

11	外国語学部
----	-------

14年次生以降

13年次生以前はp.751～

(ホームページ参照)

〔教育研究上の目的〕

外国語の高度な運用能力を養い、それをもとに、9つの研究コースにおいて、各専攻語が使用されている地域に関する地域研究、また言語研究、国際政治論研究、市民社会・国際協力論研究を行うこと

〔人材養成の目的〕

各専攻語の運用能力、専門研究を通じて獲得した知識と複眼的な視点を基盤として、グローバル化する社会に貢献しようとする人物、並びに地域研究、また言語研究、国際政治論研究、市民社会・国際協力論研究の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部は、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与する。

1. 人間に固有に備わる言語について多面的に考察する力
2. 日本語を含む諸言語の普遍性と多様性を理解し、さまざま言語事象について探求していく力
3. 社会、文化、教育など人間の生活における言語の幅広い役割を認識し、獲得した知識を積極的に活用できる力
4. 特定の国・社会・地域を、歴史・政治・経済・社会・文化など分野横断的に研究する力
5. 特定の国・社会・地域の事象や問題に関心をもち、専門的知識を駆使して深く分析する力
6. 日本を含む複数の国・社会・地域を比較することで、それぞれについて相対的に考察する力
7. 国際政治および市民社会・国際協力に関心をもち、専門的知識を駆使して深く分析する力
8. 日本語、英語を含む複数の言語で書かれた資料を読み、議論する力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学部では、ディプロマ・ポリシーに沿って、いずれも学生の能動的・積極的な参加を前提とする第一主専攻科目および研究コース科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・専攻語科目】1・2年次においては専攻外国語の基本的な運用能力を体系的・実践的に修得させる。それを土台に、3・4年次においては、より実践的、かつ専門研究に取り組む上で十分な運用能力を身につけさせる。オールラウンドな語学の基礎力が身につくように、口頭・筆記による練習を中心に授業を進める。
2. 【第一主専攻・語圏基礎科目】主に1・2年次において、専攻語が使用される地域における歴史・政治・経済・社会・文化・言語に関わる基礎的な知識を修得させる。講義形式を中心に、必要に応じ、グループワークやプレゼンテーションを織り交ぜながら授業を進める。
3. 【研究コース・導入科目】2年次秋学期に学生は各自の興味関心や志向にしたがいがい研究コースを選択するが、その準備段階として1・2年次生において、研究に必要な基礎的知識と方法論を修得させる。講義形式を中心に、必要に応じ、グループワークやプレゼンテーションを織り交ぜながら授業を進める。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究コース
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・アジア研究コース
言語研究コース
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論研究コース
市民社会・国際協力論研究コース

4. 【研究コース・コア科目】主に2年次以降，研究コースでの学びの中核として，それぞれの専門分野について知識と問題意識を深め，多角的に学ぶ。講義系科目では，必要に応じ，グループワークやプレゼンテーションを織り交ぜながら授業を進める。語学系科目では，高度な言語運用能力を身につけさせるための練習も取り入れる。
5. 【研究コース・演習科目，卒業論文】3・4年次においては，それぞれの専門分野について自ら研究課題を設定し掘り下げることで，主体的な研究能力を養う。さらに，卒業論文・卒業研究を作成することにより，構想力・論理的思考力・表現力を身につけることができる。論文の書き方を修得させるとともに，プレゼンテーションとディスカッションを中心に授業を進める。

外国語学部について (自分が所属する学科, 選択する研究コースのページと必ず合わせて読むこと)

1. 外国語学部の構成

外国語学部は英語学科・ドイツ語学科・フランス語学科・イスパニア語学科・ロシア語学科・ポルトガル語学科の6学科から構成される。学生はいずれかの学科に所属し、「第一主専攻」として各学科の専攻語の実践的な運用能力の修得をめざすとともに、その専攻語が使用される地域（語圏）について基本的なことがらを学ぶ。

2. 外国語学部の卒業要件

外国語学部の学生は、4年の修業年限を満たし、所属学科が定める「卒業に要する科目」〈全学共通科目〉〈語学科目〉〈学科科目〉を修得し、必要な単位数の最低基準を満たすと、学位「学士（外国研究）」が授与され、外国語学部を卒業することができる。

*詳細は所属学科の「卒業に要する科目, 単位数の最低基準」「標準配当表」「履修上の注意」を熟読すること。

3. 学科科目の構成

- ① 第一主専攻（専攻語, 語圏）科目
- ② 第二主専攻（または副専攻）科目
- ③ その他 科目

注意

- (1) 科目によっては、履修に際して様々な条件（外国語運用能力や履修前提科目, 受講者数など）を定めている場合がある。演習科目の中には、担当教員による試験やレポート, 面接, 成績などで選抜を行い, 受講者数を制限する場合がある。所属学科, 履修する研究コースの「履修上の注意」や開講科目担当表はもちろん、**履修科目のシラバス(講義概要)**を熟読し, 自らの研究計画に沿って早期から履修の見通しを立てていくことが求められる。
- (2) 授業タイトルが英語で表記されている科目は、原則としてすべて英語で行われる。日本語タイトルの科目であっても、外国語で進められる授業もある。詳細はすべてシラバス(講義概要)を参照すること。

4. 研究コース制度について

制度の趣旨

外国語学部の学生は、以下に掲げる9つの<研究コース>の中から自らの興味・関心に沿って任意のものを1つ選択し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。

北米研究コース／ヨーロッパ研究コース／ラテンアメリカ研究コース／ロシア・ユーラシア研究コース／言語研究コース／アジア研究コース／中東・アフリカ研究コース／国際政治論研究コース／市民社会・国際協力論研究コース

「研究コース」は、それを「第二主専攻」または「副専攻」として履修する。体系的なカリキュラムに沿って、基礎から発展的な内容へと知識を吸収し、自らの問題関心に基づく研究を通して、世界諸地域の多様性, 固有性を踏まえた地球的な視野を獲得することをめざす場合は、「第二主専攻」として履修する。多様な関心に基づく履修計画に合わせ、「副専攻」として履修することもできる。

研究コースおよび専攻の登録

「研究コース」および「第二主専攻／副専攻」の選択は、原則として2年次秋学期にLoyolaでの届出をもってなされる。具体的な日程は、Loyola掲示板（学科・専攻別）で届出要領を調べ、期日までに必ず届け出ること。卒業までの学びの根幹に関わるので、慎重に考えたうえで選択を行うこと。なお、届出を怠った場合は、卒業に差し障ることがあるので、十分に注意すること。

学部共通	英
	語
	ドイツ語
	フランス語
	イスパニア語
	ロシア語
	ポルトガル語
北米研究コース	ヨーロッパ研究コース
ヨーロッパ研究コース	アジア研究コース
アジア研究コース	中東・アフリカ研究コース
中東・アフリカ研究コース	国際政治論研究コース
国際政治論研究コース	市民社会・国際協力論研究コース

「第二主専攻」から「副専攻」への変更について

研究コースを「第二主専攻」として登録し、「副専攻」への登録変更を希望する者は、正当な理由がある場合、変更を許可される。所属学科長（および履修中の演習科目の指導教員）と面談のうえ、下記期日までに「専攻変更願」を自分の所属する学科の事務室へ提出すること。提出期間中に「専攻変更願」を学科事務室まで提出した場合に限り、次学期の履修登録時には「副専攻」としてLoyolaの自己判定画面が表示される。なお、この変更後、再び「副専攻」から「第二主専攻」に変更することは認められないので、慎重に判断すること。

*届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

対象者	「専攻変更願」提出期間	備考
4年次生	2020年7月8日～9月11日	2020年9月卒業予定者は、左記期間に「専攻変更願」を提出することはできない。
3年次生 および4年次生（在学継続者のみ）	2021年1月8日～3月12日	4年次生については、在学継続者に限る。

[特別措置]

卒業論文・卒業研究の履修登録をした者で、特別な事情があり、卒業論文・卒業研究の作成を4年次の最終学期途中で中止せざるを得ない場合に限り、春学期は2020年6月10日、秋学期は2020年11月25日までに学科へ願い出ることにより、副専攻への登録変更が特別に許可されることがある。

「副専攻」から「第二主専攻」への変更について

「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし、具体的な計画性と研究に対する強い意欲が認められた場合は、例外的に許可されることがある。変更を希望する者は、履修中または履修予定の演習科目の指導教員および所属学科長と面談すること。

なお、この変更後、再び「第二主専攻」から「副専攻」に変更することは認められないので、慎重に判断すること。

研究コースの変更について

研究コースの変更は原則として認められない。

ただし、研究コースを「第二主専攻」として登録している者は、演習科目の指導教員が研究コースの変更をやむを得ないと判断し、かつ、変更後の指導教員の受入承諾が確認されている場合に限り、許可されることがある。

また、必ず学科長と面談すること。

なお、研究コースの変更が認められた場合、「第二主専攻」から「副専攻」に変更することは認められないので、慎重に判断すること。

研究コース決定に伴う科目区分修正期間について

科目の区分は履修登録時に指定を行い、それ以降は区分変更はできない。しかし、外国語学部18年次生は、所属研究コース決定に伴う履修計画の見直し、調整を行う場合があるため、以下のとおり区分修正期間を設ける。所属コースに沿った履修計画となっているか再確認のうえ、必要があれば以下期間中に区分の修正を行うこと。この後の変更は一切できない。

対象者:外国語学部18年次生 ※留学中・休学中の学生も含む

区分の修正期間:2020年6月1日9:00～2020年6月30日21:00

対象科目:過去に履修済の科目および現在履修中の科目のうち、区分の選択が可能な全科目。ただし、以下の語学科目を除く

実施方法:Loyolaにて各自実施

- ① LoyolaのMenu-『成績』-『自己判定』をクリック
- ② 『判定学年』は4年を選択し『判定』ボタンをクリック
- ③ 自己判定/結果画面の左上の『区分変更』ボタンをクリック
- ④ 必要な科目について区分を修正し、『変更』ボタンをクリック

【区分変更不可の科目】

- ・ 自言語登録し、必修／選択必修の区分で履修している語学科目（英語学科）
- ・ 「単位付与確認書」によって区分を決定している科目
（海外短期語学講座や実践型プログラムなど）

5. 外国語学部開講科目における科目記号について

外国語学部で開講される科目で使用している記号は、原則として以下の定義による。

- ・ ローマ数字の I, II… 各学科の必修語学科目で使用する。I を履修できなければ II を履修できない。
- ・ アラビア（算用）数字の1と2 春学期を1, 秋学期を2として使用する。
- ・ アルファベットの太文字A, B… 科目の内容区分：同じ名称の科目だが講義内容が異なる科目。
- ・ アルファベットの細文字a, b… 科目のクラス区分：同じ科目のなかでのクラス分け。
- ・ （他） 他学部・他学科等で開講される科目。時間割は開講元の学部・学科を参照すること。
- ・ （隔） 隔年で開講される科目。
- ・ （重） 重複履修が可能な科目（2回以上履修可能で、いずれも卒業に必要な単位として認められる）。

6. 留学、編入学に伴う科目および単位認定について

留学した学生は帰国後、また編入した学生は編入後すみやかに学事センターの所定用紙にて申請のうえ、単位認定を受けなければならない。第二主専攻または副専攻科目として充当することを希望する場合は、学科指導と研究コース主任の指導を受けたうえで、外国語学部長、所属学科長の認定を受けなければならない。

7. 卒業論文・卒業研究について

① 卒業論文と卒業研究の履修要件

研究コースを第二主専攻として履修する場合に限り、「卒業論文・卒業研究」を履修できる。副専攻としては履修できないので注意すること。

② 卒業論文と卒業研究の違い

(1) 卒業論文

論文形式の研究成果で、表紙、目次、本文、注記、文献目録から成っていなければならない。指導教員は、原則として、履修する研究コースの演習担当教員とする。

(2) 卒業研究

論文形式以外の研究成果で、形式においては卒業論文と異なるが、内容と完成に要する知的努力において卒業論文と同等とみなせるものでなければならない。指導教員は、原則として、履修する研究コースの演習担当教員とする。卒業研究のテーマになり得るかどうかについては、指導教員と相談すること。卒業研究の提出物は、研究成果物とその成果物に対する解説・解題資料等を文書化したもの（8,000字程度）から成る。

③ 履修登録と評価

- (1) 卒業予定年次の提出学期に、「卒業論文・卒業研究」（6単位）をLoyolaにて履修登録する。したがって、3年次生の登録は認められない。
- (2) また、『2020年度外国語学部「卒業論文・卒業研究」履修登録報告シート』を指定期日までに学科事務室へ提出する。『「卒業論文・卒業研究」履修登録報告シート』の詳細については、Loyola掲示板（学科・専攻別）へ掲出するので、必ず確認すること。
- (3) 「卒業論文・卒業研究」の評価については、原則として指導教員が主査となって審査を行う。なお、主査の判断により副査を置くことができる。

学部共通	英
	語
	ドイツ語
	フランス語
	イスパハラ語
	ロシア語
	ポルトガル語
北米研究	コース
ヨーロッパ研究	コース
ラテンアメリカ研究	コース
ロシア・アジア研究	コース
言語研究	コース
アジア研究	コース
中東・アフリカ研究	コース
国際政治論	研究コース
市民社会論	研究コース

④ 卒業論文執筆要領・卒業研究実施要領

履修する研究コースの履修上の注意を熟読し、かつ主査となる教員の指導を受けること。詳細については、Loyola 掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

⑤ 提出

秋学期の卒業論文・卒業研究の提出要領は下記のとおりである。（春学期の提出については別に定める。指導教員に確認すること。）

- ・ 期間／時間：2020年12月7日（月）～14日（月） ※詳細は、Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- ・ 提出方法：Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。
- ・ 執筆要領等：研究コースのページを参照すること

8. 海外短期研修について

外国語学部の開講する「海外短期研修」は以下の5種類である。本学で開講される事前指導を含む所定のプログラムを修了し、研修に参加して所定の成果を修めた者には、所定の単位が付与される。これらの科目は通常の履修登録期間とは異なる期間・方法により履修登録を行う。また、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。なお、履修要件や研修内容、換算される単位数や充当先が異なるため、備考に記載のそれぞれの学科のページを確認するとともに、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」やグローバル教育センターのLoyola掲示板、また外国語学部のシラバス（講義概要）を熟読すること。

[海外短期研修科目]

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
N99221	SAC121-51e00	STUDY ABROAD (SOAS, UNIVERSITY OF LONDON)	4	春	英語学科教員	1～4	p.546
N99217	SAC117-51e00	STUDY ABROAD (OXFORD UNIVERSITY)	2	春	英語学科教員	1～4	p.546
N99202	AEU325-52g00	海外短期研修（トリア大学）	2	春	ドイツ語学科教員	3・4	p.556
N99201	SAC101-53m00	海外短期研修（パリ政治学院）	4	秋	フランス語学科教員	1～4	p.564
N99218	SAC201-54m00	海外短期研修（教皇立ハベリアナ大学）	2	春	イスパニア語学科教員	2～4	p.574

9. ナンバリングについて

ナンバリングについては、履修要覧〔ガイド・資料編〕pp.21～24を参照すること。

外国語学部の分野コード一覧

分野コード	分野名
AAF	地域研究（アフリカ）
AEU	地域研究（ヨーロッパ）
ALA	地域研究（ラテンアメリカ）
ANA	地域研究（北米）
ARE	地域研究（ロシア・ユーラシア）
ARS	地域研究
ART	美術史
ASA	地域研究（アジア）
CMF	複合領域
ELT	英文学
ENG	英語
FRN	フランス語
GMN	ドイツ語
GRP	卒業論文
GST	グローバル・スタディーズ
HSP	イスパニア語
HST	歴史
ICP	国際協力論
IRS	国際関係論
LGC	言語聴覚障害学
LGE	言語学（英語教授法）
LGF	言語学（フランス語）

分野コード	分野名
LGG	言語学 (ドイツ語)
LGH	言語学 (スペイン語)
LGJ	言語学 (日本語教授法)
LGP	言語学 (ポルトガル語)
LGR	言語学 (ロシア語)
LIT	文学
LNG	言語学
PHL	哲学
POR	(ブラジル) ポルトガル語
RUS	ロシア語
SAC	留学
SOC	社会学
TCP	教職科目

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究 コース
ヨーロッパ 研究コース
ラテンアメリカ 研究コース
ロシア・ ユーラシア 研究コース
言語研究 コース
アジア 研究コース
中東・アフリ カ研究コース
国際政治論 研究コース
市民社会・ 国際協力論 研究コース

英語学科

〔教育研究上の目的〕

卓越した英語運用能力を養い、地域研究、言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（言語学、人文・社会科学、英語圏に関する基礎知識）を修得すること。

〔人材養成の目的〕

英語の高度な運用能力を基礎として、グローバル化する社会に貢献しうる人物、並びに地域研究、言語研究等の専門家を養成すること。

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語参照枠（CEFR）におけるC1相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し、それに加えてできるだけ多くの者が同C2相当（C1を超えるレベル）に到達することを目標とします。

1. 英語の「聴く」「読む」に代表される受容的言語活動（receptive activities）に関する能力
2. 英語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動（productive activities）に関する能力
3. 英語の会話や交渉に代表される相互行為活動（interactive activities）に関する能力
4. 英語の通訳・翻訳などに代表される仲介活動（mediating activities）に関する能力
5. 英語圏の歴史・政治・経済・社会・文化について、世界での位置づけおよび日本との比較を通して理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修英語科目】1・2年次において集中的に学ぶこれらのクラス群では、様々なアクティビティや論文作成を通じて、英語「で」考え、発信し、議論できる4技能におけるアカデミックな英語運用能力の向上を目指す。また、英語が公用語とされている地域の文化・社会についての知識も身につけさせる。授業は、講義、グループワーク、ペアワークなど様々な授業形態を通して多角的に展開されるが、特にプレゼンテーションを重視する科目が多く、内容豊かな事柄をいかに効果的に英語で理解、発信していけるかを追求する。
2. 【第一主専攻・英語圏基礎科目】主に2年次において、英語圏に関する歴史や文化、社会、また言語そのものに関するクラスで学ぶことを通じて、英語圏に関しての基礎知識を身につけさせる。授業は、講義、グループワーク、ペアワーク、またプレゼンテーションなどを織り交ぜて多角的に展開される。
3. 【第一主専攻・英語・英語圏研究科目】1年次から4年次にかけて、学生はそれぞれの興味や関心に応じて選択して取れる科目を通じて、英語運用能力をさらに伸ばすとともに、英語や英語圏に関する知識を深化させることができる。授業は、講義、グループワーク、ペアワーク、またプレゼンテーションなどを通して多角的に展開され、参加型で思考しながら学ぶことが強調される。

1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉

必修	2単位	[体育]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	[高学年向け教養科目2単位含む]

〈語学科目〉

必修	8単位
----	-----

〈学科科目〉

第一主専攻（専攻語）科目	36単位	┌ 必修科目 16単位 └ 選択科目 20単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	58単位	

合計 124単位

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる (注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

語学科目 (8単位)	英語以外の指定された同一言語 (注1)
------------	---------------------

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
第一主専攻 (16単位)	必修 (16単位)	ENGLISH SKILLS A-1 ENGLISH SKILLS A-2 ENGLISH COMPOSITION A-1 ENGLISH COMPOSITION A-2 CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD1 CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD2	2 2 1 1 2 2	ENGLISH SKILLS B-1 ENGLISH SKILLS B-2 ENGLISH COMPOSITION B-1 ENGLISH COMPOSITION B-2	2 2 1 1			
	選択 (20単位)		[英語圏基礎科目]から4単位履修すること	4				
第二主専攻または副専攻 (36単位)	第二主専攻として履修する場合							
							導入科目	6
							コア科目	20
							演習科目	4
							卒業論文・卒業研究	6
副専攻として履修する場合 (16単位)	副専攻として履修する場合							
							導入科目	6
							コア科目	10
その他 (注3)	選択 (22または42単位)	①第一主専攻 (英語) 選択科目の [英語・英語圏研究科目] ([3・4年次英語科目] も含む) ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目 (実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(英語・英語選択科目及び必修語学科目で選択した言語を除く。上限8単位), ⑥SAIMSプログラム科目 (上限4単位, 詳細はp.96参照。※開講元が全学共通科目のみ) で充当する。						22 / 42

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113~を参照。

(注2) [英語・英語圏研究科目] ([3・4年次英語科目] も含む)は科目ごとに履修可能年次が異なるため、開講科目担当表で確認すること。

(注3) 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には22単位、副専攻として履修した場合には42単位となる。

学部共通	英語
	ドイツ語
	フランス語
	イスパハラ語
	ロシア語
	ポルトガル語
	北米研究コース
	ヨーロッパ研究コース
	ラテンアメリカ研究コース
	ロシア・アジア研究コース
	言語研究コース
	アジア研究コース
	中東・アフリカ研究コース
	国際政治論研究コース
	市民社会・国際協力論研究コース

16・17年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

語学科目 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)
---------------	--------------------

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
第一主専攻	必修 (16単位)	ENGLISH SKILLS A-1	2	ENGLISH SKILLS B-1	2				
		ENGLISH SKILLS A-2	2	ENGLISH SKILLS B-2	2				
		ENGLISH COMPOSITION A-1	1	ENGLISH COMPOSITION B-1	1				
		ENGLISH COMPOSITION A-2	1	ENGLISH COMPOSITION B-2	1				
		CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD1	2						
		CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD2	2						
	選択 (20単位)			[英語圏基礎科目]から4単位履修すること	4				
		[英語・英語圏研究科目]([3・4年次英語科目]も含む)から16単位履修すること(注2)						16	
第二主専攻または副専攻	第二主専攻として履修する場合								
	選択 (36 (40※)単位)	導入科目						6	
		コア科目						20	
		演習科目						4 (8※)	
		卒業論文・卒業研究						6	
副専攻として履修する場合									
選択 (16単位)	導入科目						6		
	コア科目						10		
(注3)その他	選択 (22 (42※)単位) または	①第一主専攻(英語)選択科目の[英語・英語圏研究科目]([3・4年次英語科目]も含む) ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(英語・英語選択科目及び必修語学科目で選択した言語を除く。上限8単位), ⑥SAIMSプログラム科目(上限4単位, 詳細はp.96参照。※開講元が全学共通科目のみ)で充当する。						22 (18※) /42	

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113~を参照。

(注2) [英語・英語圏研究科目]([3・4年次英語科目]も含む)は科目ごとに履修可能年次が異なるため、開講科目担当表で確認すること。

(注3) 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には22単位、副専攻として履修した場合には42単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は、その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

14・15年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (22単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

語学科目 (8単位)	英語以外の指定された同一言語(注1)
---------------	--------------------

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学 科 目	第一主専攻 必修 (16単位)	ENGLISH SKILLS A-1	2	ENGLISH SKILLS B-1	2				
		ENGLISH SKILLS A-2	2	ENGLISH SKILLS B-2	2				
		ENGLISH COMPOSITION A-1	1	ENGLISH COMPOSITION B-1	1				
		ENGLISH COMPOSITION A-2	1	ENGLISH COMPOSITION B-2	1				
		CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD1	2						
		CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD2	2						
	選択 (20単位)			[英語圏基礎科目]から4単位履修すること	4				
						[3・4年次英語科目]から8単位履修すること(注2)		8	
						[英語・英語圏研究科目]から8単位履修すること(注2)		8	
第二主専攻または副専攻 選択 (36(40※)単位)	第二主専攻として履修する場合								
					導入科目			6	
						コア科目		20	
						演習科目		4(8※)	
						卒業論文・卒業研究		6	
選択 (16単位)	副専攻として履修する場合								
					導入科目			6	
					コア科目			10	
(注3)その他 選択 (22(42(18※)または)	①第一主専攻(英語)選択科目の[英語・英語圏研究科目]([3・4年次英語科目]も含む) ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(英語・英語選択科目及び必修語学科目で選択した言語を除く。上限8単位), ⑥SAIMSプログラム科目(上限4単位, 詳細はp.96参照。※開講元が全学共通科目のみ)で充当する。							22(18※)/42	

(注1) 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については, p.113~を参照。

(注2) [3・4年次英語科目][英語・英語圏研究科目]は科目ごとに履修可能年次が異なるため, 開講科目担当表で確認すること。

(注3) 「その他」の単位数は, 研究コースを第二主専攻として履修した場合には22単位, 副専攻として履修した場合には42単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース, 中東・アフリカ研究コース, 国際政治論研究コース, 市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は, その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

学部共通	英語
	ドイツ語
	フランス語
	イスパハラ語
	ロシア語
	ポルトガル語
	北米研究コース
	ヨーロッパ研究コース
	ラテンアメリカ研究コース
	ロシア・アジア研究コース
	言語研究コース
	アジア研究コース
	中東・アフリカ研究コース
	国際政治論研究コース
	市民社会・国際協力論研究コース

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」 pp.531～535と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」 p.533に解説があるので参照すること。
- * 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

① 第一主専攻必修科目について

- (1) 1年次において「ENGLISH SKILLS A-1, A-2」(4単位)、「ENGLISH COMPOSITION A-1, A-2」(2単位)、「CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1, 2」(4単位)、2年次において「ENGLISH SKILLS B-1, B-2」(4単位)、「ENGLISH COMPOSITION B-1, B-2」(2単位)を履修する。
- (2) 1・2年次必修科目は、英語を読む、書く、聴く、話す基礎力をつけることを目的とするため、すべてグループ指定である。グループ分けは、入学時の英語プレースメントテストの結果によって行う。

② 第一主専攻選択科目について

- (1) 2年次に、開講科目担当表の「英語圏基礎科目」から必要な単位数(4単位)を満たすよう履修する。
- (2) 「3・4年次英語科目」は、英語の更に進んだ運用能力をつけることを目的とする科目群である。開講科目担当表に記載された科目から必要な単位数(8単位)を満たすよう履修する。(14年次生・15年次生対象)
16年次生以降については、「英語・英語圏研究科目」(16単位)の一部として統合される。
- (3) 「英語・英語圏研究科目」は、英語や英語圏に関する知識を深化することを目的とする科目群である。開講科目担当表に記載された科目から指定単位数(14年次生・15年次生は8単位、16年次生以降は16単位)を履修する。履修可能年次が科目ごとに異なるため、開講科目担当表で確認すること。
- (4) 履修にあたってのその他の注意
 1. 1・2年次「英語必修科目」(16単位)、2年次「英語圏基礎科目」(4単位)は、いずれも定められた単位を超えて修得しても卒業単位に充当することはできない。
 2. 14年次生・15年次生は、「英語・英語圏研究科目」(8単位)、「3・4年次英語科目」(8単位)を指定された要件以上に修得した場合、すべて「学科科目：その他」に充当する。
 3. 16年次生以降は、「英語・英語圏研究科目」(「3・4年次英語科目」も含まれる)(16単位)を指定された要件以上に修得した場合、すべて「学科科目：その他」に充当する。
 4. 言語教育研究センターの英語及び英語選択科目を履修しても、卒業に必要な単位としては、認められない。

③ 第二主専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部開設される9つの研究コース*のうち任意の一つを、第二主専攻または副専攻として履修し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
*北米、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、ロシア・ユーラシア、言語、アジア、中東・アフリカ、国際政治論、市民社会・国際協力論の各研究コース
- (2) 第二主専攻または副専攻の履修については、本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ、ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
- (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで、他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

⑤ 時間割について

「開講科目担当表」において、備考欄の「(コ)」は、その科目が研究コース科目であることを示す。研究コース科目の履修登録については、以下の通り行うこと。この記号のない科目の履修登録については、「英語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで、履修登録すること。

- Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに記載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて、履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり、参照先をまず確認する必要がある。）
- Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで、履修登録すること。

⑥ 専攻語(英語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」は必修である。p.116～を参照し、専攻語(英語)以外の指定された言語の中から1つの言語を選択して8単位履修すること。8単位は全て同一の言語でなければならない。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがって英語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語(英語)以外にもう1つ、または複数の外国語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- 標準配当表「語学科目」での必修8単位に加え、さらに専攻語(英語)以外の語学科目を履修し、「全学共通科目」の選択科目として8単位まで充当することができる。履修できる科目はp.117～を参照すること。なお、標準配当表「語学科目」で選択したものと同一言語を履修することもできる。
- 上記(1)とは別に、学科が指定する言語（英語及び必修語学科目で選択した言語以外）の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し、「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。履修できる科目はp.117～を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち、英語学科学生が参加できる研修は以下の3種類である。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、上智大学の卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まずp.93～を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター（グローバル教育センター）に掲載される詳細情報を参照すること。

- STUDY ABROAD (SOAS, UNIVERSITY OF LONDON) p.546
- STUDY ABROAD (OXFORD UNIVERSITY) p.546
- 海外短期研修(パリ政治学院) p.564

⑧ 英語学科「第一主専攻選択科目」と各研究コース「コア科目」のクロスリスティング（重複開講）について

英語学科「第一主専攻選択科目」の一部は研究コース「コア科目」としても開講されている。それらの科目を「第一主専攻選択科目」として履修するか「コア科目」として履修するか、どちらかを選ばなくてはならない。同一の科目を「第一主専攻選択科目」と「コア科目」の両方に算入することは出来ない。「第一主専攻選択科目」のどの科目が「コア科目」として開講されているかについては、開講科目表の備考欄の注記を参照のこと。

⑨ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目， 秋：秋学期・3Q・4Q 科目

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ研究
ロシア研究
言語研究
アジア研究
中東・アフリカ研究
国際政治論
市民社会論

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕※英語学科生のみ履修可

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	520011	ENG101-51e00	ENGLISH SKILLS A-1	2	春	出口 真紀子	1	○	Aグループ
						MORRELL Audrey			Bグループ
						FAIRBROTHER Lisa			Cグループ
						廣田 秀孝			Dグループ
						OKIMOTO Kenneth			Eグループ
						MORRELL Audrey			Fグループ
						* DEVITTE Wayne			Gグループ
						OKIMOTO Kenneth			Hグループ
	520021	ENG102-51e00	ENGLISH SKILLS A-2	2	秋	出口 真紀子	1	○	Aグループ
						MORRELL Audrey			Bグループ
						FAIRBROTHER Lisa			Cグループ
						廣田 秀孝			Dグループ
						OKIMOTO Kenneth			Eグループ
						MORRELL Audrey			Fグループ
						* DEVITTE Wayne			Gグループ
						OKIMOTO Kenneth			Hグループ
	520111	ENG103-51e00	CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1	2	春	WILLIAMS Laurence	1	○	ABグループ
						MACINTYRE Robert			CDグループ
						* HUNTER Christopher			EFグループ
						KAUFMAN Marc			GHグループ
	520121	ENG104-51e00	CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 2	2	秋	WILLIAMS Laurence	1	○	ABグループ
						MACINTYRE Robert			CDグループ
						未 定			EFグループ
						KAUFMAN Marc			GHグループ
	504011	ENG111-51e00	ENGLISH COMPOSITION A-1	1	春	MORRELL Audrey	1	○	Aグループ
						KAUFMAN Marc			Bグループ
						FURUKAWA Gavin			Cグループ
						FURUKAWA Gavin			Dグループ
廣田 秀孝						Eグループ			
廣田 秀孝						Fグループ			
MORRELL Audrey						Gグループ			
YOUNG David						Hグループ			
504012	ENG112-51e00	ENGLISH COMPOSITION A-2	1	秋	MORRELL Audrey	1	○	Aグループ	
					KAUFMAN Marc			Bグループ	
					FURUKAWA Gavin			Cグループ	
					FURUKAWA Gavin			Dグループ	
					廣田 秀孝			Eグループ	
					廣田 秀孝			Fグループ	
					MORRELL Audrey			Gグループ	
					YOUNG David			Hグループ	
520211	ENG201-51e00	ENGLISH SKILLS B-1	2	春	YOUNG David	2	○	Aグループ	
					* KALLENDER Paul			Bグループ	
					WILLIAMS John			Cグループ	
					WILLIAMS Laurence			Dグループ	
					YOUNG David			Eグループ	
					FURUKAWA Gavin			Fグループ	
					石井 紀子			Gグループ	
					大塚 祐子			Hグループ	
520221	ENG202-51e00	ENGLISH SKILLS B-2	2	秋	YOUNG David	2	○	Aグループ	
					未 定			Bグループ	
					WILLIAMS John			Cグループ	
					WILLIAMS Laurence			Dグループ	
					YOUNG David			Eグループ	
					FURUKAWA Gavin			Fグループ	
					石井 紀子			Gグループ	
					大塚 祐子			Hグループ	

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考
必修科目	504021	ENG211-51e00	ENGLISH COMPOSITION B-1	1	春	MACINTYRE Robert	2	○	Aグループ
						MACINTYRE Robert			Bグループ
						*KALLENDER Paul			Cグループ
						小 塩 和 人			Dグループ
						飯 島 真里子			Eグループ
						大 塚 祐 子			Fグループ
						北 原 真 冬			Gグループ
	北 原 真 冬	Hグループ							
	504031	ENG212-51e00	ENGLISH COMPOSITION B-2	1	秋	MACINTYRE Robert	2	○	Aグループ
						MACINTYRE Robert			Bグループ
						未 定			Cグループ
						小 塩 和 人			Dグループ
						飯 島 真里子			Eグループ
						大 塚 祐 子			Fグループ
北 原 真 冬						Gグループ			
北 原 真 冬	Hグループ								

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考
選択科目	〔英語圏基礎科目〕								
	521257	ANA157-51e00	AMERICAN STUDIES 1	2	春	石 井 紀 子	2	○	注6
	521258	ANA158-51e00	AMERICAN STUDIES 2	2	秋	石 井 紀 子	2	○	注6
	521275	ANA175-51e00	MIGRATION STUDIES	2	秋	廣 田 秀 孝	2	○	注6, 旧「Asia-Pacific Studies 1」
	521274	ELT141-51e00	THEORETICAL PERSPECTIVES ON LITERATURE	2	休講	小 川 公 代	2	○	注6, 旧「Theoretical Perspectives on Literature 1」
	521280	ELT151-51j00	英文学講読1	2	春	東 郷 公 徳	2		[60名], 注6, 旧「英文学講読 (4単位)」
	521281	ELT152-51j00	英文学講読2	2	秋	東 郷 公 徳	2		[60名], 注6, 旧「英文学講読 (4単位)」
	521278	LNG177-51e00	THE SOUNDS AND VARIETIES OF LANGUAGES 1	2	春	北 原 真 冬	2	○	[66名], 注6, 旧「ENGLISH LINGUISTICS 1」
	521279	LNG178-51e00	THE SOUNDS AND VARIETIES OF LANGUAGES 2	2	休講	北 原 真 冬	2	○	注6, 旧「ENGLISH LINGUISTICS 2」
	522903	LNG123-51e00	TOPICS IN LINGUISTICS A	2	休講	大 塚 祐 子	2	○	注6, 旧「TOPICS IN LINGUISTICS 1」
	522904	LNG124-51e00	TOPICS IN LINGUISTICS B	2	春	大 塚 祐 子	2	○	[60名], 注6, 旧「TOPICS IN LINGUISTICS 2」
	〔英語・英語圏研究科目〕								
	501269	LNG196-51e00	INTRODUCTION TO PSYCHOLINGUISTICS	2	秋	吉 田 研 作	1・2	○	[200名]
	501267	ELT176-51j00	シェイクスピア入門	4	春	東 郷 公 徳	1~4		[200名]
	501384	ENG161-51e00	SKILLS FOR STUDY ABROAD 1A	1	休講		1~4	○	
	501385	ENG171-51e00	SKILLS FOR STUDY ABROAD 1B	1	休講		1~4	○	
	501386	ENG162-51e00	SKILLS FOR STUDY ABROAD 2A	1	休講		1~4	○	
	501387	ENG172-51e00	SKILLS FOR STUDY ABROAD 2B	1	休講		1~4	○	
	501388	EDU301-51e00	DIVERSITY AND INCLUSION IN EDUCATION 1	2	春	YOUNG David	2~4	○	[30名]
	501389	EDU302-51e00	DIVERSITY AND INCLUSION IN EDUCATION 2	2	秋	YOUNG David	2~4	○	[30名]
	501381	AEU306-50e00	BRITISH HISTORY AND CULTURE IN A GLOBAL CONTEXT 1	2	休講	WILLIAMS Laurence	2~4	○	注2, (コ)
	501382	AEU307-50e00	BRITISH HISTORY AND CULTURE IN A GLOBAL CONTEXT 2	2	秋	WILLIAMS Laurence	2~4	○	[80名], 注2, (コ)
	501360	SOC341-51e00	SOCIAL VIOLENCE 1	2	休講		2~4	○	
	501361	SOC342-51e00	SOCIAL VIOLENCE 2	2	休講		2~4	○	
	505400	CMF384-51j00	英語と社会1	2	春	コーディネータ 東 郷 公 徳	2~4		輪講

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ
研究コース
ラテンアメリ
カ研究コース
ロシア・
アジア・
言語研究
研究コース
アジア
中東・アフリ
カ研究コース
国際政治論
研究コース
市民社会
研究コース

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考	
選択科目	505410	CMF385-51j00	英語と社会2	2	秋	コーディネータ 東郷公徳	2~4		輪講	
	501383	ART383-51e00	(隔) FILM STUDIES	4	休講	WILLIAMS John	2~4	○	旧「FILM STUDIES 1(2単位)」, 「FILMS STUDIES 2(2単位)」	
	501338	ANA307-50e00	(隔) PSYCHOLOGY OF DISCRIMINATION	2	休講	出口真紀子	2~4	○	注3, (コ)	
	501340	ANA308-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 1	2	春	出口真紀子	2~4	○	注3, 注4, 注8, (コ)	
	501341	ANA309-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 2	2	秋	出口真紀子	2~4	○	注3, 注4, 注8, (コ)	
	501295	LNG304-50e00	(重) INTERCULTURAL INTERACTION 1	2	春	FAIRBROTHER Lisa	2~4	○	注4, (コ)	
	501296	LNG305-50e00	(隔) (重) INTERCULTURAL INTERACTION 2	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2~4	○	注4, (コ)	
	501379	PHL331-51e00	HUMANS, ANIMALS AND NATURE	2	春	MORRELL Audrey	2~4	○	[30名]	
	501380	PHL332-51e00	ANIMALS AND SOCIETY	2	秋	MORRELL Audrey	2~4	○	[30名]	
	501318	ANA305-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 1	2	春	石井紀子	2~4	○	注3, (コ)	
	501319	ANA306-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 2	2	休講	石井紀子	2~4	○	注3, (コ)	
	501286	GST301-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 1	2	休講	飯島真里子	2~4	○	注3, 注5, (コ)	
	501287	GST302-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 2	2	秋	飯島真里子	2~4	○	注3, 注5, (コ)	
	501356	AEU303-50e00	EUROPEAN CINEMA 1	2	春	WILLIAMS John	2~4	○	[40名], 注2, 旧「Contemporary European Cinema」, (コ)	
	501357	AEU304-50e00	(隔) (重) EUROPEAN CINEMA 2	2	秋	WILLIAMS John	2~4	○	[40名], 注2, 旧「Contemporary European Cinema」, (コ)	
	501354	AEU301-50e00	(隔) (重) BRITISH CULTURE AND FICTION 1	2	休講	小川公代	2~4	○	注2, 旧「British Society and Literature 1」, (コ)	
	501355	AEU302-50e00	(隔) (重) BRITISH CULTURE AND FICTION 2	2	休講	小川公代	2~4	○	注2, 旧「British Society and Literature 2」, (コ)	
	501280	LNG301-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 1	2	休講	坂本光代	3・4	○	注3, 注4, (コ)	
	501281	LNG302-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 2	2	休講	坂本光代	3・4	○	注3, 注4, (コ)	
	501329	ARS329-51e00	(重) AUSTRALIAN SOCIETY 1	2	休講		3・4	○		
	501330	ARS330-51e00	(重) AUSTRALIAN SOCIETY 2	2	休講		3・4	○		
	501336	ARS436-51e00	(重) SEMINAR (AUSTRALIAN STUDIES) 1	2	休講		3・4	○		
	501337	ARS437-51e00	(重) SEMINAR (AUSTRALIAN STUDIES) 2	2	休講		3・4	○		
	501322	ANA403-50e00	(重) SEMINAR (AMERICAN MEDIA AND FILM) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	○	注3, (コ)	
	501323	ANA404-50e00	(重) SEMINAR (AMERICAN MEDIA AND FILM) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	○	注3, (コ)	
	[3・4年次英語科目] ※16年次生以降については、[英語・英語圏研究科目]に含まれる。									
	523101	ENG305-51e00	ENGLISH CONVERSATION 1A	1	1Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION A(2単位)」	
	523102	ENG312-51e00	ENGLISH CONVERSATION 1B	1	2Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION A(2単位)」	
	523103	ENG306-51e00	ENGLISH CONVERSATION 2A	1	3Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION B(2単位)」	
	523104	ENG313-51e00	ENGLISH CONVERSATION 2B	1	4Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION B(2単位)」	
	501258	ENG307-51e00	INTRODUCTION TO TRANSLATION	4	秋	*田辺希久子	3・4	○	[30名]	
	501248	ENG308-51e00	PRESENTATION SKILLS 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	○	[35名]	
	501249	ENG309-51e00	PRESENTATION SKILLS 2	2	秋	廣田秀孝	3・4	○	[30名]	
501245	ENG310-51e00	ACADEMIC WRITING 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	○	[20名]		
501246	ENG311-51e00	ACADEMIC WRITING 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	○	[20名]		
501092	ENG392-51e00	CREATIVE WRITING 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	○	[30名]		
501093	ENG393-51e00	CREATIVE WRITING 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	○	[30名]		
501250	ENG314-51e00	JAPANESE-ENGLISH TRANSLATION 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	○	[40名]		
501251	ENG315-51e00	JAPANESE-ENGLISH TRANSLATION 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	○	[40名]		
523001	ENG316-51e00	READING SKILLS A	2	春	小塩和人	3・4	○	[30名], 旧「READING SKILLS 1」		
523002	ENG317-51e00	READING SKILLS B	2	秋	小塩和人	3・4	○	[30名], 旧「READING SKILLS 2」		
523003	ENG326-51e00	READING SKILLS C	2	休講	小川公代	3・4	○			
523004	ENG327-51e00	READING SKILLS D	2	休講	小川公代	3・4	○			
501106	ENG318-51e00	DISCUSSION AND DEBATE 1	2	春	WILLIAMS Laurence	3・4	○	[30名]		
501107	ENG319-51e00	DISCUSSION AND DEBATE 2	2	秋	YOUNG David	3・4	○	[30名]		
501256	ENG320-51e00	BUSINESS COMMUNICATION 1	2	春	YOUNG David	3・4	○	[30名]		
501257	ENG321-51e00	BUSINESS COMMUNICATION 2	2	秋	FURUKAWA Gavin	3・4	○	[30名]		

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	501254	ENG322-51e00	DISCUSSION ON CONTEMPORARY ISSUES 1	2	春	MACINTYRE Robert	3・4	○	[30名], 注7
	501255	ENG323-51e00	DISCUSSION ON CONTEMPORARY ISSUES 2	2	秋	MACINTYRE Robert	3・4	○	[30名], 注7
	501350	ENG324-51e00	VOCABULARY FOR ACADEMIC PURPOSES 1	2	春	廣 田 秀 孝	3・4	○	[30名]
	501351	ENG325-51e00	VOCABULARY FOR ACADEMIC PURPOSES 2	2	秋	廣 田 秀 孝	3・4	○	[30名]
	522800	ENG300-51e00	GLOBAL PERSPECTIVES	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	○	[35名]
	099471	GST202-02e00	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 1	2	2Q	東 大 作		○	(他) グローバル教育センター, [50名]
	099472	GST203-02e00	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 2	2	4Q	東 大 作		○	(他) グローバル教育センター, [50名]
	099473	GST102-02e00	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	2	1Q	東 大 作		○	(他) グローバル教育センター, [110名]
	099473	GST102-02e00	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	2	休講	東 大 作		○	(他) グローバル教育センター
	ART201	ART201-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/VISUAL CULTURE 1	4	秋	HAYASHI Michio	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	ART250	ART250-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/VISUAL CULTURE 2	4	春	MURAI Noriko	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	LIT201	LIT201-65e00	LITERARY GENRES	4	秋	KONO Shion	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	LIT231	LIT231-65e00	INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE	4	春	YIU Angela	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	RPH201	RPH201-65e00	INTRODUCTION TO PHILOSOPHY	4	秋	OKITA Kiyokazu	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	IBE200	IBE200-65e00	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	春	ASANO Akihito	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	IBE200	IBE200-65e00	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	秋	FUENTES CORDOBA Gabriel	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	IBE201	IBE201-65e00	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	春	SAKANE Michiru	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	IBE201	IBE201-65e00	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	秋	ISAKA Naoto	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	ANT202	ANT202-65e00	INTRODUCTION TO CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	4	休講	FAHY Sandra	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	ANT304	ANT304-65e00	TECHNOLOGY AND NATURE IN JAPAN	2	春	WATANABE Takehiro	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	SOC201	SOC201-65e00	INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	4	春	WANK David	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	HST251	HST251-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 1	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	HST252	HST252-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 2	4	春	SAALER Sven	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	POL201	POL201-65e00	THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	4	秋	* IONESCU Magdalena	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	POL205	POL205-65e00	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS	4	休講	ANNO Tadashi	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	POL210	POL210-65e00	INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	秋	ITO Takeshi	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1

学部共通	英
語	
ドイツ語	
フランス語	
イスパハラ語	
ロシア語	
ポルトガル語	
北米研究	コース
ヨーロッパ	研究コース
ラテンアメリカ	研究コース
ロシア・アジア	研究コース
言語研究	コース
アジア	研究コース
中東・アフリ	カ研究コース
国際政治論	研究コース
市民社会	研究コース

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	[教職科目]								
	501259	LGE213-51j00	英語科教育法 A	2	春	渡 部 良 典	2~4		[40名], 注4
	501375	LGE216-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH B	2	春	佐 藤 敬 典	2~4	○	注4, 旧「英語科教育法 B」
	501261	LGE214-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH C	2	春	和 泉 伸 一	2~4	○	[36名], 注4
	501349	LGE215-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH D	2	秋	MACINTYRE Robert	2~4	○	[40名], 注4
	501376	LGE217-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH E	2	秋	峰 松 愛 子	2~4	○	[30名], 注4, 旧「METHODS IN TEACHING ENGLISH E(4単位)」

(コ) : この科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「外国語学部コース科目」の時間割を参照すること。

注1 : 国際教養学部の科目を履修する場合には、学事センターの指示に従い、所定の手続きをふむこと。

注2 : ヨーロッパ研究コースとのクロスリスティング科目

注3 : 北米研究コースとのクロスリスティング科目

注4 : 言語研究コースとのクロスリスティング科目

注5 : アジア研究コースとのクロスリスティング科目

注6 : 英語学科2年次生以上のみ履修可。

注7 : 英語学科3・4年次生のみ履修可。

注8 : 2017年次生以降の学生が履修する場合は、言語研究コース科目にはならない。

p.541の⑧を参照すること。

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
	N99221	SAC104-51e00	STUDY ABROAD (SOAS, UNIVERSITY OF LONDON)	4	春	英語学科教員	1~4	○	注1, 2, 3
	N99217	SAC103-51e00	STUDY ABROAD (OXFORD UNIVERSITY)	2	春	英語学科教員	1~4	○	注1, 2, 3

注1 : 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注2 : 付与される単位は、「全学共通科目(選択科目)」もしくは「学科科目:その他」に充当される。

注3 : 評価はP(合格)・X(不合格)を使用する。

ドイツ語学科

〔教育研究上の目的〕

ドイツ語の高度な運用能力を養い、地域研究、言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学、ドイツ語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

ドイツ語の高度な運用能力を基礎として、グローバル化する社会に貢献しうる人物、並びに地域研究、言語研究等の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語参照枠（CEFR）におけるB2相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し、それに加えてできるだけ多くの者が同C1相当（海外の大学院で学べるレベル）に到達することを目標とします。

1. ドイツ語の「聴く」「読む」に代表される受容的言語活動(receptive activities)に関する能力
2. ドイツ語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動(productive activities)に関する能力
3. ドイツ語の会話や交渉に代表される相互行為活動(interactive activities)に関する能力
4. ドイツ語の通訳・翻訳などに代表される仲介(mediating activities)活動に関する能力
5. ドイツ語圏の歴史・文化・政治・社会について、世界での位置づけや特徴および日本との関係や比較を踏まえて理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修科目（基礎ドイツ語I・II）】1・2年次では、文法・読解を中心とする講義・演習形式の授業と、複数のネイティブスピーカーの教員と日本人教員が連携して「聞く、話す、読む、書く」の4技能をペアワーク、グループワーク、プレゼンテーションなどを含む実践的練習によって伸ばす授業を通して、ドイツ語の基礎的運用能力の修得を目指す。コミュニケーションの授業においては、教員の授業における使用言語も主にドイツ語である。いずれの授業においても、能動的な授業参加が前提であり、授業中および授業外における主体的な学習が求められる。
2. 【第一主専攻・必修科目（ドイツ語III・専門読解準備コース）】1・2年次で修得したドイツ語の基礎学力を用いて、3・4年次では、実践的に語学力を運用する高度なスキルを学ぶ。表現と聴解演習からなるドイツ語IIIでは、授業は主にドイツ語で進められ、ペアやグループでのコミュニケーションやプレゼンテーション、聴解能力を高める聞き取りや書き取りなど、多様な形式で学ばせる。また専門読解準備コースでは、言語、思想・文化、政治・社会の3領域について、より高度な内容の文献講読を通して、専門的な内容の読解をする力を身につけさせる。
3. 【第一主専攻・語圏基礎科目（ドイツ語圏研究）】1・2年次において、ドイツ語圏における歴史・政治・経済・社会・文化・言語など、ドイツ語を基盤として今後ドイツ語圏について学んでいくための基礎的知識を身につけることを目指す。また、文献検索やレポート作成などの基礎的な学術能力を身につけさせる。主に在外履修をはじめ留学に行く学生向けに、ドイツ語圏での生活や大学での学びのための準備も行う。授業では講義の他、グループワークやプレゼンテーションなども実施される。
4. 【在外履修に伴う履修科目】基礎ドイツ語IIとドイツ語圏研究の一部およびドイツ語IIIは、2年次秋学期におけるドイツ語圏の協定校での在外履修によって、修得することができる。また在外履修や交換留学から帰国した学生は、学部の研究コース科目のうち、学科が「日独比較研究」科目として指定する科目（通訳・翻訳を含む）を履修し、ドイツ語圏からの留学生と共に学ぶことで、異文化間コミュニケーション能力を高めるとともに、各分野の比較研究を深める。

学部共通	英	語	ドイツ語
フランス語	イスパハラ語	ロシア語	ポルトガル語
北米研究	ヨーロッパ	ロシア	中東・アフリ
研究コース	ロシア	アジア	国際政治論
研究コース	ロシア	アジア	国際市民社会論
研究コース	ロシア	アジア	国際市民社会論

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉

- 必修 2単位 [体 育]
- 選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
- 選 択 20単位 [高学年向け教養科目2単位含む]

〈語学科目〉

- 必修 4単位

〈学科科目〉

- | | | | | |
|--------------|------|---|------|------|
| 第一主専攻（専攻語）科目 | 40単位 | } | 必修科目 | 32単位 |
| | | | 選択科目 | 8単位 |

第二主専攻（または副専攻）科目・その他54単位

合計	124単位
----	-------

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる (注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

語学科目 (4単位) 必修	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2	
	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
第一主専攻 (必修32単位)	基礎ドイツ語 I a-1	2	基礎ドイツ語 II a-1	2					
	基礎ドイツ語 I a-2	2	基礎ドイツ語 II a-2	2					
選択 (8単位)	基礎ドイツ語 I b-1	4	基礎ドイツ語 II b-1	6					
	基礎ドイツ語 I b-2	4	基礎ドイツ語 II b-2	2					
選択 (8単位)	ドイツ語圏研究A	2	ドイツ語圏研究C	2					
	ドイツ語圏研究B	2	ドイツ語圏研究D	2					
第二主専攻として履修する場合									
第二主専攻または副専攻 (どちらかを選択) 選択 (36単位)	導入科目								6
	コア科目								20
	演習科目								4
	卒業論文・卒業研究								6
副専攻として履修する場合									
選択 (16単位)	導入科目								6
	コア科目								10
その他 (注2) 選択 (18または38単位)	①第一主専攻選択科目 (ドイツ語Ⅲ, 専門読解準備コース), ②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A-B群 (外国語学部またはドイツ語学科との合併科目を除く), ③全ての研究コース開講科目, ④課程科目 (実習を除く), ⑤外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑥語学科目 (ドイツ語を除く。上限8単位), ⑦在外履修期間終了直前の春期休暇中の語学集中コースで取得した単位 (最大2単位) で充当する。								18 / 38

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113~を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には18単位、副専攻として履修した場合には38単位となる。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ研究
ロシア・アジア研究
言語研究
アジア研究
中東・アフリカ研究
国際政治論
市民社会論

14～17年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

語学科目 必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2	
	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
第一主専攻	必修 (32単位)	基礎ドイツ語 I a-1	2	基礎ドイツ語 II a-1	2				
		基礎ドイツ語 I a-2	2	基礎ドイツ語 II a-2	2				
		基礎ドイツ語 I b-1	4	基礎ドイツ語 II b-1	6				
		基礎ドイツ語 I b-2	4	基礎ドイツ語 II b-2	2				
選択 (8単位)		ドイツ語圏研究A	2	ドイツ語圏研究C	2				
		ドイツ語圏研究B	2	ドイツ語圏研究D	2				
		選択科目「ドイツ語Ⅲ」の表現・聴解それぞれから2科目2単位を履修すること。(注3)					4		
「専門読解準備コース」から履修する。					4				
第二主専攻として履修する場合									
第二主専攻または副専攻	選択 (36) (40) ※単位	導入科目						6	
		コア科目						20	
		演習科目						4 (8) ※	
								卒業論文・卒業研究	
副専攻として履修する場合									
選択 (16単位)		導入科目						6	
		コア科目						10	
その他 (注2)	(18) (14) 位 選択 (または38単	①第一主専攻選択科目(ドイツ語Ⅲ, 専門読解準備コース), ②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A-B群(外国語学部またはドイツ語学科との合併科目を除く), ③全ての研究コース開講科目, ④課程科目(実習を除く), ⑤外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑥語学科目(ドイツ語を除く。上限8単位), ⑦在外履修期間終了直前の春期休暇中の語学集中コースで取得した単位(最大2単位)で充当する。						18 (14) ※ / 38	

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113～を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には18単位、副専攻として履修した場合には38単位となる。

注3 2018年度より「口頭表現」は「表現」に科目名変更。

※第二主専攻としてアジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は、その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」 pp.531～535と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」 p.533に解説があるので参照すること。
- * 学則40条には、「連続する2か年において、学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については、学長が退学を決定する」とある。したがって、

- 1) 連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は、退学となる。
- 2) 学科が各年次で指定する下記科目のうち、同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は、退学となる。

○1年次：「基礎ドイツ語Ⅰa-1」, 「基礎ドイツ語Ⅰa-2」
「基礎ドイツ語Ⅰb-1」, 「基礎ドイツ語Ⅰb-2」

○2年次：「基礎ドイツ語Ⅱa-1」, 「基礎ドイツ語Ⅱa-2」
「基礎ドイツ語Ⅱb-1」, 「基礎ドイツ語Ⅱb-2」

※在外履修時の「基礎ドイツ語Ⅱa-2/Ⅱb-2」も上記に含まれる

ただし、「基礎ドイツ語Ⅰa-2」, 「基礎ドイツ語Ⅰb-2」, 「基礎ドイツ語Ⅱa-2」, 「基礎ドイツ語Ⅱb-2」について、履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は、連続する2か年には計上しない。なお、「連続する2か年」の定義は、履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.40を確認すること。

① 第一主専攻必修科目について

- (1) 本学科開講の必修および選択科目は、原則として指定年次に履修すること。
- (2) 1・2年次必修のドイツ語文法クラスは次の順に履修すること。
「基礎ドイツ語Ⅰa-1」→「基礎ドイツ語Ⅰa-2」→「基礎ドイツ語Ⅱa-1」→「基礎ドイツ語Ⅱa-2」
それぞれの単位を修得できなかった場合は、先に進めず再履修となる。なお、「基礎ドイツ語Ⅰa-2」, 「基礎ドイツ語Ⅱa-2」を修得できなかった場合は、それぞれの春学期の授業にも参加することを強く勧める。
- (3) 1・2年次必修のドイツ語コミュニケーションクラスは次の順に履修すること。
「基礎ドイツ語Ⅰb-1」→「基礎ドイツ語Ⅰb-2」→「基礎ドイツ語Ⅱb-1」→「基礎ドイツ語Ⅱb-2」
それぞれの単位を修得できなかった場合は、先に進めず再履修となる。なお、「基礎ドイツ語Ⅰb-2」, 「基礎ドイツ語Ⅱb-2」を修得できなかった場合は、それぞれの春学期の授業にも参加することを強く勧める。
- (4) 「基礎ドイツ語Ⅱa-2」および「基礎ドイツ語Ⅱb-2」の単位を未修得の者は、「ドイツ語Ⅲ」と「専門読解準備コース」を履修することはできない。
- (5) 必修の〔ドイツ語圏基礎科目〕群のうち「ドイツ語圏研究A」と「ドイツ語圏研究B」は1年次で、「ドイツ語圏研究C」と「ドイツ語圏研究D」は2年次で履修すること。単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再履修しなければならない。
- (6) ドイツ語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。

② 第一主専攻選択科目について

- (1) 「ドイツ語Ⅲ」の4単位は、「表現」2単位と「聴解」2単位を修得すること（各科目の1, 2を続けて履修することが望ましい。例：表現A-1, 表現A-2）。
- (2) 「専門読解準備コース」は、開講されている科目の中から4科目4単位を修得すること。ただし、原則として同じクォーターに2科目以上の「専門読解準備コース」を履修することはできない。
- (3) 「ドイツ語Ⅲ」と「専門読解準備コース」の修得単位の余剰分は、「学科科目：その他」の単位として充当する。

③ ドイツ語学科の「在外履修」について

- (1) 「在外履修」とは、全学的に実施されている従来の交換留学・一般留学に加え、ドイツ語学科独自に設定した交換留学制度である。2014年度入学生より(2)および(3)の条件を満たしたドイツ語学科生は、在外履修交換留学協定のあるドイツ語圏の大学で在外履修を行うことができる。
- (2) 在外履修の条件は、ドイツ語既修者を除き「基礎ドイツ語Ⅰa-2」, 「基礎ドイツ語Ⅰb-2」の成績が「C」以上であり、かつ「基礎ドイツ語Ⅱa-1」, 「基礎ドイツ語Ⅱb-1」を修得していることである。
- (3) 在外履修を開始するまでに「ドイツ語圏研究A」「ドイツ語圏研究B」「ドイツ語圏研究C」のうち、最低2科目を修得すること。2015年次生以降は修得していることが在外履修の必須条件となる。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ研究
ロシア・アジア研究
言語研究
アジア研究
中東・アフリカ研究
国際政治論
国際市民社会論

- (4) 在外履修希望者には「基礎ドイツ語 I a」, 「基礎ドイツ語 I b」の成績および面接試験の結果をもとに留学先を決定する。
- (5) 在外履修は1学期間（2年次秋学期）とする。
- (6) 在外履修期間の単位換算：留学先の大学でドイツ語の授業を受講（その成績表を提出）し、かつ在外履修終了時期に実施するドイツ語の試験で相応の点数を取得すれば、最大10単位を換算することができる。

充当科目名：

「基礎ドイツ語 II a-2（在外履修）」(2単位)

「基礎ドイツ語 II b-2（在外履修）」(2単位)

「ドイツ語圏研究D（在外履修）」(2単位)

「表現（在外履修）」(2単位)

「聴解（在外履修）」(2単位)

2年次秋学期履修登録期間に以上の科目を忘れずに履修登録すること。なお在外履修期間終了直前の春期休暇中に語学集中コースを受講し、そこで修得した単位は、2単位まで「学科科目：その他」に充当することができる（在外履修開始直前の夏休みに受講した語学集中コースは充当不可）。

- (7) (6)の単位とは別に、在外期間中に修得した科目の単位は、2単位まで「第二主専攻または副専攻」あるいは「学科科目：その他」に充当することができる。
- (8) 在外履修で取得した単位の認定は帰国後に行い、第一主専攻科目についてはドイツ語学科で認定し、第二主専攻および副専攻科目については、ドイツ語学科と該当するコースの主任により認定する。
- (9) 在外履修期間中に履修を中止して途中帰国した学科生には、原則として四谷キャンパスに在籍中の学科生と同等の試験などを課して成績評価をする。
- (10) 在外履修や従来の交換留学から帰国した学科生は、原則として、学科が「日独比較研究」科目として指定する以下の科目群から最低4単位履修すること。これらの科目は「言語研究コース」、「ヨーロッパ研究コース」、「国際政治論研究コース」、「市民社会・国際協力論研究コース」で開講されているので、詳しくは各研究コースの開講科目担当表を参照すること。

科目コード	ナンバリング	開講期	科目名	担当者	各研究コース名
534623	LGG303-50j00	休講	独日翻訳入門A	浅見昇吾	言語研究コース
534624	LGG304-50j00	春	独日翻訳入門B	高橋由美子	言語研究コース
530530	LGG401-50j00	春	演習（語の意味と語法）1	高橋亮介	言語研究コース
530540	LGG402-50j00	秋	演習（語の意味と語法）2	高橋亮介	言語研究コース
530570	LGG403-50g00	春	演習（応用言語学・日本におけるドイツ語教育）1	LIPSKY Angela	言語研究コース
530580	LGG404-50g00	秋	演習（応用言語学・日本におけるドイツ語教育）2	LIPSKY Angela	言語研究コース
538701	LNG319-50g00	春	異文化間コミュニケーション1	* HEIN Patrick	言語研究コース
538702	LNG320-50g00	秋	異文化間コミュニケーション2	* 米山 かつお	言語研究コース
537207	AEU409-50m00	春	演習（日独社会研究）1	木村 護郎クリストフ	ヨーロッパ研究コース, 市民社会・国際協力論研究コース
537208	AEU410-50m00	休講	演習（日独社会研究）2	木村 護郎クリストフ	ヨーロッパ研究コース, 市民社会・国際協力論研究コース
537211	AEU411-50g00	春	演習（比較文化論）1	オプヒュルス 龍島 ライノルト	ヨーロッパ研究コース
537212	AEU412-50g00	秋	演習（比較文化論）2	オプヒュルス 龍島 ライノルト	ヨーロッパ研究コース
537217	AEU438-50j00	春	演習（日本とヨーロッパの政治）1	河崎 健	ヨーロッパ研究コース, 国際政治論研究コース
537218	AEU439-50j00	秋	演習（日本とヨーロッパの政治）2	河崎 健	ヨーロッパ研究コース, 国際政治論研究コース
539304	AEU320-50m00	秋	日独経済比較研究	* 芳賀 和 恵	ヨーロッパ研究コース
539306	AEU322-50m00	春	日独環境比較研究	* 竹内 彩 乃	ヨーロッパ研究コース

- (11) 在外履修で指定されている科目のうち基礎ドイツ語の4単位（上記（6）参照）を修得済みであることを条件に、従来型の交換留学をすることが可能である（一般・休学留学の場合には在外履修が必須条件ではない。またドイツ語既習者などの飛び級生は在外履修なしで交換留学が可能である。）ただし、在外履修と交換留学もしくは一般留学とを合わせた期間は一年半を上限とする。交換留学もしくは一般留学(休学留学を除く)で修得した単位は、在外履修で換算した単位とは別に、30単位まで換算することができる。

④ 第二主専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部開設される9つの研究コース*のうち任意の一つを、第二主専攻または副専攻として履修し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
- * 北米、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、ロシア・ユーラシア、言語、アジア、中東・アフリカ、国際政治論、市民社会・国際協力論の各研究コース
- (2) 第二主専攻または副専攻の履修については、本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ、ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

⑤ 「学科科目：その他」について

- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
- (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで、他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

⑥ 時間割について

「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「ドイツ語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑦ 専攻語(ドイツ語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってドイツ語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語(ドイツ語)以外の言語、特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- (1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し、標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目はp.117～を参照すること。なお、英語の実践的運用能力向上のため、英語科目の履修を強く勧める。
- (2) 上記(1)とは別に、学科が指定する言語(ドイツ語以外)の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し、「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目はp.117を参照すること。

⑧ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち、ドイツ語学科学生が参加できる研修は以下の4種類である。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まずp.93～を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター(グローバル教育センター)に掲載される詳細情報を参照すること。

- ・ Study Abroad (SOAS, University of London) p.546
- ・ Study Abroad (Oxford University) p.546
- ・ 海外短期研修(トリア大学) p.556
- ・ 海外短期研修(パリ政治学院) p.564

⑨ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

(注)春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

学部共通	英	語	ドイツ語	フランス語	イスパハラ語	ロシア語	ポルトガル語	北米研究	ヨーロッパ研究	ラテンアメリカ研究	ロシア・アジア	言語研究	アジア研究	中東・アフリカ研究	国際政治論	市民社会・国際協力
------	---	---	------	-------	--------	------	--------	------	---------	-----------	---------	------	-------	-----------	-------	-----------

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕注1

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	530611	GMN101-52j00	基礎ドイツ語 I a-1	2	春	浅見昇吾	1		
	530616	GMN103-52j00	基礎ドイツ語 I a-2	2	秋	浅見昇吾	1		
	530612	GMN102-52g00	基礎ドイツ語 I b-1	4	春	LIPSKY Angela	1		aクラス
						川名真矢			aクラス
						YANAGITA Nancy			aクラス
						YANAGITA Nancy			aクラス
						木村護郎クリストフ			bクラス
						YANAGITA Nancy			bクラス
						*新倉真矢子			bクラス
						*HEIN Patrick			bクラス
						*猪刈由紀			cクラス
						LIPSKY Angela			cクラス
						木村護郎クリストフ			cクラス
	HAVRANEK Erich	cクラス							
	530617	GMN104-52g00	基礎ドイツ語 I b-2	4	秋	LIPSKY Angela	1		aクラス
						川名真矢			aクラス
						YANAGITA Nancy			aクラス
						*PFEIFER Matthias			aクラス
						YANAGITA Nancy			bクラス
						YANAGITA Nancy			bクラス
						*新倉真矢子			bクラス
						*ORLANDO Davide			bクラス
						オブヒュルス鹿島 ライノルト			cクラス
						LIPSKY Angela			cクラス
						*猪刈由紀			cクラス
	LIPSKY Angela	cクラス							
530721	GMN201-52j00	基礎ドイツ語 II a-1	2	春	高橋亮介	2			
530726	GMN202-52j00	基礎ドイツ語 II a-2	2	秋	高橋由美子 高橋亮介	2			
530732	GMN205-52g00	基礎ドイツ語 II a-2 (在外履修)	2	秋	ドイツ語学科教員	2	○	注3	
530730	GMN203-52g00	基礎ドイツ語 II b-1	6	春	川名真矢	2		aクラス	
					YANAGITA Nancy			aクラス	
					LIPSKY Angela			aクラス	
					河崎健			aクラス	
					*PFEIFER Matthias			aクラス	
					*PFEIFER Matthias			aクラス	
					オブヒュルス鹿島 ライノルト			bクラス	
					オブヒュルス鹿島 ライノルト			bクラス	
					川名真矢			bクラス	
					*PFEIFER Matthias			bクラス	
					*PFEIFER Matthias			bクラス	
					YANAGITA Nancy			bクラス	
					*HEIN Patrick			cクラス	
					*ORLANDO Davide			cクラス	
					*猪刈由紀			cクラス	
*猪刈由紀	cクラス								
*ORLANDO Davide	cクラス								
YANAGITA Nancy	cクラス								
530731	GMN204-52g00	基礎ドイツ語 II b-2	2	秋	オブヒュルス鹿島 ライノルト 河崎健	2			
530733	GMN206-52g00	基礎ドイツ語 II b-2 (在外履修)	2	秋	ドイツ語学科教員	2	○	注3	

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
必修科目	[ドイツ語圏基礎科目]								
	532025	AEU101-52j00	ドイツ語圏研究A	2	春	コーディネータ 木村 護郎クリストフ	1		輪講
	532026	AEU102-52j00	ドイツ語圏研究B	2	秋	コーディネータ 川 名 真 矢	1		輪講
	532027	AEU103-52j00	ドイツ語圏研究C	2	春	コーディネータ 川 名 真 矢	2		輪講
	532028	AEU104-52j00	ドイツ語圏研究D	2	秋	コーディネータ 高 橋 亮 介	2		輪講
	532029	AEU105-52g00	ドイツ語圏研究D (在外履修)	2	秋	ドイツ語学科教員	2	○	注3

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	[専門読解準備コース] 注1								
	532130	AEU301-52j00	(重) 言語A1-A	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注4, 旧「言語A-1」の一部に該当
	532131	AEU302-52j00	(重) 言語A1-B	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注4, 旧「言語A-1」の一部に該当
	532132	AEU303-52j00	(重) 言語A2-A	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注4, 旧「言語A-2」の一部に該当
	532133	AEU304-52j00	(重) 言語A2-B	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注4, 旧「言語A-2」の一部に該当
	532134	AEU305-52j00	(重) 言語B1-A	1	1Q	高 橋 亮 介	3・4		注4, 旧「言語B-1」の一部に該当
	532135	AEU306-52j00	(重) 言語B1-B	1	2Q	高 橋 亮 介	3・4		注4, 旧「言語B-1」の一部に該当
	532136	AEU307-52j00	(重) 言語B2-A	1	3Q	高 橋 亮 介	3・4		注4, 旧「言語B-2」の一部に該当
	532137	AEU308-52j00	(重) 言語B2-B	1	4Q	高 橋 亮 介	3・4		注4, 旧「言語B-2」の一部に該当
	532140	AEU309-52j00	(重) 思想・文化A1-A	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化A-1」の一部に該当
	532141	AEU310-52j00	(重) 思想・文化A1-B	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化A-1」の一部に該当
	532142	AEU311-52j00	(重) 思想・文化A2-A	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化A-2」の一部に該当
	532143	AEU312-52j00	(重) 思想・文化A2-B	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化A-2」の一部に該当
	532144	AEU313-52j00	(重) 思想・文化B1-A	1	1Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化B-1」の一部に該当
	532145	AEU314-52j00	(重) 思想・文化B1-B	1	2Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化B-1」の一部に該当
	532146	AEU315-52j00	(重) 思想・文化B2-A	1	3Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化B-2」の一部に該当
	532147	AEU316-52j00	(重) 思想・文化B2-B	1	4Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化B-2」の一部に該当
	532150	AEU317-52j00	(重) 政治・社会A1-A	1	休講	河 崎 健	3・4		注4, 旧「政治・社会A-1」の一部に該当
	532151	AEU318-52j00	(重) 政治・社会A1-B	1	休講	河 崎 健	3・4		注4, 旧「政治・社会A-1」の一部に該当
	532152	AEU319-52j00	(重) 政治・社会A2-A	1	休講	河 崎 健	3・4		注4, 旧「政治・社会A-2」の一部に該当
	532153	AEU320-52j00	(重) 政治・社会A2-B	1	休講	河 崎 健	3・4		注4, 旧「政治・社会A-2」の一部に該当
	532154	AEU321-52j00	(重) 政治・社会B1-A	1	1Q	河 崎 健	3・4		注4, 旧「政治・社会B-1」の一部に該当
	532155	AEU322-52j00	(重) 政治・社会B1-B	1	2Q	河 崎 健	3・4		注4, 旧「政治・社会B-1」の一部に該当
	532156	AEU323-52j00	(重) 政治・社会B2-A	1	3Q	河 崎 健	3・4		注4, 旧「政治・社会B-2」の一部に該当
	532157	AEU324-52j00	(重) 政治・社会B2-B	1	4Q	河 崎 健	3・4		注4, 旧「政治・社会B-2」の一部に該当

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ
研究コース
ラテンアメリ
カ研究コース
ロシア・
アジア・
言語研究
アジア
研究コース
中東・アフリ
カ研究コース
国際政治論
研究コース
市民社会・
国際協力論

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	[ドイツ語Ⅲ] 注1								
	532078	GMN406-52g00	(重) 表現A-1	1	春	オプヒュルス読書 ライノルト	3・4	○	旧「口頭表現A-1」
	532079	GMN407-52g00	(重) 表現A-2	1	秋	オプヒュルス読書 ライノルト	3・4	○	旧「口頭表現A-2」
	532080	GMN408-52g00	(重) 表現B-1	1	春	* HEIN Patrick	3・4	○	旧「口頭表現B-1」
	532081	GMN409-52g00	(重) 表現B-2	1	秋	* 藤 沢 David	3・4	○	旧「口頭表現B-2」
	532082	GMN410-52g00	表現 (在外履修)	2	秋	ドイツ語学科教員	2	○	旧「口頭表現 (在外履修)」
	532036	GMN401-52g00	(重) 聴解A-1	1	春	* DRASCHAN Jürgen	3・4	○	
	532037	GMN402-52g00	(重) 聴解A-2	1	秋	* DRASCHAN Jürgen	3・4	○	
	532038	GMN403-52g00	(重) 聴解B-1	1	春	高 橋 由美子	3・4	○	
	532039	GMN404-52g00	(重) 聴解B-2	1	秋	YANAGITA Nancy	3・4	○	
	532077	GMN405-52g00	聴解 (在外履修)	2	秋	ドイツ語学科教員	2	○	注3

学科科目〔その他〕

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	[教職科目]								
	538912	LGG201-52j00	ドイツ語科教育法A-1	2	春	中 井 真 之	2~4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅰ」と合併, 注2
	538913	LGG202-52j00	ドイツ語科教育法A-2	2	秋	中 井 真 之	2~4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅱ」と合併, 注2
	538914	LGG203-52g00	(隔) ドイツ語科教育法B	2	秋	LIPSKY Angela	2~4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅲ」と合併, 注2
	538915	LGG204-52g00	(隔) ドイツ語科教育法C	2	休講	LIPSKY Angela	2~4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅳ」と合併, 注2

注1 ドイツ語学科生のみ履修可(「ドイツ語圏研究A」, 「同B」, 「同C」, 「同D」を除く)

注2 言語研究コースとのクロスリスティング科目である。

注3 在外履修へ参加の学生のみが履修する科目である。

注4 2019年度よりクォーター科目。

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	N99202	SAC306-52g00	海外短期研修 (トリア大学)	2	春	ドイツ語学科教員	3・4	○	注1, 2, 3, 4

注1 本研修を履修できるのは, ドイツ語学科生に限られる。

注2 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し, 上記研修に参加して所定の成果を修めたものは, 上記科目の単位が付与される。なお, 上記科目は, 履修登録の必要はなく, 学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注3 上記科目は, 学科第一専攻選択科目「ドイツ語Ⅲ」に算入することができる。

注4 評価はP (合格)・X (不合格)を使用する。

フランス語学科

〔教育研究上の目的〕

フランス語の高度な運用能力を養い、地域研究、言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学、フランス語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

フランス語の高度な運用能力を基礎として、グローバル化する社会に貢献しうる人物、並びに地域研究、言語研究等の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）におけるB2相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し、それに加えてできるだけ多くの者が同C1相当（海外の大学院で学べるレベル）に到達することを目標とする。

1. フランス語の「聴く」「読む」に代表される受容的言語活動(receptive activities)に関する能力
2. フランス語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動(productive activities)に関する能力
3. フランス語の会話や交渉に代表される相互行為活動(interactive activities)に関する能力
4. フランス語の通訳・翻訳などに代表される仲介活動(mediating activities)に関する能力
5. フランス語圏の歴史・文化・政治・社会について、世界での位置づけや特徴および日本との関係や比較を踏まえて理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修科目（基礎フランス語I・II）】1・2年次を通して、「聞く、話す、読む、書く」の4技能にわたって、フランス語の基礎的運用能力の修得を目指す。授業では、複数の教員(日本人およびネイティブ)でチーム・ティーチングを行い、講義、グループワーク、ペアワーク、プレゼンテーションなど授業の目的に合わせて展開されるが、学生の授業への積極的な参画とともに、毎日の予習・復習を含む計画的な学習が求められる。
2. 【第一主専攻・必修科目（総合フランス語）】1・2年次で修得したフランス語の基礎学力を用いて、3年次対象の聴解・表現・講読演習では実践的に語学力を運用する高度なスキルを学ぶこと、4年次対象の総合演習では総合的なフランス語運用能力を応用的に身につけさせることを目指す。授業はグループワークやプレゼンテーションなどを中心に多角的に展開される。
3. 【第一主専攻・語圏基礎科目】1・2年次において、フランス語圏の国々や地域における歴史・政治・経済・社会・文化・言語など、フランス語を基盤として今後フランス語圏について学んでいくための基礎的教養を身につけることを目指す。また、レポートやプレゼンテーションなどの大学での学びにおいて不可欠なアカデミック・スキルズの基礎を修得させる。

1. 卒業に要する科目、単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉

必修	2単位	[体育]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

〈語学科目〉

必修	4単位
----	-----

〈学科科目〉

第一主専攻（専攻語）科目	40単位	{ 必修科目 32単位 選択科目 8単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	54単位	

合計 124単位

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究コース
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・シベリア研究コース
言語研究コース
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論研究コース
市民社会・国際協力研究コース

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

語学科目 必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2	
	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
第一主専攻	必修 (32単位)	基礎フランス語 I-1	6	基礎フランス語 II-1	6				
		基礎フランス語 I-2	6	基礎フランス語 II-2	6				
フランス語圏研究 A		2	フランス語圏研究 C	2					
フランス語圏研究 B		2	フランス語圏研究 D	2					
選択 (8単位)					[総合フランス語科目]の「表現演習Ⅲ」, 「聴解演習Ⅲ」, 「講読演習Ⅲ」の科目から6科目6単位, 「総合演習Ⅳ」から2科目2単位を履修すること		8		
第二主専攻 (どちらかを選択) または副専攻	第二主専攻として履修する場合								
	選択 (36単位)	導入科目							6
		コア科目							20
		演習科目							4
		卒業論文・卒業研究							6
副専攻として履修する場合									
選択 (16単位)	導入科目							6	
	コア科目							10	
その他 (注2) 選択 (18または38単位)	①第一主専攻(フランス語)選択科目, ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(フランス語を除く上限8単位)で充当する。							18 / 38	

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については, p.113~を参照。

注2 「その他」の単位数は, 研究コースを第二主専攻として履修した場合には18単位, 副専攻として履修した場合には38単位となる。

14～17年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

語学科目 必修 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2	
	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
第一主専攻 (32単位) 必修	基礎フランス語Ⅰ-1	6	基礎フランス語Ⅱ-1	6				
	基礎フランス語Ⅰ-2	6	基礎フランス語Ⅱ-2	6				
第一主専攻 (8単位) 選択	フランス語圏研究A	2	フランス語圏研究C	2				
	フランス語圏研究B	2	フランス語圏研究D	2				
第二主専攻 (どちらかを選択) (36(40)※単位) 選択	第二主専攻として履修する場合							
	導入科目							6
	コア科目							20
	演習科目							4(8) ※
	卒業論文・卒業研究							6
第二主専攻 (どちらかを選択) (16単位) 選択	副専攻として履修する場合							
	導入科目							6
コア科目							10	
その他 (注2) 選択 (または38単位) (14)	①第一主専攻(フランス語)選択科目, ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(フランス語を除く上限8単位)で充当する。							18 (14) ※ / 38

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113～を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には18単位、副専攻として履修した場合には38単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は、その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

学部共通	英	ドイツ語	フランス語	イスパハラ語	ロシア語	ポルトガル語	北米研究コース	ヨーロッパ研究コース	ラテンアメリカ研究コース	ロシア・アジア研究コース	言語研究コース	アジア研究コース	中東・アフリカ研究コース	国際政治論研究コース	市民社会・国際協力論研究コース
------	---	------	-------	--------	------	--------	---------	------------	--------------	--------------	---------	----------	--------------	------------	-----------------

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」 pp. 531～535と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」 p. 533に解説があるので参照すること。
- * 学則40条には、「連続する2か年において、学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については、学長が退学を決定する」とある。したがって、
 - 1) 連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は、退学となる。
 - 2) 学科が各年次で指定する下記科目のうち、同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は、退学となる。
 - 1年次：「基礎フランス語Ⅰ-1」, 「基礎フランス語Ⅰ-2」
 - 2年次：「基礎フランス語Ⅱ-1」, 「基礎フランス語Ⅱ-2」ただし、「基礎フランス語Ⅰ-2」, 「基礎フランス語Ⅱ-2」について、履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は、連続する2か年には計上しない。なお、「連続する2か年」の定義は履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.40を確認すること。

① 第一専攻必修科目について

- (1) 「基礎フランス語Ⅰ-1」を修得していない場合は、「基礎フランス語Ⅰ-2」を履修することはできない。
- (2) 「基礎フランス語Ⅰ-2」を修得していない場合は、「基礎フランス語Ⅱ-1」および「基礎フランス語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (3) 「基礎フランス語Ⅱ-1」を修得していない場合は、「基礎フランス語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (4) フランス語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。
- (5) 「基礎フランス語Ⅰ」の履修者を「文法」と「コミュニケーション」でグループ分けを行う。グループ分け指導は学期の最初に学科で行うので、それに従って履修登録を行うこと。
- (6) 「基礎フランス語Ⅱ」の履修者を「専門研究へのフランス語」と「コミュニケーション」でグループ分けを行う。グループ分け指導は前年度末の在校生学科別ガイダンスで行うので、必ず出席し、それに従って履修登録を行うこと。
- (7) 「フランス語圏基礎科目」として開講される「フランス語圏研究A～D」は指定された年次に履修することが望ましい。

② 第一専攻選択科目の「総合フランス語科目」について

- (1) 「基礎フランス語Ⅱ-2」を修得していなければ、総合フランス語科目を履修することはできない。
- (2) 総合フランス語科目は3年次に「表現演習Ⅲ」, 「聴解演習Ⅲ」, 「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位ずつ（6科目6単位）, 4年次に「総合演習Ⅳ」の科目から2科目2単位の計8科目8単位を履修すること。
- (3) 登録手続に際して、3年次生に関しては、前年度末の在校生学科別ガイダンスで、A, B, Cのグループ分けをした名簿を提示するので、必ず出席し、各自が指定されたグループの「表現演習Ⅲ」, 「聴解演習Ⅲ」, 「講読演習Ⅲ」を履修登録すること。4年次生に関しては、グループ分けはしない。なお、4年次春学期のうちに「総合演習Ⅳ」2科目2単位を履修し終えることが望ましい。また、「特別演習」は「総合演習Ⅳ」に代えることができる。
- (4) 総合フランス語科目について8単位を超えて修得した場合の単位余剰分は、「学科科目：その他」の単位として充当する。

③ 第二専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部開設される9つの研究コース*のうち任意の一つを、第二専攻または副専攻として選択し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
 - *北米, ヨーロッパ, ラテンアメリカ, ロシア・ユーラシア, 言語, アジア, 中東・アフリカ, 国際政治論, 市民社会・国際協力論の各研究コース
- (2) 第二専攻または副専攻の履修については、本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ、ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
- (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで、他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

⑤ 時間割について

p.562以降の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「フランス語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(フランス語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってフランス語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語(フランス語)以外の言語、特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- (1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し、標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目はp.117を参照すること。なお、英語の実践的運用能力向上のため、英語科目の履修を強く勧める。
- (2) 上記(1)とは別に、学科が指定する言語(フランス語以外)の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に履修し、「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目はp.117を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち、フランス語学科学生が参加できる研修は以下の3種類である。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まずp.93~を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター(グローバル教育センター)に掲載される詳細情報を参照すること。

- ・ Study Abroad (SOAS, University of London) p.546
- ・ Study Abroad (Oxford University) p.546
- ・ 海外短期研修(パリ政治学院) p.564

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・アジア研究コース
言語研究
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論
市民社会・国際協力論

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
必修科目	[基礎フランス語科目] 注1								
	540410	FRN101-53m00	基礎フランス語 I -1	6	春	小島 真智子	1		コミュニケーション Aグループ
						*CARIO Vincent			
						高橋 暁生			
						*BIELKA Julien			
						原田 早苗			
						SERVERIN Simon			
						高橋 暁生			
						*BIELKA Julien			
						原田 早苗			
						*CARIO Vincent			
						高橋 暁生			
						*BIELKA Julien			
	牧 陽子	文法Xグループ							
	岩崎 えり奈								
	牧 陽子								
	岩崎 えり奈	文法Yグループ							
	540420	FRN102-53m00	基礎フランス語 I -2	6	秋	小島 真智子	1		コミュニケーション Aグループ
						*CARIO Vincent			
						高橋 暁生			
						*BIELKA Julien			
原田 早苗									
SERVERIN Simon									
高橋 暁生									
*BIELKA Julien									
原田 早苗									
*CARIO Vincent									
高橋 暁生									
*BIELKA Julien									
牧 陽子	文法Xグループ								
岩崎 えり奈									
牧 陽子									
岩崎 えり奈	文法Yグループ								
540510	FRN201-53m00	基礎フランス語 II -1	6	春	COUCHOT Hervé	2		コミュニケーション Aグループ	
					*MEHRENBARGER 真紀				
					*塩田 明子				
					COUCHOT Hervé				
					*MEHRENBARGER 真紀				
					*塩田 明子				
					COUCHOT Hervé				
					*MEHRENBARGER 真紀				
					*塩田 明子				
					*山根 祐佳				
					MONFORT Briec				
					牧 陽子				専門研究へのフランス語Xグループ
岩崎 えり奈									
*山根 祐佳									
小島 真智子	専門研究へのフランス語Yグループ								

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考			
必修科目	540520	FRN202-53m00	基礎フランス語Ⅱ-2	6	秋	COUCHOT Hervé	2		コミュニケーション Aグループ			
						*MEHRENBARGER 眞紀						
						*塩田 明子						
						COUCHOT Hervé				コミュニケーション Bグループ		
						*MEHRENBARGER 眞紀						
						*塩田 明子						
						COUCHOT Hervé					コミュニケーション Cグループ	
						*MEHRENBARGER 眞紀						
						*塩田 明子						
						岩崎 えり奈						専門研究へのフランス語Xグループ
						*山根 祐佳						
						小島 真智子						
*山根 祐佳	専門研究へのフランス語Yグループ											
MONFORT Briec												
牧 陽子												
[フランス語圏基礎科目] 注1												
540630		ARS101-53m00	フランス語圏研究A (歴史と文化)	2	春	高橋 暁生	1					
540640		ARS102-53m00	フランス語圏研究B (政治と宗教)	2	秋	SERVERIN Simon	1					
547868		ARS103-53m00	フランス語圏研究C (社会と経済)	2	春	牧 陽子	2					
547869		ARS104-53m00	フランス語圏研究D (総論)	2	秋	コーディネータ SERVERIN Simon	2		輪講			

注1：フランス語学科生のみ履修可

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択科目	[総合フランス語科目] 注1									
	542425	FRN301-53m00	(重) 表現演習Ⅲ A-1	1	春	COUCHOT Hervé	3			
	542426	FRN302-53m00	(重) 表現演習Ⅲ A-2	1	秋	COUCHOT Hervé	3			
	542427	FRN303-53m00	(重) 表現演習Ⅲ B-1	1	春	*LELONG Stéphane	3			
	542428	FRN304-53m00	(重) 表現演習Ⅲ B-2	1	秋	*LELONG Stéphane	3			
	542429	FRN305-53m00	(重) 表現演習Ⅲ C-1	1	春	*PUYO Baptiste	3			
	542430	FRN306-53m00	(重) 表現演習Ⅲ C-2	1	秋	*PUYO Baptiste	3			
	542431	FRN307-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ A-1	1	春	MONFORT Briec	3			
	542432	FRN308-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ A-2	1	秋	MONFORT Briec	3			
	542433	FRN309-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ B-1	1	春	*BUREAU Xavier	3			
	542434	FRN310-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ B-2	1	秋	*BUREAU Xavier	3			
	542435	FRN311-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ C-1	1	春	*BUREAU Xavier	3			
	542436	FRN312-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ C-2	1	秋	*BUREAU Xavier	3			
	542437	FRN313-53m00	(重) 講読演習Ⅲ A-1	1	春	小島 真智子	3			
	542438	FRN314-53m00	(重) 講読演習Ⅲ A-2	1	秋	小島 真智子	3			
	542439	FRN315-53m00	(重) 講読演習Ⅲ B-1	1	春	岩崎 えり奈	3			
	542440	FRN316-53m00	(重) 講読演習Ⅲ B-2	1	秋	岩崎 えり奈	3			
	542441	FRN317-53m00	(重) 講読演習Ⅲ C-1	1	春	SERVERIN Simon	3			
	542442	FRN318-53m00	(重) 講読演習Ⅲ C-2	1	秋	SERVERIN Simon	3			
	542452	FRN402-53m00	(重) 総合演習Ⅳ A-1	1	春	*LELONG Stéphane	4			
	542453	FRN403-53m00	(重) 総合演習Ⅳ A-2	1	秋	*LELONG Stéphane	4			
	542454	FRN404-53m00	(重) 総合演習Ⅳ B-1	1	1Q	MONFORT Briec	4			
	542455	FRN405-53m00	(重) 総合演習Ⅳ B-2	1	秋	MONFORT Briec	4			
	542456	FRN406-53m00	(重) 総合演習Ⅳ C-1	1	春	*JOLIVET Muriel	4			
	542457	FRN407-53m00	(重) 総合演習Ⅳ C-2	1	秋	*JOLIVET Muriel	4			
	542451	FRN401-53m00	(重) 特別演習S S-1	1	春	*DELORME Pierre	3・4			

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
コース
ヨーロッパ
研究コース
ラテンアメリカ
研究コース
ロシア・
ロシア・
言語研究
コース
アジア
研究コース
中東・アフリ
カ研究コース
国際政治論
研究コース
市民社会
協力論
研究コース

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	[既習者用科目] ※学科から指定を受けた学生のみ履修可								
	542507	FRN319-53m00	(重) 既習者用フランス語A-1	1	春	MONFORT Briec	1~4		既習者のみ履修可
	542508	FRN320-53m00	(重) 既習者用フランス語A-2	1	秋	MONFORT Briec	1~4		既習者のみ履修可
	542509	FRN321-53m00	(重) 既習者用フランス語B-1	1	春	SERVERIN Simon	1~4		既習者のみ履修可
	542510	FRN322-53m00	(重) 既習者用フランス語B-2	1	秋	SERVERIN Simon	1~4		既習者のみ履修可
	240603	FRN201-18m00	(重) 既習者用フランス語C-1	1	春	博 多 かおる	1~4		(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可
	240604	FRN202-18m00	(重) 既習者用フランス語C-2	1	秋	小 倉 博 孝	1~4		(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可

注1: 原則として他学部・他学科生は履修不可だが, 人数に余裕がある場合に限ってフランス文学科3・4年次生も履修することができる。

学科科目 [その他]

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	[教職科目]								
	547342	TCP201-53m00	フランス語科教育法A	2	春	*室 井 幾世子	2~4		注1
	547343	TCP301-53m00	フランス語科教育法B	2	春	原 田 早 苗	2~4		注1
	547344	TCP302-53m00	フランス語科教育法C	2	秋	*常 盤 僚 子	2~4		注1
	547345	TCP303-53m00	フランス語科教育法D	2	秋	原 田 早 苗	2~4		注1

注1: 言語研究コースとのクロスリスティング科目

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
	N99201	SAC109-53m00	海外短期研修 (パリ政治学院)	4	秋	フランス語学科教員	1~4	○	注1, 2, 3, 4, 5, 6

注1: 付与される単位は, 「全学共通科目(選択科目)」もしくは「学科科目: その他」に充当する。

注2: 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し, 上記研修に参加して所定の成果を修めたものは, 上記科目の単位が付与される。なお, 上記科目は, 履修登録の必要はなく, 学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注3: 2021年3月卒業予定者は, 単位付与が翌年度に行われるため, プログラムには参加可能だが, 単位は認められない。

注4: 本研修は全て英語のプログラムである。

注5: 短期研修に係る参加資格, 申込期間等詳細については, グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

注6: 評価はP(合格)・X(不合格)を使用する。

イスパニア語学科

〔教育研究上の目的〕

イスパニア語の高度な運用能力を養い、地域研究、言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学、イスパニア語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

イスパニア語の高度な運用能力を基礎として、グローバル化する社会に貢献しうる人物、並びに地域研究、言語研究等の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語参照枠（CEFR）におけるB2相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し、それに加えてできるだけ多くの者が同C1相当（海外の大学院で学べるレベル）に到達することを目標とします。

1. イスパニア語の「聞く」「読む」に代表される受容的言語活動(receptive activities)に関する能力
2. イスパニア語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動(productive activities)に関する能力
3. イスパニア語の会話や交渉に代表される相互行為活動(interactive activities)に関する能力
4. イスパニア語の通訳・翻訳などに代表される仲介(mediating activities)活動に関する能力
5. イスパニア語圏の歴史・政治・経済・社会・文化・文学・言語について、世界での位置づけや特徴および日本との関係や比較を踏まえて理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修科目（基礎イスパニア語I, II）】1年次、2年次を通してイスパニア語の4技能「聞く、読む、話す、書く」の基礎を学ぶ。「読む」「書く」能力の養成を中心とした、文法、講読、作文の講義・演習形式の授業と、「聞く」「話す」力を身につけさせることに主眼を置いた口頭での実践的練習に重きを置いた授業を通して、イスパニア語の運用能力の土台を作る。ネイティブスピーカーの教員と日本人教員とが協働してあたるため、初修言語修得に効率的な学習が可能である。学生はいずれの授業においても、能動的な授業参加が前提であり、授業中および授業外における主体的な学習が求められる。
2. 【第一主専攻・必修科目（総合イスパニア語）】3・4年次では、「話す・聞く」「読む」「読む・話す」「書く」「読む・書く」といったスキル別に各自が強化したい分野を選択して履修し、イスパニア語の運用能力をさらに高める。1・2年次で修得したイスパニア語の基礎的能力を用いて、さらに実践的かつ応用的なイスパニア語の運用能力を身につけさせる。授業は実践的な教材を用いた講義形式の読解や、視聴覚教室を活用した聴解能力を高める聞き取りや書き取り、グループでのコミュニケーションやプレゼンテーション、ディベートなど、多様な形式で行われる。ネイティブスピーカーの教員の授業における使用言語はイスパニア語が中心であり、学術的内容をイスパニア語で学習させる。日本人教員の授業では、より高度な内容の文献講読などを通して、上級文法への目配りや語彙力の強化にも重きが置かれる。
3. 【第一主専攻・語圏基礎科目】主に1・2年次において、イスパニア語が使用される国や地域(=イスパニア語圏)における歴史・政治・経済・社会・文化・文学・言語に関わる基礎的な知識の修得をめざす。授業形式は講義が中心であるが、グループワークやプレゼンテーションなども実施される。また本科目群に含まれる「イスパニア語圏研究入門」では、文献検索やレポート作成などの基礎的リテラシーを身につけさせる。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究 コース
ヨーロッパ 研究コース
ラテンアメリカ 研究コース
ロシア・シニア 研究コース
言語研究 コース
アジア 研究コース
中東・アフリ カ研究コース
国際政治論 研究コース
国際市民社会 論研究コース

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

15年次生以降

〈全学共通科目〉

必修	2単位	[体育]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

〈語学科目〉

必修	4単位
----	-----

〈学科科目〉

第一主専攻（専攻語）科目	40単位	┌ 必修科目 32単位 └ 選択科目 8単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	54単位	
合計	124単位	

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学 必修 科目 (4単位)	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	第一主専攻	必修 (32単位)	基礎イスパニア語 IA-1	4	基礎イスパニア語 II A-1	4			
		必修	基礎イスパニア語 IB-1	2	基礎イスパニア語 II B-1	2			
	必修	基礎イスパニア語 IA-2	4	基礎イスパニア語 II A-2	4				
	必修	基礎イスパニア語 IB-2	2	基礎イスパニア語 II B-2	2				
	必修	イスパニア語圏研究入門	2	西概史	2				
	必修	西米概史	2	西・西米文学史	2				
	選択 (8単位)						「総合イスパニア語科目」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること	8	
	第二主専攻または副専攻(どちらかを選択)	選択 (36単位)	第二主専攻として履修する場合						
			導入科目						6
			コア科目						20
演習科目						4			
その他(注2)	選択 (16単位)	副専攻として履修する場合							
		導入科目						6	
		コア科目						10	
	38 (18単位または)	①第一主専攻(イスパニア語)選択科目, ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(イスパニア語を除く。上限8単位), ⑥DELE(外国語としてのスペイン語検定試験)(上限2単位), ⑦グローバルインターンシップ(長期)[派遣先: 智利三菱商事会社]で充当する。						18 / 38	

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113~を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には18単位、副専攻として履修した場合には38単位となる。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ研究
ラテンアメリカ研究
ロシア・アジア研究
言語研究
アジア研究
中東・アフリカ研究
国際政治論
市民社会論

15～17年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位)		ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	第一主専攻	必修 (32単位)	基礎イスパニア語 I A-1 基礎イスパニア語 I B-1 基礎イスパニア語 I A-2 基礎イスパニア語 I B-2 イスパニア語圏研究入門 西米概史	4 2 4 2 2 2	基礎イスパニア語 II A-1 基礎イスパニア語 II B-1 基礎イスパニア語 II A-2 基礎イスパニア語 II B-2 西概史 西・西米文学史	4 2 4 2 2 2				
		選択 (8単位)						「総合イスパニア語科目」から8単位修得すること。 ただし、うち2単位は4年次に履修すること	8	
	第二主専攻または副専攻(どちらかを選択)	第二主専攻として履修する場合								
		選択 (36 (40)※単位)	導入科目						6	
			コア科目						20	
			演習科目						4(8)※	
							卒業論文・卒業研究		6	
	副専攻として履修する場合									
	選択 (16単位)	導入科目						6		
		コア科目						10		
その他(注2)	または (18 (14)※単位)	①第一主専攻(イスパニア語)選択科目, ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(イスパニア語を除く。上限8単位), ⑥DELE(外国語としてのスペイン語検定試験)(上限2単位), ⑦グローバルインターンシップ(長期)[派遣先: 智利三菱商事会社]で充当する。						18 (14) ※/ 38		

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113～を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には18単位、副専攻として履修した場合には38単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は、その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」 pp.531～535と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」 p.533に解説があるので参照すること。
- * 学則40条には、「連続する2か年において、学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については、学長が退学を決定する」とある。したがって、

- 1) 連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は、退学となる。
- 2) 学科が各年次で指定する下記科目のうち、同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は、退学となる。

○1年次：「基礎スペイン語ⅠA-1」、「基礎スペイン語ⅠA-2」

「基礎スペイン語ⅠB-1」、「基礎スペイン語ⅠB-2」

○2年次：「基礎スペイン語ⅡA-1」、「基礎スペイン語ⅡA-2」

「基礎スペイン語ⅡB-1」、「基礎スペイン語ⅡB-2」

ただし、「基礎スペイン語ⅠA-2」「基礎スペイン語ⅠB-2」「基礎スペイン語ⅡA-2」「基礎スペイン語ⅡB-2」について、履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は、連続する2か年には計上しない。なお、「連続する2か年」の定義は履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.40を確認すること。

① 第一主専攻必修科目について

- (1) 「基礎スペイン語ⅠA-1」を修得していない場合は、「基礎スペイン語ⅠA-2」を履修することはできない。また、「基礎スペイン語ⅠB-1」を修得していない場合は、「基礎スペイン語ⅠB-2」を履修することはできない。
- (2) 「基礎スペイン語ⅠA-2」および「基礎スペイン語ⅠB-2」を修得していない場合は、「基礎スペイン語ⅡA-1」および「基礎スペイン語ⅡB-1」を履修することはできない。
- (3) 「基礎スペイン語ⅡA-1」を修得していない場合は、「基礎スペイン語ⅡA-2」を履修することはできない。また、「基礎スペイン語ⅡB-1」を修得していない場合は、「基礎スペイン語ⅡB-2」を履修することはできない。
- (4) 「基礎スペイン語ⅠA-1」「基礎スペイン語ⅠB-1」「基礎スペイン語ⅠA-2」「基礎スペイン語ⅠB-2」「基礎スペイン語ⅡA-1」「基礎スペイン語ⅡB-1」「基礎スペイン語ⅡA-2」「基礎スペイン語ⅡB-2」の各科目は、履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.38の評価基準にかかわらず、正当な理由なくして i) 出席率85%未満の場合、または、ii) 試験欠席で評価不能の場合、不合格（評価F）となる。
- (5) スペイン語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。
- (6) 「スペイン語圏基礎科目」として開講される「スペイン語圏研究入門」「西米概史」「西概史」「西・西米文学史」は原則として指定された年次に履修すること。
- (7) 選択する研究コースによっては、一部の科目が第一主専攻（スペイン語）必修科目の「スペイン語圏基礎科目」と重複している場合がある。スペイン語学科の学生がこれらの科目を履修する場合、研究コースの「導入科目」や「コア科目」として充当されることはなく、第一主専攻必修科目に充当される。該当する研究コースの履修上の注意を熟読すること。

② 第一主専攻選択科目の「総合スペイン語」について

- (1) 「基礎スペイン語ⅡA-2」および「基礎スペイン語ⅡB-2」を修得していない場合は、「総合スペイン語」を履修することができない。
- (2) 「総合スペイン語」で必要とされている単位数を超えて習得した単位は、「学科科目：その他」の選択科目の単位として充当する。

③ 第二主専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部開設される9つの研究コース*のうち任意の一つを、第二主専攻または副専攻として履修し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
 - * 北米、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、ロシア・ユーラシア、言語、アジア、中東・アフリカ、国際政治論、市民社会・国際協力論の各研究コース

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
スペイン語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ研究
ラテンアメリカ研究
ロシア・ユーラシア研究
言語研究
アジア研究
中東・アフリカ研究
国際政治論
市民社会・国際協力論

- (2) 第二主専攻または副専攻の履修については、本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ、ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
- (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで、他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。
- (3) 入学後にDELE（外国語としてのスペイン語検定試験）のB2レベル以上に合格した場合、1回に限り「学科科目：その他」の2単位分に充当することができる。単位認定には合格証書もしくは合格通知（WEBからダウンロードしプリントアウトしたもの）が必要である。春学期の単位として認定を希望する場合は7月24日までに、秋学期の単位として認定を希望する場合は1月22日までにイスパニア語学科事務室に提出すること。

⑤ 時間割について

以下の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「イスパニア語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(イスパニア語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってイスパニア語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語（イスパニア語）以外の言語、特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- (1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し、標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目はp.117を参照すること。なお、英語の実践的運用能力向上のため、英語科目の履修を強く勧める。
- (2) 上記(1)とは別に、学科が指定する言語（イスパニア語以外）の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し、「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目はp.117を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち、イスパニア語学科生は以下の研修に参加することができる。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まずp.93～を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター（グローバル教育センター）に掲載される詳細情報を参照すること。なお、「海外短期研修（教皇立ハベリアナ大学）」における取得単位は、(1) 3・4年次生でB1レベル以上の科目を履修してきた場合は「総合イスパニア語」、(2) 2年次生の場合または3・4年次生でA2レベル以下の科目を履修してきた場合は「学科科目：その他」の単位としてそれぞれ充当される。

- ・ Study Abroad (SOAS, University of London) p.546
- ・ Study Abroad (Oxford University) p.546
- ・ 海外短期研修（パリ政治学院） p.564
- ・ 海外短期研修（教皇立ハベリアナ大学） p.574

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

(注) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究 コース
ヨーロッパ 研究コース
ラテンアメリ カ研究コース
ロシア・ アジア 研究コース
言語研究 コース
アジア 研究コース
中東・アフリ カ研究コース
国際政治論 研究コース
市民社会・ 国際協力論 研究コース

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
必修科目	〔基礎スペイン語科目〕注1								
	550513	HSP101-54m00	基礎スペイン語 I A-1	4	春	谷 洋 之	1		文法a/bクラス
						谷 洋 之			文法aクラス
						谷 洋 之			文法bクラス
						松 原 典 子			講読・作文a/bクラス
						* MARTÍ OROVAL Bernat			講読・作文aクラス
						* MARTÍ OROVAL Bernat			講読・作文bクラス
	550515	HSP111-54m00	基礎スペイン語 I B-1	2	春	* SEGÚ SUBIRÁ José Oriol	1	○	会話1クラス
						* BURITICÁ ALZATE Juliana			会話2クラス
						* ALASTRUEY Txabi			会話3クラス
						* DOÑAS BELEÑA Antonio			会話1クラス
						AROZ Aingeru			会話2クラス
* DOÑAS BELEÑA Antonio						会話3クラス			
550514	HSP102-54m00	基礎スペイン語 I A-2	4	秋	谷 洋 之	1		文法a/bクラス	
					谷 洋 之			文法aクラス	
					谷 洋 之			文法bクラス	
					松 原 典 子			講読・作文a/bクラス	
					* MARTÍ OROVAL Bernat			講読・作文aクラス	
					* MARTÍ OROVAL Bernat			講読・作文bクラス	
550516	HSP112-54m00	基礎スペイン語 I B-2	2	秋	* TARANCO David	1	○	会話1クラス	
					* BURITICÁ ALZATE Juliana			会話2クラス	
					* ALASTRUEY Txabi			会話3クラス	
					* DOÑAS BELEÑA Antonio			会話1クラス	
					AROZ Aingeru			会話2クラス	
					* DOÑAS BELEÑA Antonio			会話3クラス	
550641	HSP201-54m00	基礎スペイン語 II A-1	4	春	吉 川 恵美子	2		文法・応用a/bクラス	
					内 村 俊 太			文法・応用aクラス	
					内 村 俊 太			文法・応用bクラス	
					幡 谷 則 子			講読・作文a/bクラス	
					AROZ Aingeru			講読・作文aクラス	
					AROZ Aingeru			講読・作文bクラス	
550643	HSP211-54m00	基礎スペイン語 II B-1	2	春	長谷川 ニ ナ	2	○	会話1クラス	
					長谷川 ニ ナ			会話2クラス	
					長谷川 ニ ナ			会話3クラス	
					* TARANCO David			会話1クラス	
					* TARANCO David			会話2クラス	
					* TARANCO David			会話3クラス	
550642	HSP202-54m00	基礎スペイン語 II A-2	4	秋	吉 川 恵美子	2		文法・応用a/bクラス	
					内 村 俊 太			文法・応用aクラス	
					内 村 俊 太			文法・応用bクラス	
					幡 谷 則 子			講読・作文a/bクラス	
					AROZ Aingeru			講読・作文aクラス	
					AROZ Aingeru			講読・作文bクラス	
550644	HSP212-54m00	基礎スペイン語 II B-2	2	秋	長谷川 ニ ナ	2	○	会話1クラス	
					長谷川 ニ ナ			会話2クラス	
					長谷川 ニ ナ			会話3クラス	
					* TARANCO David			会話1クラス	
					* TARANCO David			会話2クラス	
					* TARANCO David			会話3クラス	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	[イスパニア語圏基礎科目]								
	550010	ARS101-54j00	イスパニア語圏研究入門	2	春	コーディネータ 内村俊太	1		輪講, 注1
	552200	HST102-54j00	西米概史	2	秋	*岡本年正	1		注2, 注4, 注5
	552100	HST101-54j00	西概史	2	春	内村俊太	2		注3, 注4
	555809	LIT103-54j00	西・西米文学史	2	秋	吉川恵美子	2		

注1 イスパニア語学科生のみ履修可

注2 ラテンアメリカ研究コース同名科目との合併科目

注3 ヨーロッパ研究コース同名科目との合併科目

注4 この科目の開講曜日・時限・登録コードについて、イスパニア語学科生は Loyola の「イスパニア語学科」の時間割表を、他学科生は各研究コースの時間割表を参照すること。

注5 外国語学部、総合グローバル学部、史学科生のみ履修可

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	[総合イスパニア語] 注1								
	550550	HSP301-54m00	(重) 総合イスパニア語A-1	1	春	* PERAL GIGANTE Álvaro	3・4	○	[45名], 作文
	550551	HSP302-54m00	(重) 総合イスパニア語A-2	1	秋	* PERAL GIGANTE Álvaro	3・4	○	[45名], 作文
	550552	HSP303-54m00	(重) 総合イスパニア語B-1	1	春	内村俊太	3・4		読解
	550553	HSP304-54m00	(重) 総合イスパニア語B-2	1	4Q	松原典子	3・4		読解
	550554	HSP305-54m00	(重) 総合イスパニア語C-1	1	春	* MARTÍNEZ ASTUDILLO Jesús	3・4	○	[45名], 口頭表現
	550555	HSP306-54m00	(重) 総合イスパニア語C-2	1	3Q	長谷川ニナ	3・4	○	[45名], 口頭表現, 4年次生優先
	550556	HSP307-54m00	(重) 総合イスパニア語D-1	1	春	* LÓPEZ Nuria	3・4	○	[60名], 口頭表現
	550557	HSP308-54m00	(重) 総合イスパニア語D-2	1	秋	* LÓPEZ Nuria	3・4	○	[60名], 口頭表現
	550558	HSP309-54m00	(重) 総合イスパニア語E-1	1	春	* FISZELEW Valeria	3・4	○	[65名], 読解・口頭表現
	550559	HSP310-54m00	(重) 総合イスパニア語E-2	1	秋	* FISZELEW Valeria	3・4	○	[65名], 読解・口頭表現
	550560	HSP311-54m00	(重) 総合イスパニア語F-1	1	2Q	幡谷則子	3・4		読解
	550561	HSP312-54m00	(重) 総合イスパニア語F-2	1	秋	幡谷則子	3・4		読解
	550562	HSP313-54m00	(重) 総合イスパニア語G-1	1	1Q	AROZ Aingeru	3・4	○	[65名], 聴解・口頭表現
	550563	HSP314-54m00	(重) 総合イスパニア語G-2	1	秋	* MARTÍNEZ ASTUDILLO Jesús	3・4	○	[65名], 聴解・口頭表現

注1 イスパニア語学科生のみ履修可

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ
研究コース
ラテンアメリカ
ロシア
言語研究
アジア
中東・アフリ
国際政治論
市民社会

学科科目〔その他〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	〔教職科目〕								
	554121	TCP301-54m00	イスパニア語科教育法A	2	春	*大森洋子	3・4		注1
	554122	TCP302-54m00	イスパニア語科教育法B	2	秋	*大森洋子	3・4		注1

注1 言語研究コースとのクロスリスティング科目

海外短期研修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
	N99218	SAC210-54m00	海外短期研修 (教皇立ハベリアナ大学)	2	春	イスパニア語学科教員	2~4	○	注1, 2, 3, 4, 5, 6

注1：本研修は、全学部の2~4年次生が履修できるが、希望者数が募集定員を上回った場合はイスパニア語学科生が優先される。

注2：付与される単位は、イスパニア語学科については、第一専攻選択科目「総合イスパニア語」または「学科科目：その他」として、それ以外の学生については、所属学科長に従い、「全学共通科目(選択科目)」もしくは「学科科目：その他」に充当する。

注3：イスパニア語学科生以外は、出願時に次の①②のいずれかを提出すること。

①言語教育研究センター開講イスパニア語科目の中級レベル履修済み証明する成績表

②DELE・A2以上のイスパニア語能力を証明する書類のコピーまたは本学専任教員の推薦状

注4：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注5：短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

注6：評価はP(合格)・X(不合格)を使用する。

ロシア語学科

〔教育研究上の目的〕

ロシア語の高度な運用能力を養い、地域研究、言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学、ロシア・ユーラシア地域に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

ロシア語の高度な運用能力を基礎として、国際社会に貢献しうる人材、並びに地域研究、言語研究等の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語参照枠（CEFR）におけるB2相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し、それに加えてできるだけ多くの者が同C1相当（海外の大学院で学べるレベル）に到達することを目標とします。

1. ロシア語の「聴く」「読む」に代表される受容的言語活動(receptive activities)に関する能力
2. ロシア語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動(productive activities)に関する能力
3. ロシア語の会話や交渉に代表される相互行為活動(interactive activities)に関する能力
4. ロシア語の通訳・翻訳などに代表される仲介活動(mediating activities)に関する能力
5. ロシア語圏の歴史・文化・政治・社会について、世界での位置づけや特徴および日本との関係や比較を踏まえて理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修科目（基礎ロシア語I・II）】1, 2年次を通して、ロシア語の基礎的運用能力の修得を目指す。1年生では、「文法」「会話」「総合（文法と会話を総合したクラス）」のクラスに分かれ、複数の教員が授業を受け持つ。すべてのクラスではほぼ毎回宿題が課され、年間を通じて25回ほどの試験が実施される。2年生では、「ドリル（文法）」「会話」「講読」のクラスに分かれる。「ドリル」「会話」のクラスでは、ほぼ毎回宿題が課され、年間を通じて20回ほどの試験が実施される。1, 2年次を通して、口頭形式の練習と筆記、作文形式の練習が繰り返され、「会話」の授業では、ロールプレイやプレゼンテーションも取り入れる。学生には、積極的な授業参加と日々の予習、復習が求められる。
2. 【第一主専攻・選択科目】1, 2年次で修得したロシア語の基礎能力を用いて、読解、聴解、会話、作文などの能力の向上を目指す。将来通訳者を目指す学生のために、通訳法のクラスも準備されている。それぞれのクラスが「上級」「中級」に分かれるが、上級者が中級クラスを受講すること、中級者が上級クラスを受講することも認められている。
3. 【第一主専攻・語圏基礎科目】ロシア・ユーラシア地域の文化や歴史、社会や経済などについての基礎的な知識を提供するための科目が、1, 2年生向けの必修科目として開講されている。

学部共通	
英語	
ドイツ語	
フランス語	
イスパハラ語	
ロシア語	
ポルトガル語	
北米研究	コース
ヨーロッパ	研究コース
ラテンアメリカ	力研究コース
ロシア・アジア	研究コース
言語研究	コース
アジア	研究コース
中東・アフリ	力研究コース
国際政治論	研究コース
市民社会	研究コース

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉

必修	2単位	[体育]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)

〈語学科目〉

必修	4単位
----	-----

〈学科科目〉

第一主専攻科目	42単位	┌ 必修科目 30単位 └ 選択科目 12単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	52単位	
合計	124単位	

2. 標準配当表

20年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	(2単位) 必修	ウエルネスと身体	2						
	(4単位) 選択必修	キリスト教人間学	4						
	(20単位) 選択	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位) 必修		ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	第一主専攻 (30単位) 必修	基礎ロシア語 I-1	6	基礎ロシア語 II-1	6					
		基礎ロシア語 I-2	6	基礎ロシア語 II-2	6					
		ロシア地域研究方法論	2							
		ロシア・ユーラシア文化入門1	2							
		ロシア・ユーラシア地域研究入門1	2							
	選択	(12単位)	ロシア語専門科目							12
		第二主専攻として履修する場合								
	第二主専攻または副専攻(どちらかを選択)	(36単位) 選択	導入科目							6
			コア科目							20
			演習科目							4
卒業論文・卒業研究							6			
副専攻として履修する場合										
選択	(16単位)	導入科目							6	
		コア科目							10	
その他(注2)	(16または36単位) 選択	①第一主専攻(ロシア語)選択科目, ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(ロシア語を除く。上限8単位) ⑥SAIMSプログラム科目(上限4単位, 詳細はp.96参照※開講元が全学共通科目のみ)							16/36	

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については, p.113~を参照。

注2 「その他」の単位数は, 研究コースを第二主専攻として履修した場合には16単位, 副専攻として履修した場合には36単位となる

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究コース
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・アジア研究コース
言語研究コース
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論研究コース
市民社会・国際協力論

18・19年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	(2単位) 必修	ウエルネスと身体	2					
	(4単位) 選択必修	キリスト教人間学	4					
	(20単位) 選択	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)						
					高学年向け教養科目		2	

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位) 必修	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
第一主専攻	(30単位) 必修	基礎ロシア語 I-1	6	基礎ロシア語 II-1	6				
		基礎ロシア語 I-2	6	基礎ロシア語 II-2	6				
ロシア地域研究方法論		2							
ロシア・ユーラシア文化入門1		2							
ロシア・ユーラシア地域研究入門1		2							
	(12単位) 選択	ロシア語研究科目						12	
学科科目 (94単位)	(36単位) 選択	第二主専攻として履修する場合							
		導入科目							6
		コア科目							20
		演習科目							4
	卒業論文・卒業研究							6	
	(16単位) 選択	副専攻として履修する場合							
		導入科目							6
コア科目							10		
その他(注2)	(16または36単位) 選択	①第一主専攻(ロシア語)選択科目, ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(ロシア語を除く。上限8単位) ⑥SAIMSプログラム科目(上限4単位, 詳細はp.96参照※開講元が全学共通科目のみ)						16/36	

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113～を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には16単位、副専攻として履修した場合には36単位となる

14～17年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位の充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位の充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位) 必修	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
第一主専攻	必修 (30単位)	基礎ロシア語 I-1	6	基礎ロシア語 II-1	6				
		基礎ロシア語 I-2	6	基礎ロシア語 II-2	6				
ロシア地域研究方法論		2							
ロシア・ユーラシア文化入門1		2							
ロシア・ユーラシア地域研究入門1		2							
学科科目 (94単位)	選択 (12単位)	ロシア語研究科目						12	
		第二主専攻として履修する場合							
	位 選択 (36(40)※単	導入科目							6
		コア科目							20
		演習科目							4(8)※
	選択 (16単位)	卒業論文・卒業研究							6
		副専攻として履修する場合							
導入科目							6		
その他 (注2) (16(12)※ま	コア科目							10	
	①第一主専攻(ロシア語)選択科目, ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(ロシア語を除く。上限8単位) ⑥SAIMSプログラム科目(上限4単位, 詳細はp.96参照※開講元が全学共通科目のみ)							16(12)※ / 36	

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113～を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には16単位、副専攻として履修した場合には36単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は、その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ研究
ロシア研究
ロシア研究
言語研究
アジア研究
中東・アフリカ研究
国際政治論
市民社会・国際協力論

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」 pp.531～535と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については「外国語学部について」 p.533に解説があるので参照すること。
- * 学則40条には、「連続する2か年において、学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については、学長が退学を決定する」とある。したがって、
 - 1) 連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は、退学となる。
 - 2) 学科が各年次で指定する下記科目のうち、同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は、退学となる。
 - 1年次：「基礎ロシア語Ⅰ-1」、「基礎ロシア語Ⅰ-2」
 - 2年次：「基礎ロシア語Ⅱ-1」、「基礎ロシア語Ⅱ-2」ただし、「基礎ロシア語Ⅰ-2」、「基礎ロシア語Ⅱ-2」について、履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は、連続する2か年には計上しない。なお、「連続する2か年」の定義は履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.40を確認すること。

① 第一主専攻科目の必修科目について

- (1) 「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」は、ローマ数字（Ⅰ～Ⅱ）の順に従って、順番に履修していかなければならない。したがって、たとえば「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」の単位を修得できなかった場合には、翌年「基礎ロシア語Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を履修することはできず、「基礎ロシア語Ⅰ-1」「基礎ロシア語Ⅰ-2」を再履修しなければならない。
- (2) 「ロシア・ユーラシア文化入門1」、「ロシア・ユーラシア地域研究入門1」はロシア・ユーラシア研究コースの導入科目としてクロスリスティングされているが、ロシア語学科生はこれらを第一主専攻（ロシア語）の必修科目として履修するので、ロシア語学科生がロシア・ユーラシア研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合は、この2つの科目以外を「導入科目」として履修すること。

② 第一主専攻科目の選択科目について

- (1) 第一主専攻科目の選択科目の12単位は、19年次生については3年次以上に担当されているロシア語専門科目（18年次生までは3年次以上に担当されているその他のロシア語研究科目）のなかから選択しなければならない。なお、3年次以上に担当されているロシア語専門科目（18年次生まではロシア語研究科目）はいずれも重複履修可能な科目で、重複して履修しても、卒業に必要な単位として認められる。
- (2) 第一主専攻科目の選択科目のロシア語専門科目（18年次生以前はロシア語研究科目）に関しての履修年次とは、その前年次に担当された第一主専攻科目〔必修科目〕の「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を取得した者を対象とすることを意味する。例えば、「ロシア語文法研究」の履修年次は3年次以上であるので、「基礎ロシア語Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を取得した者を対象とすることを意味する。

③ 第二主専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部開設される9つの研究コース*のうち任意の一つを、第二主専攻または副専攻として履修し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
 - * 北米、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、ロシア・ユーラシア、言語、アジア、中東・アフリカ、国際政治論、市民社会・国際協力論の各研究コース
- (2) 第二主専攻または副専攻の履修については、本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ。

④ 「学科科目：その他」について

- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
- (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで、他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

⑤ 時間割について

以下の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「ロシア語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

なお、第一専攻選択科目の「ロシア語専門科目」（18年次生まで「ロシア語研究科目」）は、ロシア・ユーラシア研究コースまたは言語研究コースのコア科目としても開講されている。同じ科目をロシア・ユーラシア研究コースおよび言語研究コースのコア科目として履修する場合は、Loyolaの各研究コースの時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(ロシア語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってロシア語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語(ロシア語)以外の言語、特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- (1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し、標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目はp.117を参照すること。なお、英語の実践的運用能力向上のため、英語科目の履修を強く勧める。
- (2) 上記(1)とは別に、学科が指定する言語(ロシア語以外)の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し、「学科学目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目はp.117を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち、ロシア語学科学生が参加できる研修は以下の3種類である。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まずp.93を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター(グローバル教育センター)に掲載される詳細情報を参照すること。

- ・ Study Abroad (SOAS, University of London) p.546
- ・ Study Abroad (Oxford University) p.546
- ・ 海外短期研修(パリ政治学院) p.564

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

(注)春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ研究
ロシア・アジア研究
言語研究
アジア研究
中東・アフリカ研究
国際政治論
市民社会・国際協力論

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	〔基礎ロシア語科目〕注1								
	570110	RUS101-55m00	基礎ロシア語Ⅰ-1	6	春	秋山真一 佐山豪太 阿出川修嘉 * VAKHROMEEV Anatolii * GAVRILOVA Maria * SHYLOVA Svitlana	1		文法 総合 (aグループ) 総合 (bグループ) 会話 (1グループ) 会話 (2グループ) 会話 (3グループ)
	570120	RUS102-55m00	基礎ロシア語Ⅰ-2	6	秋	秋山真一 阿出川修嘉 佐山豪太 MUKHINA Varvara * VAKHROMEEV Anatolii * GAVRILOVA Maria	1		文法 総合 (aグループ) 総合 (bグループ) 会話 (2グループ) 会話 (1グループ) 会話 (3グループ)
	570210	RUS201-55m00	基礎ロシア語Ⅱ-1	6	春	阿出川修嘉 佐山豪太 安達祐子 秋山真一 * VAKHROMEEV Anatolii * GAVRILOVA Maria * SHYLOVA Svitlana	2		講読 講読 ドリル (aグループ) ドリル (bグループ) 会話 (1グループ) 会話 (2グループ) 会話 (3グループ)
	570220	RUS202-55m00	基礎ロシア語Ⅱ-2	6	秋	阿出川修嘉 佐山豪太 秋山真一 安達祐子 MUKHINA Varvara * VAKHROMEEV Anatolii * GAVRILOVA Maria	2		講読 講読 ドリル (aグループ) ドリル (bグループ) 会話 (2グループ) 会話 (1グループ) 会話 (3グループ)
	〔ロシア語圏基礎科目〕								
	575021	ARE103-55j00	ロシア地域研究方法論	2	秋	阿出川修嘉	1		
	571003	ARE101-55j00	ロシア・ユーラシア文化入門1	2	春	村田真一	1		注2
	572003	ARE102-55j00	ロシア・ユーラシア地域研究入門1	2	春	湯浅剛	1		注2

注1 ロシア語学科生のみ履修可

注2 ロシア・ユーラシア研究コースの同名科目との合併科目。他学科生で履修を希望する場合、Loyolaの各研究コースの時間割表を参照すること

学科科目〔第一専攻選択科目〕

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	〔ロシア語研究科目〕 ※19年次生以降は〔ロシア語専門科目〕となる								
	575516	RUS324-55m00	(重) ロシア語通訳法	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	注1
	578043	RUS301-55m00	(重) ロシア語文法研究1	2	春	秋 山 真 一	3・4		注1, 注3
	578044	RUS302-55m00	(重) ロシア語文法研究2	2	秋	秋 山 真 一	3・4		注1, 注3
	578035	RUS322-55m00	(重) ロシア語翻訳基礎研究1	2	春	* GOTO Ksenia	3・4		注1, 注3
	578036	RUS323-55m00	(重) ロシア語翻訳基礎研究2	2	秋	* GOTO Ksenia	3・4		注1, 注3
	578037	RUS304-55m00	(重) ロシア語翻訳研究1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	注1, 注3
	578038	RUS306-55m00	(重) ロシア語翻訳研究2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	注1, 注3
	578067	RUS308-55m00	(重) ロシア語表現法	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	注1, 注3
	578071	RUS310-55r00	(重) ロシア語アティヴ・コミュニケーション	2	春	* GOTO Ksenia	3・4	○	注1, 注3
	578072	RUS311-55r00	(重) ロシア語アティヴ・コミュニケーション	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4	○	注1, 注3
	577941	RUS312-55m00	(重) ロシア語原書講読1	2	春	*井 上 幸 義	3・4		注2, 注4
	577942	RUS313-55m00	(重) ロシア語原書講読2	2	秋	*井 上 幸 義	3・4		注2, 注4
	578013	RUS314-55m00	(重) 現代ロシア語研究1A	1	1Q	*佐 藤 貴 之	3・4		注2, 注4
	578014	RUS315-55m00	(重) 現代ロシア語研究1B	1	2Q	*佐 藤 貴 之	3・4		注2, 注4
	578015	RUS316-55m00	(重) 現代ロシア語研究2A	1	3Q	*佐 藤 貴 之	3・4		注2, 注4
	578016	RUS317-55m00	(重) 現代ロシア語研究2B	1	4Q	*佐 藤 貴 之	3・4		注2, 注4
	577923	RUS318-55m00	(重) ロシア語文献研究A-1	2	春	*渡 部 直 也	3・4		注2, 注4
	577924	RUS319-55m00	(重) ロシア語文献研究A-2	2	秋	*渡 部 直 也	3・4		注2, 注4
	574713	RUS320-55m00	(重) ロシア語文献研究B-1A	1	1Q	阿出川 修 嘉	3・4		注2, 注4
574714	RUS321-55m00	(重) ロシア語文献研究B-1B	1	2Q	阿出川 修 嘉	3・4		注2, 注4	

注1 言語研究コースの同名科目との合併科目

注2 ロシア・ユーラシア研究コースの同名科目との合併科目

注3 他学科生で履修を希望する場合、Loyolaの「言語研究コース」の時間割表を参照すること。

注4 他学科生で履修を希望する場合、Loyolaの「ロシア・ユーラシア研究コース」の時間割表を参照すること。

学科科目〔その他〕

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	〔教職科目〕								
	576156	RUS204-55j00	ロシア語科教育法A	2	春	佐 山 豪 太	2~4		注1
	576157	RUS205-55j00	ロシア語科教育法B	2	秋	佐 山 豪 太	2~4		注1
	〔語学科目〕								
	577800	RUS103-55r00	ロシア語オーラル・レッスン1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	1	○	注2
	577801	RUS104-55r00	ロシア語オーラル・レッスン2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	1	○	注2

注1 言語研究コースとのクロスリスティング科目

注2 1年次生のみ受講可とする。

学部共通	英語	ドイツ語	フランス語	イスパハラ語	ロシア語	ポルトガル語	北米研究	ヨーロッパ研究	ロシア・ユーラシア研究	ロシア・ユーラシア研究	言語研究	アジア研究	中東・アフリカ研究	国際政治論	市民社会・国際協力論
------	----	------	-------	--------	------	--------	------	---------	-------------	-------------	------	-------	-----------	-------	------------

ポルトガル語学科

〔教育研究上の目的〕

ポルトガル語の高度な運用能力を養い、地域研究、言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学、ポルトガル語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

ポルトガル語の高度な運用能力を基礎として、グローバル化する社会に貢献しうる人物、並びに地域研究、言語研究等の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は、学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば、これらを身につけた者と認め、学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語参照枠（CEFR）におけるB2相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し、それに加えてできるだけ多くの者が同C1相当（海外の大学院で学べるレベル）に到達することを目標とします。

1. ポルトガル語の「聴く」「読む」に代表される受容的言語活動(receptive activities)に関する能力
2. ポルトガル語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動(productive activities)に関する能力
3. ポルトガル語の会話や交渉に代表される相互行為活動(interactive activities)に関する能力
4. ポルトガル語の通訳・翻訳などに代表される仲介(mediating activities)活動に関する能力
5. ポルトガル語圏の歴史・文化・政治・社会について、世界での位置づけや特徴および日本との関係や比較を踏まえて理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では、ディプロマ・ポリシーに沿って、次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修科目（基礎ポルトガル語I, II）】1年次、2年次を通してポルトガル語の基礎を学ぶ。会話・作文、文法、読解(講読と速読)などを通して、ポルトガル語における4技能「聴く、読む、話す、書く」の運用能力の向上を目指す。授業は、講義、口頭での反復練習、グループワーク、プレゼンテーションなど、それぞれの授業目的に合わせて様々な形で展開されるが、いずれの授業においても学生の主体的な学びが重要となる。
2. 【第一主専攻・必修科目（総合ポルトガル語）】1年次、2年次で修得したポルトガル語の基礎学力を用いて、さらに実践的かつ応用的なポルトガル語の運用能力を身につけさせる。授業は主にコミュニケーションやプレゼンテーション、ディベート形式で行われる。担当する教員はネイティブスピーカーが多く、したがって使用言語もポルトガル語が中心となる。一方、日本人教員のクラスでは、より高度な内容の文献講読や上級文法に関する講義なども行われる。
3. 【第一主専攻・語圏基礎科目】主に1・2年次において、ポルトガル語が使用される国や地域(=ポルトガル語圏)における歴史・政治・経済・社会・文化・言語に関わる基礎的な知識を学ぶ。授業形式は講義が中心であるが、授業内でグループワークやプレゼンテーションなども実施される。また本科目群の一つの科目「ポルトガル語圏研究入門」では、地域研究の手法を用いた6000字程度レポートの執筆に取り組むことで、大学での学びにおいて不可欠であるレポート・論文の書き方を修得する。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉

- 必修 2単位 [体育]
- 選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
- 選択 20単位 (高学年向け教養科目2単位含む)

〈語学科目〉

- 必修 4単位

〈学科科目〉

第一主専攻科目	42単位	{	必修科目	34単位
		}	選択科目	8単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他 52単位				
合計	124単位			

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究 コース
ヨーロッパ 研究コース
ラテンアメリ カ研究コース
ロシア・ アジア・ 研究コース
言語研究 コース
アジア 研究コース
中東・アフリ カ研究コース
国際政治論 研究コース
市民社会・ 国際協力論 研究コース

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (20単位)	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる(注1)							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学 必修 科目 (4単位)		ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	第一主専攻 (42単位)	必修 (34単位)	基礎ポルトガル語 I-1	6	基礎ポルトガル語 II-1	6				
			基礎ポルトガル語 I-2	6	基礎ポルトガル語 II-2	6				
			ポルトガル語圏研究入門	2	ポルトガル語圏アフリカ史	2				
			ポルトガル史	2	アジアとポルトガル語圏	2				
			ブラジル史	2						
		選択 (8単位)					「総合ポルトガル語科目」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること		8	
	第二主専攻または副専攻 (どちらかを選択) (36単位)	第二主専攻として履修する場合								
							導入科目		6	
							コア科目		20	
							演習科目		4	
						卒業論文・卒業研究		6		
副専攻として履修する場合	選択 (16単位)	導入科目							6	
		コア科目							10	
(注2)	36単位 または 16単位 選択	①第一主専攻(ポルトガル語)選択科目, ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(ポルトガル語を除く。上限8単位)で充当する。							16 / 36	

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113~を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には16単位、副専攻として履修した場合には36単位となる。

14～17年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (26単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (20単位)	※学科科目で全学共通科目として認められる科目(学全科目)は4単位まで卒業単位の充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位の充当できる(注1)						高学年向け教養科目

○ 語学科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目 (4単位) 必修	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2	ACADEMIC COMMUNICATION 2	2				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	第一主専攻 (42単位)	必修 (34単位)	基礎ポルトガル語 I-1 基礎ポルトガル語 I-2 ポルトガル語圏研究入門 ポルトガル史 ブラジル史	6 6 2 2 2	基礎ポルトガル語 II-1 基礎ポルトガル語 II-2 ポルトガル語圏アフリカ史 アジアとポルトガル語圏	6 6 2 2				
		選択 (8単位)					「総合ポルトガル語科目」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること	8		
	第二主専攻または副専攻 (どちらかを選択)	第二主専攻として履修する場合								
		単位 (36)		導入科目						6
		選択 (40)※		コア科目						20
				演習科目						4(8)※
					卒業論文・卒業研究				6	
	副専攻として履修する場合									
	選択 (16単位)		導入科目						6	
			コア科目						10	
その他 (注2)	たは (16 36 単位 選択 選択 ま	①第一主専攻(ポルトガル語)選択科目, ②全ての研究コース開講科目, ③課程科目(実習を除く), ④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目, ⑤語学科目(ポルトガル語を除く。上限8単位)で充当する。						16 (12)※ /36		

注1 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については、p.113～を参照。

注2 「その他」の単位数は、研究コースを第二主専攻として履修した場合には16単位、副専攻として履修した場合には36単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース、中東・アフリカ研究コース、国際政治論研究コース、市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は、その研究コースで演習科目を4科目8単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ
ラテンアメリカ
ロシア・アジア
言語研究
アジア
中東・アフリ
国際政治論
市民社会・

3. 履修上の注意

- * 「外国語学部について」 p.531～535と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」 p.533に解説があるので参照すること。
- * 学則40条には、「連続する2か年において、学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については、学長が退学を決定する」とある。したがって、
 - 1) 連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は、退学となる。
 - 2) 学科が各年次で指定する下記科目のうち、同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は、退学となる。
 - 1年次：「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」
 - 2年次：「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」ただし、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」について、履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は、連続する2か年には計上しない。なお、「連続する2か年」の定義は履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.40を確認すること。

① 第一専攻必修科目について

- (1) 1年次において「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」（6単位）と「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」（6単位）を、2年次において「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」（6単位）と「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」（6単位）を履修する。前年度までに「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」と「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を修得していなければ「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」および「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を履修できない。
- (2) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を履修することはできない。
- (3) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (4) 「基礎ポルトガル語Ⅰ」、「基礎ポルトガル語Ⅱ」は、学年の初めにそれぞれ履修者のクラス分けを学科で行うので、必ず指定されたクラスで履修登録を行うこと。
- (5) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」、「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の各科目は履修要覧〔ガイド・資料編〕 p.38の評価基準にかかわらず、正当な理由なくして、i)出席率80%未満の場合、またはii)試験欠席で評価不能の場合、不合格（評価F）とする。
- (6) 「ポルトガル語圏基礎科目」として開講される「ポルトガル語圏研究入門」（2単位）、「ポルトガル史」（2単位）、「ブラジル史」（2単位）、「ポルトガル語圏アフリカ史」（2単位）および「アジアとポルトガル語圏」（2単位）は原則として指定された年次に履修すること。
- (7) 選択する研究コースによっては、一部の科目が「ポルトガル語圏基礎科目」と重複している場合がある。ポルトガル語学科の学生がこれらの科目を履修する場合、研究コースの「導入科目」や「コア科目」として充当されることはなく、第一専攻必修科目に充当される。該当する研究コースの履修上の注意を熟読すること。

② 第一専攻選択科目の「総合ポルトガル語科目」について

- (1) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を修得していない場合は、「総合ポルトガル語科目」を履修することはできない。
- (2) 3、4年次生は「総合ポルトガル語科目」から8単位を修得しなければならない。8単位のうちの2単位は4年次で修得する必要がある。よって、3年次で卒業に必要な8単位すべてを修得することはできない。ただし基礎ポルトガル語再履修者はこの限りではない。
- (3) 「総合ポルトガル語科目」（8単位）の余剰単位は「学科科目：その他」の単位に充当する。

③ 第二専攻、副専攻科目の履修について

- (1) 外国語学部開設される9つの研究コース*のうち任意の一つを、第二専攻または副専攻として履修し、それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
 - *北米、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、ロシア・ユーラシア、言語、アジア、中東・アフリカ、国際政治論、市民社会・国際協力論の各研究コース
- (2) 第二専攻または副専攻の履修については、本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ、ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

- (1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は、「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
- (2) 外国語学部履修要覧の各学科、各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ、修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は、その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで、他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。
- (3) 「基礎ポルトガル語II-2」を修得していない場合は、履修年次が「3・4」と指定されている本学科選択科目を履修することができない。

⑤ 時間割について

以下の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については、Loyolaの「ポルトガル語学科」の時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(ポルトガル語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお、外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってポルトガル語学科では、以下のガイドラインに沿って、専攻語（ポルトガル語）以外の言語、特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

- (1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し、標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目はp.117を参照すること。なお、英語の実践的運用能力向上のため、英語科目の履修を強く勧める。
- (2) 上記(1)とは別に、学科が指定する言語（ポルトガル語以外）の中から、自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し、「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目はp.117を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち、ポルトガル語学科学生が参加できる研修は以下の3種類である。多様で充実したプログラムが用意されており、研修先で取得した単位は、卒業に必要な単位として換算することもできるので、積極的な参加を推奨する。なお、研修参加の条件などの詳細は、まずp.93を参照した上で、グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター（グローバル教育センター）に掲載される詳細情報を参照すること。

- ・ Study Abroad (SOAS, University of London) p.546
- ・ Study Abroad (Oxford University) p.546
- ・ 海外短期研修(パリ政治学院) p.564

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

(注1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究コース
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・アジア研究コース
言語研究コース
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論研究コース
市民社会・国際協力論研究コース

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	580013	POR101-56m00	基礎ポルトガル語Ⅰ-1	6	春	子安昭子	1		文法 aクラス
						市之瀬 敦			文法 bクラス
						TOIDA Helena			会話・作文 aクラス
						GIBO Lucila			会話・作文 bクラス
						TOIDA Helena			語彙・表現 a/b合同クラス
	580014	POR102-56m00	基礎ポルトガル語Ⅰ-2	6	秋	市之瀬 敦	1		文法 aクラス
						子安昭子			文法 bクラス
						GIBO Lucila			会話・作文 aクラス
						TOIDA Helena			会話・作文 bクラス
	580033	POR201-56m00	基礎ポルトガル語Ⅱ-1	6	春	DIAS Nilta	2		会話・作文 aクラス
						GIBO Lucila			会話・作文 bクラス
						田村梨花			講読 aクラス
						矢澤達宏			講読 bクラス
						子安昭子			文法 aクラス
						田村梨花			文法 bクラス
						*宮入 亮			主題研究 a/b合同クラス
580034	POR202-56m00	基礎ポルトガル語Ⅱ-2	6	秋	GIBO Lucila	2		会話・作文 aクラス	
					DIAS Nilta			会話・作文 bクラス	
					矢澤達宏			講読 aクラス	
					田村梨花			講読 bクラス	
					田村梨花			速読 aクラス	
					矢澤達宏			速読 bクラス	
					*宮入 亮			主題研究 a/b合同クラス	
580071	AEU111-56j00	ポルトガル史	2	春	*荻野 恵	1		注2, 注6	
582016	ALA112-56j00	ブラジル史	2	秋	矢澤達宏 子安昭子	1		注3, 注6, 注7	
581126	ARS101-56j00	ポルトガル語圏研究入門	2	春	コーディネータ 田村梨花	2		輪講, 注1	
580061	AAF122-56j00	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢澤達宏	2		注2, 注4, 注6	
582017	ASA121-56j00	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena	2		輪講, 注3, 注5, 注6	

注1 ポルトガル語学科生のみ履修可

注2 ヨーロッパ研究コースの同名科目との合併科目

注3 ラテンアメリカ研究コースの同名科目との合併科目

注4 中東・アフリカ研究コースの同名科目との合併科目

注5 アジア研究コースの同名科目との合併科目

注6 この科目の開講曜日・時限・登録コードについてポルトガル語学科生は、Loyolaの「ポルトガル語学科」の時間割表を、他学科生は各研究コースの時間割表を参照すること。

注7 外国語学部, 総合グローバル学部, 史学科の学生のみ履修可

学科科目〔第一専攻選択科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	〔総合ポルトガル語科目〕 注1								
	580511	POR301-56p00	(重) 総合ポルトガル語A-1	1	春	DIAS,Nilta	3・4	○	[70名]
	580512	POR302-56p00	(重) 総合ポルトガル語A-2	1	4Q	DIAS,Nilta	3・4	○	
	580513	POR311-56p00	(重) 総合ポルトガル語B-1	1	春	*内 藤 理 佳	3・4	○	[50名]
	580514	POR312-56p00	(重) 総合ポルトガル語B-2	1	秋	*内 藤 理 佳	3・4	○	[40名]
	580515	POR321-56p00	(重) 総合ポルトガル語C-1	1	1Q	GIBO Lucila	3・4	○	
	580516	POR322-56p00	(重) 総合ポルトガル語C-2	1	秋	*荻 野 恵	3・4	○	
	580517	POR331-56p00	(重) 総合ポルトガル語D-1	1	春	*REIS GOMES Paula	3・4	○	[40名]
	580518	POR332-56p00	(重) 総合ポルトガル語D-2	1	秋	*REIS GOMES Paula	3・4	○	[40名]
	580519	POR341-56p00	(重) 総合ポルトガル語E-1	1	春	*HANDA Hilda	3・4	○	
	580520	POR342-56p00	(重) 総合ポルトガル語E-2	1	秋	*BRANDÃO Renato	3・4	○	
	580521	POR351-56m00	(重) 総合ポルトガル語F-1	1	春	矢 澤 達 宏	3・4		
	580522	POR352-56m00	(重) 総合ポルトガル語F-2	1	秋	矢 澤 達 宏	3・4		
	580523	POR361-56p00	(重) 総合ポルトガル語G-1	1	春	*RIBEIRO Geraldo	3・4	○	
580531	POR371-56p00	(重) 総合ポルトガル語H-1	1	春	DIAS Nilta	3・4	○		

注1 原則としてポルトガル語学科生のみ履修可。他学科の学生は言語教育研究センター開講の「(ブラジル)ポルトガル語」の中級を4単位修得した場合のみ、言語教育研究センターにより指定されている一部科目を履修できる。詳しくは、語学科目(ブラジル)ポルトガル語の欄を参照すること。

学科科目〔その他〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	〔教職科目〕								
	586006	LGP201-56j00	ポルトガル語科教育法A	2	春	GIBO Lucila	2~4		注1
	586007	LGP202-56j00	ポルトガル語科教育法B	2	秋	*拝 野 寿美子	2~4		注1
	587200	POR220-56p00	欧州ボ語	2	春	*REIS GOMES Paula	2~4	○	[50名]
585043	POR210-56j00	ポルトガル語表現法	2	1Q	TOIDA Helena	2~4			

注1 言語研究コースとのクロスリスティング科目である。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパ
ラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ
研究コース
ラテンアメリ
カ研究コース
ロシア・シ
ア・ア
言語研究
コース
アジア
研究コース
中東・アフリ
カ研究コース
国際政治論
研究コース
市民社会・
国際協力論

北米研究コース

本研究コースは、以下の視点をもって北米地域について研究することを主たる目的とする。なお、北米地域とは、主としてアメリカ合衆国、カナダを指す。

- * 北米地域を多角的かつ学際的な視点（政治学、経済学、社会学、文学、歴史学、心理学、メディア学、表象文化を含む）から考察し、専門的知識を修得する。
- * 中南米・アジア・太平洋地域などとの比較検討を通して、北米地域の特異性とそれらの地域との共通性・関連性を見出し、北米地域に対する理解を深化させるとともに批判的に考察する能力を伸ばす。
- * 北米研究と「自分」との繋がりを学問的に理解することによって、世界および地域社会における自らの役割について考察できる能力を養う。

1. 北米研究コースの開講科目は、次のように分類される。

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

*** 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。**

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」pp.531～535や所属学科の説明と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.533に説明があるので参照すること。

北米研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし、備考欄に「(他)」の記号のある科目については、該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
 1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて、履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり、参照先をまず確認する必要がある）
 2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
- (3) 2年次秋学期にLoyolaで北米研究コースを登録すること。
* 詳細は、「研究コースガイダンス」等で確認のこと。
- (4) 英語学科の学生は、本研究コースのコア科目のうちの一部が、第一主専攻選択科目（[英語・英語圏研究科目]）として開講されていることに注意すること。本研究コースのコア科目のうち、どの科目がこれに該当するかについては、開講科目担当表の備考欄に記されている。なお、第一主専攻選択科目として履修した科目は、本研究コースのコア科目としては算入できない。
- (5) コア科目、演習科目の各科目群のサブカテゴリー「国際政治・経済系」「文学・思想・歴史系」「多文化社会系」「メディア・表象系」は、学習を進める際の目安である。したがって、履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

① 第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	36単位

* 指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目の3科目6単位は、北米研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。また、この2科目は原則として、同一担当者の科目を履修すること。

演習科目の履修に関しては、履修条件が設けられているため、よく注意すること。

* 詳細については、「ゼミガイダンス」やLoyola掲示板（学科・専攻別）等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：縦長A4判・横書き

執筆言語：原則として英語、あるいは指導教員と相談のうえ、日本語・その他の外国語での執筆も可能である。

分量：英語で執筆する場合、10,000語以上20,000語以下、日本語で執筆する場合、20,000字以上40,000字以下、その他の言語で執筆する場合は、上記に相当する量を基準とする。いずれも、表紙、目次、注記、図表、文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式に関しては、指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を英語で執筆する場合は、日本語（A4版1枚程度）の要約、日本語で執筆する場合は、英語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。その他の言語については、指導教員に相談すること。

* 詳細は、Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

(3) 履修証明の交付

研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細は、Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合計	16単位

* 指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目の3科目6単位は、北米研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

学部共通	
英語	
ドイツ語	
フランス語	
イスパハラ語	
ロシア語	
ポルトガル語	
北米研究コース	
ヨーロッパ研究コース	
ラテンアメリカ研究コース	
ロシア・アジア研究コース	
言語研究	
アジア研究コース	
中東・アフリカ研究コース	
国際政治論	
国際市民社会論	

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501264	ANA201-50j00	北米地域研究入門A-1	2	春	コーディネータ 出口 真紀子	1~4		輪講, 注1
	690112	ANA204-50j00	北米地域研究入門A-2	2	秋	*庭山 雄吉	1~4		[60名], 注1
	501265	ANA202-50j00	北米地域研究入門B-1	2	春	小塩 和人	1~4		
	501266	ANA203-50j00	北米地域研究入門B-2	2	秋	小塩 和人	1~4		

注1 外国語学部生及び総合グローバル学部生のみ履修可。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島 真里子	1・2		輪講, [120名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*小田 マサノリ	1~4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田 研作	1・2	○	[200名]
	099566	ARS101-02m00	地域研究の最前線	2	春	コーディネータ 安達 祐子	1~4		全学共通科目, 輪講, [120名], 一部の回で英語使用の場合あり

注1 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	【国際政治・経済系科目】								
	690183	ANA317-50e00	NORTH AMERICA IN THE WORLD	2	春	廣田 秀孝	2~4	○	
	519950	ANA312-50j00	経済入門 1	2	春	*江頭 隆治	2~4		経済学科履修不可
	519951	ANA313-50j00	経済入門 2	2	秋	*江頭 隆治	2~4		経済学科履修不可
	558801	ALA302-50m00	ラ米経済概論	2	春	谷 洋之	2~4		
	558850	ALA303-50m00	(隔) (重) ラ米経済特論	2	秋	谷 洋之	2~4		
	BGS53100	IRS317-21j00	アメリカ政治外交1	2	春	前嶋 和弘	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53101	IRS318-21j00	アメリカ政治外交2	2	秋	前嶋 和弘	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53200	IRS319-21j00	アメリカ研究	2	休講	前嶋 和弘	2~4		(他) 総合グローバル学科
	523400	ANA314-50j00	難民とアメリカ	4	秋	*佐原 彩子	2~4		
	BGS52500	IRS306-21j00	国際政治史1	2	春	宮城 大蔵	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS52501	IRS307-21j00	国際政治史2	2	秋	宮城 大蔵	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS52400	IRS304-21j00	外交政策1	2	春	樋渡 由美	2~4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS52401	IRS305-21j00	外交政策2	2	秋	樋渡 由美	2~4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS60000	ASA230-21j00	東南アジア研究概説A	2	秋	久志本 裕子	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名], 旧「東南アジア研究概説」
	BGS20001	ASA233-21e00	BASICS OF SOUTHEAST ASIAN STUDIES B	2	春	久志本 裕子	1・2	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS60100	IRS328-21j00	EUと地域主義	2	春	中内 政貴	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS60200	IRS329-21j00	EUと紛争解決	2	秋	中内 政貴	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS60300	AME320-21j00	シーア派社会論	2	秋	山口 昭彦	2~4		(他) 総合グローバル学科, 旧「現代シーア派社会論」
	BGS20004	AAF320-21e00	AFRICA'S DEVELOPMENT AID	2	春	TSHIKENDWA Ghislain Matadi	2~4	○	(他) 総合グローバル学科
BGS20005	AAF321-21e00	ANTHROPOLOGY OF SUFFERINGS AND HOPES IN AFRICA	2	春	TSHIKENDWA Ghislain Matadi	2~4	○	(他) 総合グローバル学科	
BGS25000	IRS407-21e00	ADVANCED STUDIES (DEMOCRACY AND CONFLICT)	2	春	中内 政貴	3・4	○	(他) 総合グローバル学科	
BGS25001	ASA401-21e00	ADVANCED STUDIES (CONTEMPORARY SOCIETIES OF ASIA)	2	秋	*藤村 瞳	3・4	○	(他) 総合グローバル学科	

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考
選択科目	[文学・思想・歴史系科目]								
	501362	ANA310-50e00	ISSUES IN AMERICAN SOCIETY	2	秋	*今野裕子	2~4	○	
	501314	ANA303-50e00	(隔) (重) INTRODUCTION TO HISTORY OF U.S.A. 1	2	春	小塩和人	2~4	○	
	501315	ANA304-50e00	(隔) (重) INTRODUCTION TO HISTORY OF U.S.A. 2	2	秋	小塩和人	2~4	○	
	501367	ANA311-50e00	(隔) (重) TOPICS IN AMERICAN HISTORY	2	休講	小塩和人	2~4	○	旧「Topics in American History 1」, 「Topics in American History 2」
	501318	ANA305-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 1	2	春	石井紀子	2~4	○	注1
	501319	ANA306-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 2	2	休講	石井紀子	2~4	○	注1
	522100	GST304-50j00	(隔) 海を越える女性史	2	秋	石井紀子	2~4		
	523500	ANA315-50j00	アメリカ社会史	4	秋	*兼子歩	2~4		
	501368	GST303-50j00	(隔) 食のグローバル・ヒ ストリー	2	休講	飯島真里子	2~4		
	501313	ANA302-50j00	北米風土論	4	春	*生井英考	2~4		[50名]
	690188	ANA318-50m01	(重) カナダの宗教	2	春	*伊達聖伸	2~4		
	170480	HST309-14j00	(重) 歴史学特講(国際関係史)	4	春	長田彰文	2~4		(他)史学科, 旧「日本史特講(東アジア国際関係史)」
	200407	ELT213-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1	2	春	増井志津代	2~4		(他)英文学科, [135名], 英文学科生優先
	200408	ELT214-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2	2	秋	大塚寿郎	2~4		(他)英文学科, [135名], 英文学科生優先
	200409	ELT215-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3	2	春	飯野友幸	2~4		(他)英文学科, [135名], 英文学科生優先
	200410	ELT216-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4	2	秋	山口和彦	2~4		(他)英文学科, [135名], 英文学科生優先
	BGS20003	AME319-21e00	SOCIAL HISTORY OF THE MIDDLE EAST	2	秋	山口昭彦	2~4	○	(他)総合グローバル学科
	LIT320	LIT320-65e00	(隔) AMERICAN POETRY 米文学概論 I	4	休講	WITMER Robert	2~4	○	(他)国際教養学部
	LIT322	LIT322-65e00	CONTEMPORARY LITERATURE 米文学概論 II	4	秋	STRECHER Matthew	2~4	○	(他)国際教養学部
	[多文化社会系科目]								
	501280	LNG301-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 1	2	休講	坂本光代	3・4	○	注1
	501281	LNG302-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 2	2	休講	坂本光代	3・4	○	注1
	501338	ANA307-50e00	(隔) PSYCHOLOGY OF DISCRIMINATION	2	休講	出口真紀子	2~4	○	注1
	501340	ANA308-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 1	2	春	出口真紀子	2~4	○	注1
	501341	ANA309-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 2	2	秋	出口真紀子	2~4	○	注1
	501286	GST301-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 1	2	休講	飯島真里子	2~4	○	注1
	501287	GST302-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 2	2	秋	飯島真里子	2~4	○	注1
	BGS20002	ICP321-21e00	EDUCATION FOR MINORITIES IN JAPAN	2	1Q	*徳永智子	2~4	○	(他)総合グローバル学科
	BGS60400	ICP318-21j00	グローバリゼーションと教育	2	春	荻巣崇世	2~4		(他)総合グローバル学科, [30名]
	BGS60500	ICP319-21j00	途上国の教育課題と国際協力	2	秋	荻巣崇世	2~4		(他)総合グローバル学科, [30名]
	BGS57520	ICP320-21j00	特講(国際教育開発)	2	秋	荻巣崇世	3・4		(他)総合グローバル学科
	[メディア・表象系科目]								
501272	ANA301-50e00	(重) AMERICAN THEATER AND FILM	4	秋	*増田光	3・4	○	[60名]	
264402	JRN311-19j00	外国ジャーナリズムⅢa	2	休講		2~4		(他)新聞学科, 新聞学科生優先	
264403	JRN312-19j00	外国ジャーナリズムⅢb	2	春	音好宏	2~4		(他)新聞学科, [110名], 新聞学科生優先	

注1 英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は、これらを北米研究コースの科目とすることはできない。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ
研究コース
ラテンアメリカ
研究コース
ロシア
研究コース
言語研究
研究コース
アジア
研究コース
中東・アフリ
研究コース
国際政治論
研究コース
市民社会
研究コース
力論

【演習科目】

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	501365	ANA407-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN HISTORY)1	2	春	石井紀子	3・4	○	旧「Seminar (American History)1」
	501366	ANA408-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN HISTORY)2	2	秋	石井紀子	3・4	○	旧「Seminar (American History)2」
	501363	ANA405-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN STUDIES) 1	2	春	小塩和人	3・4	○	旧「Seminar (American Studies)1」
	501364	ANA406-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN STUDIES) 2	2	秋	小塩和人	3・4	○	旧「Seminar (American Studies)2」
	501334	GST405-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 1	2	春	飯島真里子	3・4	○	
	501335	GST406-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 2	2	秋	飯島真里子	3・4	○	
	501320	ANA401-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 1	2	春	出口真紀子	3・4	○	
	501321	ANA402-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 2	2	秋	出口真紀子	3・4	○	
	501322	ANA403-50e00	(重) SEMINAR (AMERICAN MEDIA AND FILM) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	○	
	501323	ANA404-50e00	(重) SEMINAR (AMERICAN MEDIA AND FILM) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	○	
	559027	ALA405-50m00	(重) 演習 (ラ米経済研究) 1	2	春	谷 洋之	3・4		
	559028	ALA406-50m00	(重) 演習 (ラ米経済研究) 2	2	秋	谷 洋之	3・4		

【卒業論文・卒業研究】注 4年次生のみ履修可

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	690922	GRP409-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690922	GRP409-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

ヨーロッパ研究コース

本研究コースは、以下の事象をその研究の対象とする。

- * ヨーロッパ地域の国ないしはサブリージョンに関わる事象
- * ヨーロッパ地域全域に関わる事象
- * ヨーロッパ地域の国ないしはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象
- * EUないしはEUと構成国との関係に関わる事象

また、本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。

- * 「ヨーロッパ」という概念とそれによって表される地域の地理的、歴史的成り立ちを正しく理解し、国境、国家といった既成の枠組みに捉われない柔軟な発想と俯瞰的視点を培う。
- * ヨーロッパ地域の宗教、社会、文化、政治、経済などについて幅広く学び、教養を深める。
- * ヨーロッパ地域に関わる歴史的、今日的事象について、確かな外国語運用能力に基づいた確かな調査と分析を行う力を養う。
- * ヨーロッパ地域に対する包括的理解を深めると同時に、日本にあってその域外からヨーロッパを眺めるという立ち位置を常に自覚し、客観的、批判的研究態度を身につける。

1. ヨーロッパ研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」pp.531～535や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.533に説明があるので参照すること。

ヨーロッパ研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし、備考欄に「(他)」の記号のある科目については、該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
 1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて、履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり、参照先をまず確認する必要がある）
 2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
- (3) 2年次秋学期にLoyolaでヨーロッパ研究コースを登録すること。
 - * 詳細は、「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

学部共通	英語	ドイツ語	フランス語	イスパラ語	ロシア語	ポルトガル語	北米研究コース	ヨーロッパ研究コース	ラテンアメリカ研究コース	ロシア・シニア・アジア	言語研究コース	アジア研究コース	中東・アフリカ研究コース	国際政治論研究コース	市民社会・国際協力論研究コース
------	----	------	-------	-------	------	--------	---------	------------	--------------	-------------	---------	----------	--------------	------------	-----------------

① 第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	36単位

*指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

*開講科目担当表のコア科目、演習科目のサブカテゴリー「歴史系」「宗教・社会・文化系」「芸術系」「政治・経済系」は、学習を進める際の目安である。したがって、履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

○導入科目

- ・ 導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべてヨーロッパ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
- ・ 「ヨーロッパ史概論」と「ヨーロッパ史の諸問題」は、ヨーロッパ研究をはじめに必要とされる基本的知識を提供する科目である。したがって、少なくともいずれか1科目は履修することを強く推奨する。
- ・ 「ヨーロッパの言語と宗教」（2019年度までは「ヨーロッパの宗教と社会」）、「ヨーロッパの現代社会」もしくは「ヨーロッパの芸術と文化」のいずれか1科目を履修することを推奨する。

○コア科目

- ・ 「西概史」について、イスパニア語学科生は、第一主専攻必修の「イスパニア語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならないので、この科目をヨーロッパ研究コースの「コア科目」には充当できない。
- ・ 「ポルトガル史」と「ポルトガル語圏アフリカ史」について、ポルトガル語学科生は、第一主専攻必修の「ポルトガル語圏基礎科目」としてこれらの科目を履修しなければならないので、これらの科目をヨーロッパ研究コースの「コア科目」としては充当できない。

○演習科目について

- ・ 演習科目は、原則として、同一担当者の科目を履修すること。
- ・ 演習科目の履修に際しては、履修条件が設けられている場合があるため、よく注意すること。
*詳細については、「ゼミガイダンス」やLoyola掲示板（学科・専攻別）等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：縦長A4版・横書き

執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談の上、外国語での執筆も可能である。

分量：日本語で執筆する場合、20,000字以上40,000字以下、英語で執筆する場合、10,000語以上20,000語以下、その他の言語で執筆する場合は、上記に相当する量を基準とする。いずれも、表紙、目次、注記、図表、文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を日本語で執筆する場合は、外国語（A4版1枚程度）、外国語で執筆する場合は、日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。使用する外国語に関しては、指導教員に相談すること。

*詳細は、Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細は、Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

②副専攻として履修する場合

必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合計	16単位

* 指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

* 開講科目担当表のコア科目、演習科目のサブカテゴリー「歴史系」「宗教・社会・文化系」「芸術系」「政治・経済系」は、学習を進める際の目安である。したがって、履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

○導入科目

・ 導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべてヨーロッパ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。

○コア科目

- ・ 「西概史」について、イスパニア語学科生は、第一主専攻必修の「イスパニア語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならないので、この科目をヨーロッパ研究コースの「コア科目」には充当できない。
- ・ 「ポルトガル史」と「ポルトガル語圏アフリカ史」について、ポルトガル語学科生は、第一主専攻必修の「ポルトガル語圏基礎科目」としてこれらの科目を履修しなければならないので、これらの科目をヨーロッパ研究コースの「コア科目」には充当できない。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・アジア研究コース
言語研究
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論
国際市民社会協力論

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	575030	AEU207-50m00	中東欧地域研究入門	2	春	*末澤 恵美	1~4		注1
	690117	AEU205-50j00	(隔) ヨーロッパ史概論	2	春	内村 俊太 高橋 暁	1~4		[250名], 外国語学部生優先, 注2
	690170	AEU206-50j00	(隔) ヨーロッパ史の諸問題	2	休講	コーディネータ 内村 俊太	1~4		輪講, [250名], 外国語学部生優先, 注2
	690192	AEU208-50m00	(隔) ヨーロッパの言語と宗教	2	春	コーディネータ 木村 護郎 クリストフ	1~4		輪講, [200名], 外国語学部生・総合グローバル学部生優先
	690195	AEU209-50m00	(隔) ヨーロッパの現代社会	2	秋	コーディネータ 牧 陽子	1~4		輪講, [180名], 外国語学部生・総合グローバル学部生優先
	558840	AEU204-50j00	(隔) ヨーロッパの芸術と文化	2	休講	コーディネータ 松原 典子	1~4		輪講, [150名], 注1, 旧「ヨーロッパの芸術」
	537918	AEU202-50j00	(隔) ヨーロッパ政治経済入門	2	春	河崎 健	1~4		注1

注1 外国語学部生, 総合グローバル学部生のみ履修可。

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生, 文学部史学科生のみ履修可。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島 真里子	1・2		輪講, [120名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*小田 マサノリ	1~4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田 研作	1・2	○	[200名]
	099566	ARS101-02m00	地域研究の最前線	2	春	コーディネータ 安達 祐子	1~4		全学共通科目, 輪講, [120名], 一部の回で英語使用の場合あり

注1 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択科目	【歴史系科目】									
	501381	AEU306-50e00	BRITISH HISTORY AND CULTURE IN A GLOBAL CONTEXT 1	2	休講	WILLIAMS Laurence	2~4	○		
	501382	AEU307-50e00	BRITISH HISTORY AND CULTURE IN A GLOBAL CONTEXT 2	2	秋	WILLIAMS Laurence	2~4	○	[80名]	
	501368	GST303-50j00	(隔) 食のグローバル・ヒストリー	2	休講	飯島 真里子	2~4			
	539302	AEU318-50j00	ドイツ近現代史	2	春	*尾崎 修治	2~4		旧「ドイツ近現代史1」「同2」	
	549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2	秋	高橋 暁生	2~4		[100名], 外国語学部生優先	
	690123	AEU349-50j00	西概史	2	春	内村 俊太	2~4		注1	
	557027	AEU339-50j00	(隔)(重) 西史特講A	2	秋	内村 俊太	2~4			
	557028	AEU340-50j00	(隔) 西史特講B	2	休講	内村 俊太	2~4			
	557029	AEU341-50j00	近現代スペイン研究	2	秋	*久木 正雄	2~4			
	575408	ARE307-50j00	(隔) ロシア史1	2	春	*草野 佳矢子	2~4			
	575409	ARE308-50j00	(隔) ロシア史2	2	秋	*草野 佳矢子	2~4			
	690143	AEU350-50j00	ポルトガル史	2	春	*荻野 恵	2~4		注2	
	690146	AEU351-50j00	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢澤 達宏	2~4		注2	
	588618	AEU346-50j00	(隔) 近現代ポルトガル研究	2	休講	市之瀬 敦	2~4			
	161700	HST210-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説I	2	春	中川 亜希	2~4		(他) 史学科, 旧「西洋史概説I」	
	161710	HST211-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説II	2	秋	藤崎 衛	2~4		(他) 史学科, 旧「西洋史概説II」	
	161720	HST212-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説III	2	秋	坂野 正則	2~4		(他) 史学科, 旧「西洋史概説III」	
	161730	HST213-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説IV	2	春	井上 茂子	2~4		(他) 史学科, 旧「西洋史概説IV」	
	170520	HST314-14m00	(重) 歴史学特講(西洋古代史)	2	春	中川 亜希	2~4	○	(他) 史学科, 旧「西洋史特講(古代史)」	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択科目	170530	HST315-14m00	(重) 歴史学特講(西洋中世史)	2	休講	藤 崎 衛	2~4	○	(他) 史学科, 旧「西洋史特講(中世・ルネサンスの歴史と美術)」	
	170540	HST316-14m00	(重) 歴史学特講(フランス史の諸問題)	2	秋	坂 野 正 則	2~4	○	(他) 史学科, 旧「西洋史特講(フランス史の諸問題)」	
	170560	HST318-14m00	(重) 歴史学特講(西洋近現代政治社会史)	2	秋	井 上 茂 子	2~4		(他) 史学科, 旧「西洋史特講(近現代政治社会史)」	
	[宗教・社会・文化系科目]									
	501354	AEU301-50e00	(隔)(重) BRITISH CULTURE AND FICTION 1	2	休講	小 川 公 代	2~4	○	注3, 旧「British Society and Literature 1」	
	501355	AEU302-50e00	(隔)(重) BRITISH CULTURE AND FICTION 2	2	休講	小 川 公 代	2~4	○	注3, 旧「British Society and Literature 2」	
	523100	AEU310-50j00	(隔) イギリス文化史概論	2	休講	小 川 公 代	2~4			
	517605	AEU308-50m00	(隔) アイルランド研究A	2	秋	小 山 英 之	2~4		旧「アイルランド研究1」	
	517606	AEU309-50m00	(隔) アイルランド研究B	2	休講	小 山 英 之	2~4		旧「アイルランド研究2」	
	690189	AEU354-50e00	CONTEMPORARY ISSUES IN THE UK AND IRELAND	2	休講		2~4	○		
	690190	AEU355-50e00	TRADITION AND INNOVATION IN IRISH CULTURE	2	休講		2~4	○		
	538705	AEU316-50j00	ヨーロッパ思想	2	秋	* 石 田 安 実	2~4			
	538706	AEU317-50m00	(隔) スイス社会事情	2	休講	* CONSTANTINESCU Cezar	2~4	○		
	539306	AEU322-50m00	(重) 日独環境比較研究	2	春	* 竹 内 彩 乃	2~4		注4	
	537511	AEU312-50j00	(隔)(重) ヨーロッパの社会と言語A	2	休講	木村 護郎クリストフ	2~4			
	547211	AEU325-50m00	フランス語圏の社会と言語	2	春	* 佐 野 彩	2~4		[70名], 外国語学部生優先	
	547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2	秋	* 佐 野 彩	2~4		[80名], 外国語学部生優先	
	537509	AEU311-50m00	(隔)(重) ドイツ語圏の社会と言語	2	休講	木村 護郎クリストフ	2~4			
	548273	AEU328-50f00	(重) フランス哲学の会話	2	秋	COUCHOT Hervé	3・4	○		
	549417	AEU336-50j00	(隔)(重) 福祉国家とジェンダー	2	休講	牧 陽 子	2~4			
	548587	LGF301-50f00	(隔) フランス語学の諸問題A	2	休講	TUCHAIS Simon	2~4	○		
	548588	LGF302-50f00	(隔) フランス語学の諸問題B	2	休講	TUCHAIS Simon	2~4	○		
	548589	LGF303-50f00	(隔)(重) フランス語学の諸問題C	2	休講	TUCHAIS Simon	2~4	○		
	554643	AEU337-50h00	イスパニア語圏社会文化概論	2	休講		2~4			
	554644	AEU338-50h00	(隔)(重) イスパニア語圏社会文化特論	2	休講		2~4			
	588632	AEU348-50m00	(隔) イベリア半島の社会と言語	2	休講	* 黒 澤 直 俊	2~4			
	575303	ARE306-50j00	(隔) ロシア文化史	2	休講	* 草 野 佳 矢子	2~4		旧「ロシア文化史1」「同2」	
	583410	ALA311-50m00	ポップカルチャー論	2	休講	NEVES Mauro	2~4		[100名], 外国語学部生, 総合グローバル学部生優先	
	585200	AEU344-50m00	マカオの言葉と文化	2	秋	* 内 藤 理 佳	2~4		[60名], 外国語学部生優先	
	588619	AEU347-50j00	ポルトガルの文化と社会	2	秋	* REIS GOMES Paula	2~4	○	[50名]	
	950930	THE207-91j00	キリスト教の歴史I	2	秋	川 村 信 三	1~4		(他) 神学部	
	950931	THE208-91j00	キリスト教の歴史II	2	春	川 村 信 三	2~4		(他) 神学部	
	121400	PHL209-11j00	(隔)(重) キリスト教思想史	2	秋	長 町 裕 司	2~4		(他) 哲学科	
	125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4	秋	荻 野 弘 之	2~4		(他) 哲学科	
	128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4	春	佐 藤 直 子	2~4		(他) 哲学科	
	128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4	秋	大 橋 容 一 郎	2~4		(他) 哲学科	
	125302	PHL319-11j00	(隔) 政治哲学 I	2	春	* 杉 田 孝 夫	3・4		(他) 哲学科	
	127404	PHL331-11j00	(隔) 社会哲学 I	2	休講		3・4		(他) 哲学科	
	[芸術系科目]									
	501370	AEU305-50j00	シェイクスピア演劇	2	秋	東 郷 公 徳	2~4		[50名]	
	501356	AEU303-50e00	EUROPEAN CINEMA 1	2	春	WILLIAMS John	2~4	○	[40名], 注3, 旧「Contemporary European Cinema」	
	501357	AEU304-50e00	(隔)(重) EUROPEAN CINEMA 2	2	秋	WILLIAMS John	2~4	○	[40名], 注3, 旧「Contemporary European Cinema」	
	538501	AEU315-50j00	ドイツ語圏美術	2	秋	* 森 山 緑	2~4			
	539303	AEU319-50j00	ドイツ音楽	2	秋	* 田 中 公 一 朗	2~4		[150名], 旧「ドイツ音楽1」「同2」	
	539305	AEU321-50j00	オーストリア文化史	2	秋	HAVRANEK Erich	2~4	○	旧「オーストリア文化史1」「同2」	
690193	ART301-50j00	フランス美術史特論	2	春	* 船 岡 美 穂 子	3・4		[60名], 外国語学部生優先		
555810	ALA301-50m00	西・西米文学特講	2	春	吉 川 恵 美 子	3・4				

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ
研究コース
ロシア
研究コース
言語研究
研究コース
アジア
研究コース
中東・アフリ
研究コース
国際政治論
研究コース
市民社会論
研究コース

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年 次	外 国 語	備 考	
選 択 科 目	558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2	春	松原典子	2~4		旧「西・西米美術史A-1」「同A-2」「同B-1」「同B-2」 「西美術史A-1」「同A-2」「同B-1」「同B-2」	
	558890	AEU343-50j00	(隔) (重) 西美術史特論	2	休講	松原典子	2~4			
	575260	ARE305-50m00	(隔) ロシア演劇A	2	休講	村田真一	3・4		旧「ロシア演劇A-1」「同A-2」	
	575240	ARE303-50m00	(隔) ロシア演劇B-1	2	春	村田真一	2~4			
	575250	ARE304-50m00	(隔) ロシア演劇B-2	2	秋	村田真一	2~4			
	575111	ARE301-50j00	(隔) ロシア芸術(音楽)A	2	休講		2~4			
	575131	ARE302-50j00	(隔) ロシア芸術(音楽)B	2	秋	*大嶋かず路	2~4			
	587321	AEU345-50m00	ポルトガル文学	2	春	*内藤理佳	2~4			
	970745	THE231-91j00	キリスト教の美術I	2	春	*保坂ひろみ	2~4		(他) 神学部, [100名]	
	970746	THE232-91j00	キリスト教の美術II	2	秋	*保坂ひろみ	2~4		(他) 神学部, [100名]	
	174004	ART303-14j00	(隔) (重) 西洋美術史	2	春	*安藤さやか	2~4		(他) 史学科, [150名]	
	247720	ART301-18j00	(隔) フランス美術論I	2	春	吉村和明	2~4		(他) フランス文学科, [120名]	
	247721	ART302-18j00	(隔) フランス美術論II	2	休講		2~4		(他) フランス文学科, [120名]	
	247705	CUL301-18j00	フランス映画論I	2	休講		2~4		(他) フランス文学科, [120名]	
	247706	CUL302-18j00	フランス映画論II	2	秋	*古賀太	2~4		(他) フランス文学科, [120名]	
	ART301	ART301-65e00	(隔) SURVEY OF WESTERN ART1 西洋美術概論I	4	春	HAYASHI Michio	2~4	○	(他) 国際教養学部, 注5	
	ART302	ART302-65e00	(隔) SURVEY OF WESTERN ART2 西洋美術概論II	4	秋	HAYASHI Michio	2~4	○	(他) 国際教養学部, 注5	
	[政治・経済系科目]									
	537919	AEU313-50j00	(隔) (重) ヨーロッパ政治経済論	2	休講	河崎健	2~4			[200名]
	538308	AEU314-50j00	EU-法と社会	2	秋	*吉田元子	2~4			
539307	AEU323-50j00	(隔) (重) ドイツ政治研究	2	秋	河崎健	2~4			旧「ドイツ政治研究1」「同2」	
690178	AEU352-50m00	フランス政治研究	2	春	SERVERIN Simon	3・4				
690194	POL301-50m00	(重) フランス国際関係論	2	春	小島真智子	3・4				
549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの 社会と経済	2	春	岩崎えり奈	2~4				
549415	ARS302-50m00	(隔) (重) 北アフリカ社会開発論	2	秋	岩崎えり奈	2~4				
549416	AEU335-50f00	経済学概論~フラン スとヨーロッパ	2	春	MONFORT Brieuc	3・4				
548456	AEU332-50j00	EUの現在と過去	2	春	*若林広	2~4				
BGS60100	IRS328-21j00	EUと地域主義	2	春	中内政貴	2~4			(他) 総合グローバル学科	
BGS60200	IRS329-21j00	EUと紛争解決	2	秋	中内政貴	2~4			(他) 総合グローバル学科	
579101	ARE309-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	春	湯浅剛	2~4				
579102	ARE310-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	秋	湯浅剛	2~4				
579105	ARE311-50m00	(隔) ロシア政治・外交B	2	休講	湯浅剛	2~4			旧「ロシア政治・外交B-1」「同B-2」	
579232	ARE312-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A	2	休講	湯浅剛	2~4			旧「ロシア・ユーラシアの国際関係A-1」 「同A-2」	
579242	ARE313-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B	2	秋	湯浅剛	2~4			旧「ロシア・ユーラシアの国際関係B-1」 「同B-2」	
539304	AEU320-50m00	(重) 日独経済比較研究	2	秋	*芳賀和恵	2~4	○		注4, 旧「ドイツの経済1」「同2」	
539308	AEU324-50m00	日独経済概論	2	秋	*芳賀和恵	2~4				
579480	ARE314-50m00	ロシア・ユーラシア経済概論	2	春	安達祐子	2~4			旧「ロシア・ユーラシアの経済A-1」「同 A-2」	
579481	ARE315-50m00	(隔) (重) ロシア・ユーラシア経済特論	2	休講		2~4			旧「ロシア・ユーラシアの経済B-1」	
588622	AAF301-50m00	(隔) (重) 現代アフリカ研究特講	2	休講	矢澤達宏	2~4				
337011	JUR303-30j00	西洋法制史	2	春	松本尚子	3・4			(他) 法学部	
333513	JUR309-30j00	ドイツ法Ia	1	2Q	松本尚子	3・4			(他) 法学部, クォーター科目	
333514	JUR310-30j00	ドイツ法Ib	1	2Q	松本尚子	3・4			(他) 法学部, クォーター科目	
333512	JUR304-30j00	ドイツ法II	2	秋	松本尚子	3・4			(他) 法学部	
333611	JUR311-30j00	(隔) フランス法I	2	休講		3・4			(他) 法学部	
333612	JUR308-30j00	(隔) フランス法II	2	休講		3・4			(他) 法学部, 「フランス法I」を履修して いること	
310900	ENL308-30j00	(隔) ヨーロッパ環境法	2	秋	*奥真美	3・4			(他) 法学部	

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年次	外 国 語	備 考
選 択 科 目	336505	INL305-30j00	(隔) EU法	2	休講		3・4		(他)法学部
	338001	POL202-30j00	国際政治学	4	春	岡 部 みどり	2		(他)法学部
	BGS57503	IRS403-21j00	特講(EU研究)	2	春	*佐 藤 俊 輔	3・4		(他)総合グローバル学科

- 注1 イスパニア語学科の同名科目との合併科目。イスパニア語学科生はこの科目をヨーロッパ研究コースの科目として履修することはできない。
- 注2 ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生はこの科目をヨーロッパ研究コースの科目として履修することはできない。
- 注3 英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は、これらをヨーロッパ研究コースの科目とすることはできない。
- 注4 ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目。
- 注5 国際教養学部の科目はすべて英語で行われる。また、これらの科目を履修する場合には、学事センターの指示に従い、所定の手続きをふむこと。

【演習科目】

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年次	外 国 語	備 考	
選 択 科 目	【歴史系科目】									
	501334	GST405-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 1	2	春	飯 島 真里子	3・4	○	2017年次生以前のみ履修可	
	501335	GST406-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 2	2	秋	飯 島 真里子	3・4	○	2017年次生以前のみ履修可	
	549465	AEU421-50j00	(重) 演習(フランス語圏の歴史)1	2	春	高 橋 暁 生	3・4			
	549466	AEU422-50j00	(重) 演習(フランス語圏の歴史)2	2	秋	高 橋 暁 生	3・4			
	556215	AEU429-50j00	(重) 演習(西史)1	2	春	内 村 俊 太	3・4			
	556216	AEU430-50j00	(重) 演習(西史)2	2	秋	内 村 俊 太	3・4			
	690184	AEU436-50e00	(重) SEMINAR (STUDIES IN BRITISH HISTORY AND CULTURE) 1	2	春	WILLIAMS Laurence	3・4	○		
	690185	AEU437-50e00	(重) SEMINAR (STUDIES IN BRITISH HISTORY AND CULTURE) 2	2	秋	WILLIAMS Laurence	3・4	○		
	【宗教・社会・文化系科目】									
	538204	AEU415-50j00	(重) 演習(ドイツ思想)1	2	春	浅 見 昇 吾	3・4			
	538205	AEU416-50j00	(重) 演習(ドイツ思想)2	2	秋	浅 見 昇 吾	3・4			
	537207	AEU409-50m00	(重) 演習(日独社会研究)1	2	春	木村 護郎クリストフ	3・4		注1	
	537208	AEU410-50m00	(重) 演習(日独社会研究)2	2	休講	木村 護郎クリストフ	3・4	○	注1	
	548271	AEU417-50f00	(重) 演習(日々の哲学:フランス哲学入門)1	2	春	COUCHOT Hervé	3・4	○		
	548272	AEU418-50f00	(重) 演習(日々の哲学:フランス哲学入門)2	2	秋	COUCHOT Hervé	3・4	○		
	547353	LGF403-50j00	(重) 演習(フランス語教育と異文化コミュニケーション)1	2	春	原 田 早 苗	3・4			
	547354	LGF404-50j00	(重) 演習(フランス語教育と異文化コミュニケーション)2	2	秋	原 田 早 苗	3・4			
	546923	LGF401-50f00	(重) 演習(フランス語学)1	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4	○		
	546924	LGF402-50f00	(重) 演習(フランス語学)2	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4	○		
	549471	AEU425-50m00	(重) 演習(日仏社会研究)1	2	春	牧 陽 子	3・4		旧「演習(フランス社会研究)1」	
	549472	AEU426-50m00	(重) 演習(日仏社会研究)2	2	秋	牧 陽 子	3・4		旧「演習(フランス社会研究)2」	
	559036	AEU431-50h00	(重) 演習(イスパニア語圏社会文化)1	2	休講		3・4			
	559037	AEU432-50h00	(重) 演習(イスパニア語圏社会文化)2	2	休講		3・4			
	587453	ALA417-50m00	(重) 演習(ポップカルチャー研究)1	2	休講	NEVES Mauro	3・4			
	587454	ALA418-50m00	(重) 演習(ポップカルチャー研究)2	2	休講	NEVES Mauro	3・4			
	587443	LGP401-50j00	(重) 演習(ルゾフォニア研究)1	2	春	市之瀬 敦	3・4			
	587444	LGP402-50j00	(重) 演習(ルゾフォニア研究)2	2	秋	市之瀬 敦	3・4			
	579227	ARE409-50m00	(重) 演習(ロシア社会)1	2	休講	MUKHINA Varvara	3・4			
	579228	ARE410-50m00	(重) 演習(ロシア社会)2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4			
	【芸術系科目】									
	501371	AEU403-50j00	(重) 演習(英文学)1	2	春	東 郷 公 徳	3・4			
	501372	AEU404-50j00	(重) 演習(英文学)2	2	秋	東 郷 公 徳	3・4			
	501284	AEU401-50j00	(重) 演習(イギリス文化・文学研究)1	2	休講	小 川 公 代	3・4			
	501285	AEU402-50j00	(重) 演習(イギリス文化・文学研究)2	2	休講	小 川 公 代	3・4			

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
コー
ス
ヨーロッパ
研究
コー
ス
ロシア
研究
コー
ス
言語
研究
コー
ス
アジア
研究
コー
ス
中東・アフリ
研究
コー
ス
国際政治論
研究
コー
ス
市民
研究
コー
ス
国際
研究
コー
ス

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考	
選択科目	501377	AEU405-50e00	(重) SEMINAR (BRITISH CREATIVE CULTURE) 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	○		
	501378	AEU406-50e00	(重) SEMINAR (BRITISH CREATIVE CULTURE) 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	○		
	534707	AEU407-50g00	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 1	2	春	オブヒュルス 嶋島 ライノルト	3・4			
	534708	AEU408-50g00	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 2	2	秋	オブヒュルス 嶋島 ライノルト	3・4			
	537211	AEU411-50g00	(重) 演習 (比較文化論) 1	2	春	オブヒュルス 嶋島 ライノルト	3・4		注1	
	537212	AEU412-50g00	(重) 演習 (比較文化論) 2	2	秋	オブヒュルス 嶋島 ライノルト	3・4		注1	
	556211	AEU427-50j00	(重) 演習 (西美術) 1	2	春	松原 典子	3・4			
	556212	AEU428-50j00	(重) 演習 (西美術) 2	2	秋	松原 典子	3・4			
	556217	ALA403-50m00	(重) 演習 (西・西米演劇研究) 1	2	春	吉川 恵美子	3・4			
	556218	ALA404-50m00	(重) 演習 (西・西米演劇研究) 2	2	秋	吉川 恵美子	3・4			
	578425	ARE403-50m00	(重) 演習 (ロシア文学) 1	2	休講		3・4			
	578426	ARE404-50m00	(重) 演習 (ロシア文学) 2	2	休講		3・4			
	575324	ARE411-50m00	(重) 演習 (ロシア文化・文学) 1	2	春	村田 真一	3・4			
	575325	ARE412-50m00	(重) 演習 (ロシア文化・文学) 2	2	秋	村田 真一	3・4			
	【政治・経済系科目】									
	537217	AEU438-50j00	(重) 演習 (日本とヨーロッパの政治) 1	2	春	河崎 健	3・4			注1, 旧「演習 (日独比較政治) 1」
	537218	AEU439-50j00	(重) 演習 (日本とヨーロッパの政治) 2	2	秋	河崎 健	3・4			注1, 旧「演習 (日独比較政治) 2」
	549463	ARS401-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 1	2	春	岩崎 えり奈	3・4			
	549464	ARS402-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 2	2	秋	岩崎 えり奈	3・4			
	549469	AEU423-50f00	(重) 演習 (経済学) 1	2	春	MONFORT Brieuc	3・4			
	549470	AEU424-50f00	(重) 演習 (経済学) 2	2	秋	MONFORT Brieuc	3・4			
	690179	AEU433-50m00	(重) 演習 (日仏比較政治) 1	2	春	SERVERIN Simon	3・4			
	690180	AEU434-50m00	(重) 演習 (日仏比較政治) 2	2	秋	SERVERIN Simon	3・4			
	548365	POL401-50m00	(重) 演習 (フランス国政) 1	2	春	小島 真智子	3・4			
	548366	POL402-50m00	(重) 演習 (フランス国政) 2	2	秋	小島 真智子	3・4			
	579223	ARE405-50m00	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 1	2	春	湯浅 剛	3・4			
579224	ARE406-50m00	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 2	2	秋	湯浅 剛	3・4				
579225	ARE407-50m00	(重) 演習 (ロシア経済) 1	2	春	安達 祐子	3・4				
579226	ARE408-50m00	(重) 演習 (ロシア経済) 2	2	秋	安達 祐子	3・4				

注1 ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目。

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	690923	GRP402-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690923	GRP402-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

ラテンアメリカ研究コース

本研究コースは、以下の視点をもってラテンアメリカ地域について研究し、同地域の総合的理解をめざすことを主たる目的とする。

- * 人文・社会科学の分野を中心にラテンアメリカ地域を研究し、地域の特質および多様性を探求する。
- * 地域の特質を踏まえつつ、ラテンアメリカ地域の特定の国やサブリージョンに固有の事象を考察し、その事象の持つ普遍的意味を問う。
- * 他の地域、国際社会との関わり、または比較の観点から、ラテンアメリカ地域の特質を探求し、グローバル化時代における同地域の国家と社会、文化が生み出す新しいダイナミクスに迫る。

1. ラテンアメリカ研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

*** 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。**

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」pp. 531～535や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p. 533に説明があるので参照すること。

ラテンアメリカ研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし、備考欄に「(他)」の記号のある科目については、該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
 1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて、履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり、参照先をまず確認する必要がある）
 2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
- (3) 2年次秋学期にLoyolaで研究コースを登録すること。詳細は「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

① 第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	36単位

* 指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

「ラテンアメリカ地域研究入門」は、本研究コースの基礎となる科目なので、本研究コースを第二主専攻とする場合も、副専攻とする場合も、履修することを強く薦める。

学部共通	英
	語
	ドイツ語
	フランス語
	イスパハラ語
	ロシア語
	ポルトガル語
北米研究コース	ヨーロッパ
研究コース	ラテンアメリカ
研究コース	ロシア・アジア
言語研究コース	アジア
研究コース	中東・アフリカ
研究コース	国際政治論
研究コース	市民社会論

「西米概史」が本研究コースの「導入科目」として開講されているが、イスパニア語学科生は、第一主専攻必修の「イスパニア語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合、この科目をラテンアメリカ研究コースの「導入科目」としては充当できないことに注意すること。

「ブラジル史」が本研究コースの「導入科目」として開講されているが、ポルトガル語学科生は、第一主専攻必修の「ポルトガル語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合、この科目をラテンアメリカ研究コースの「導入科目」に充当できないことに注意すること。

導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべてラテンアメリカ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位については他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。

○コア科目

コア科目の中には、その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに、各科目のシラバスを熟読すること。

○演習科目

演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。また、演習科目の履修に際しては必要な語学要件等が設定されている場合があるので、よく注意すること。

*詳細については、「ゼミガイダンス」やLoyola掲示板（学科・専攻別）等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

卒業論文・卒業研究は、本研究コースを第二主専攻として登録している場合に限り、履修できる。

外国語学部における卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：縦長A4版・横書き

執筆言語：日本語，あるいは指導教員と相談の上，外国語での執筆も可能である。

分量：日本語で執筆する場合，20,000字以上40,000字以下，英語で執筆する場合，10,000語以上20,000語以下，その他の言語で執筆する場合は，上記に相当する量を基準とする。いずれも，表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については，指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を日本語で執筆する場合は外国語（A4版1枚程度），外国語で執筆する場合は，日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。使用する外国語に関しては，指導教員に相談すること。

*詳細は，Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細は，Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
<u>コア科目</u>	<u>10単位</u>
合計	16単位

*指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

「ラテンアメリカ地域研究入門」は，本研究コースの基礎となる科目なので，本研究コースを第二主専攻とする場合も，副専攻とする場合も，履修することを強く薦める。

「西米概史」が本研究コースの「導入科目」として開講されているが、イスパニア語学科生は、第一主専攻必修の「イスパニア語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合、この科目をラテンアメリカ研究コースの「導入科目」に充当できないことに注意すること。

「ブラジル史」が本研究コースの「導入科目」として開講されているが、ポルトガル語学科生は、第一主専攻必修の「ポルトガル語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合、この科目をラテンアメリカ研究コースの「導入科目」に充当できないことに注意すること。

導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべてラテンアメリカ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位については他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。

○コア科目

コア科目の中には、その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに、各科目のシラバスを熟読すること。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究コース
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・シニア・ロシア研究コース
言語研究コース
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論研究コース
市民社会・国際協力論研究コース

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690116	ALA202-50j00	ラテンアメリカ地域研究入門	2	春	コーディネータ 矢澤達宏	1~4		輪講, 注1
	558860	ALA201-50j00	ラ米現代史概論	2	春	幡谷則子	1~4		注1
	690124	ALA203-50j00	西米概史	2	秋	*岡本年正	1~4		注2, 注3
	690144	ALA204-50j00	ブラジル史	2	秋	矢澤達宏 子安昭子	1~4		注2, 注4

注1 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注2 外国語学部生, 総合グローバル学部生, 文学部史学科生のみ履修可。

注3 イスパニア語学科の同名科目との合併科目。イスパニア語学科生は, この科目をラテンアメリカ研究コースの科目としては履修できない。

注4 ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は, この科目をラテンアメリカ研究コースの科目としては履修できない。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島真里子	1・2		輪講, [120名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*小田マサノリ	1~4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田研作	1・2	○	[200名]
	099566	ARS101-02m00	地域研究の最前線	2	春	コーディネータ 安達祐子	1~4		全学共通科目, 輪講, [120名], 一部の回で英語使用の場合あり

注1 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	[人文科学系科目]								
	555810	ALA301-50m00	西・西米文学特講	2	春	吉川恵美子	3・4		
	558930	ALA304-50m00	(隔) ラ米文学特講	2	秋	*久野量一	3・4		
	588631	ALA321-50m00	(隔) ブラジル現代文学特講	2	休講	コーディネータ TOIDA Helena	2~4		輪講
	690197	ALA329-50h00	(重) 日本・ラテンアメリカ比較文学	2	春	長谷川ニナ	3・4	○	
	554643	AEU337-50h00	イスパニア語圏社会文化概論	2	休講		2~4		
	554644	AEU338-50h00	(隔) イスパニア語圏社会(重) 文化特論	2	休講		2~4		
	557029	AEU341-50j00	近現代スペイン研究	2	秋	*久木正雄	2~4		
	559039	ALA309-50m00	(隔) ラテンアメリカ音楽と社会	2	休講		2~4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択科目	690111	ALA324-50m00	ラ米先住民の歴史と社会	2	秋	*梅崎 かほり	2~4			
	690145	ALA325-50m00	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena	2~4		輪講, 注1	
	588310	ALA315-50m00	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2~4			
	557027	AEU339-50j00	(隔) (重) 西史特講A	2	秋	内村 俊太	2~4			
	557028	AEU340-50j00	(隔) 西史特講B	2	休講	内村 俊太	2~4			
	[社会科学系科目]									
	558801	ALA302-50m00	ラ米経済概論	2	春	谷 洋之	2~4			
	558850	ALA303-50m00	(隔) (重) ラ米経済特論	2	秋	谷 洋之	2~4			
	690301	ALA328-50j00	日本・ラテンアメリカ比較教育論	2	秋	DIAS Nilta	2~4			
	690186	ALA326-50m00	(隔) ラ米政治社会特論A	2	休講	幡谷 則子	2~4			
	690187	ALA327-50m00	(隔) (重) ラ米政治社会特論B	2	秋	幡谷 則子	2~4			
	588625	ALA317-50m00	ブラジル政治概論	2	春	子安 昭子	2~4			旧「ブラジル政治論」
	588624	ALA316-50m00	(隔) 特講現代ブラジル国際関係	2	秋	子安 昭子	2~4			旧「現代ブラジル国際関係研究」
	581020	ALA310-50m00	ブラジル経済論	2	春	*竹下 幸治郎	2~4			[90名], 注2
	587607	ALA314-50m00	ラ米産業論	2	秋	*竹下 幸治郎	2~4			[90名], 注2
	588730	ALA323-50m00	ブラジル社会開発協力	2	秋	*蠟山 はるみ	2~4			[80名]
	588627	ALA318-50m00	(隔) 特講ブラジル社会開発論	2	秋	田村 梨花	2~4			旧「ブラジルの教育と開発」
	588628	ALA319-50m00	ブラジル社会概論	2	春	田村 梨花	2~4			
	583410	ALA311-50m00	ポップカルチャー論	2	休講	NEVES Mauro	2~4			[100名], 外国語学部生, 総合グローバル学部生優先
	584840	ALA312-50m00	アフロ・ブラジル文化論	2	秋	矢澤 達宏	2~4			
	559038	ALA308-50m00	(隔) カリブ地域文化論	2	秋	*松本 八重子	2~4			
	BCS20002	ICP321-21e00	EDUCATION FOR MINORITIES IN JAPAN	2	1Q	*徳永 智子	2~4		○	(他)総合グローバル学科
	BCS53000	IRS315-21j00	比較政治学1	2	休講	岸川 毅	2~4			(他)総合グローバル学科, [190名]
BCS53001	IRS316-21j00	比較政治学2	2	秋	岸川 毅	2~4			(他)総合グローバル学科	

注1 ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は、この科目をラテンアメリカ研究コースの科目としては履修できない。

注2 外国語学部生, 総合グローバル学部生, 経済学部生のみ履修可。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択科目	[人文科学系科目]									
	555312	ALA401-50h00	(重) 演習(西米文学研究)1	2	春	長谷川 ニナ	3・4	○		
	555313	ALA402-50h00	(重) 演習(西米文学研究)2	2	秋	長谷川 ニナ	3・4	○		
	556217	ALA403-50m00	(重) 演習(西・西米演劇研究)1	2	春	吉川 恵美子	3・4			
	556218	ALA404-50m00	(重) 演習(西・西米演劇研究)2	2	秋	吉川 恵美子	3・4			
	559036	AEU431-50h00	(重) 演習(イスパニア語圏社会文化)1	2	休講		3・4			
	559037	AEU432-50h00	(重) 演習(イスパニア語圏社会文化)2	2	休講		3・4			
	587445	ALA409-50m00	(重) 演習(ブラジル文学研究)1	2	春	TOIDA Helena	3・4			
	587446	ALA410-50m00	(重) 演習(ブラジル文学研究)2	2	秋	TOIDA Helena	3・4			
	556215	AEU429-50j00	(重) 演習(西史)1	2	春	内村 俊太	3・4			
	556216	AEU430-50j00	(重) 演習(西史)2	2	秋	内村 俊太	3・4			
	[社会科学系科目]									
	559034	ALA407-50m00	(重) 演習(ラ米社会研究)1	2	春	幡谷 則子	3・4			
	559035	ALA408-50m00	(重) 演習(ラ米社会研究)2	2	秋	幡谷 則子	3・4			
	559027	ALA405-50m00	(重) 演習(ラ米経済研究)1	2	春	谷 洋之	3・4			
	559028	ALA406-50m00	(重) 演習(ラ米経済研究)2	2	秋	谷 洋之	3・4			
	587449	ALA413-50m00	(重) 演習(ブラジル政治経済研究)1	2	春	子安 昭子	3・4			
	587450	ALA414-50m00	(重) 演習(ブラジル政治経済研究)2	2	秋	子安 昭子	3・4			

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
コース
ヨーロッパ
研究コース
ラテンアメリカ
研究コース
ロシア・
アジア・
言語研究
コース
アジア
研究コース
中東・アフリ
カ研究コース
国際政治論
研究コース
市民社会・
国際社会論
研究コース

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	587451	ALA415-50m00	(重) 演習 (ブラジル社会研究) 1	2	春	田 村 梨 花	3・4		
	587452	ALA416-50m00	(重) 演習 (ブラジル社会研究) 2	2	秋	田 村 梨 花	3・4		
	587453	ALA417-50m00	(重) 演習 (ポップカルチャー研究) 1	2	休講	NEVES Mauro	3・4		
	587454	ALA418-50m00	(重) 演習 (ポップカルチャー研究) 2	2	休講	NEVES Mauro	3・4		
	587447	ALA411-50m00	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 1	2	春	矢 澤 達 宏	3・4		
	587448	ALA412-50m00	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 2	2	秋	矢 澤 達 宏	3・4		
	587455	ALA419-50p00	(重) 演習 (在日ブラジル人教育・社会事情研究) 1	2	春	DIAS Nilta	3・4	○	
	587456	ALA420-50p00	(重) 演習 (在日ブラジル人教育・社会事情研究) 2	2	秋	DIAS Nilta	3・4	○	

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	690919	GRP403-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690919	GRP403-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

ロシア・ユーラシア研究コース

本コースは、以下の視点をもってロシア・ユーラシア地域について研究することを主たる目的とする。なお、ロシア・ユーラシア地域とは、主として旧ソ連地域を指すものとする。

- * ロシア・ユーラシア地域の国ないしはサブリージョンに関わる事象
- * ロシア・ユーラシア地域全域に関わる事象
- * ロシア・ユーラシア地域の国ないしはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象

1. ロシア・ユーラシア研究コースの開講科目は、次のように分類される。

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

*** 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。**

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」pp.531～535や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.533に説明があるので参照すること。

ロシア・ユーラシア研究コースを第二主専攻ないし副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし、備考欄に「(他)」の記号のある科目については、該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
 1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて、履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり、参照先をまず確認する必要がある）
 2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
- (3) 導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべてロシア・ユーラシア研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
- (4) コア科目および演習科目の科目群の中には、その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに、各科目のシラバスを熟読すること。特に演習科目の場合、担当教員の判断で、面接その他の選考方法によって受講者数を制限することがあるので、よく注意すること。
- (5) 演習科目について
 - 演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。
 - 演習科目の履修に際しては**選抜が実施される場合がある**のでよく注意すること。詳細は、「ゼミガイダンス」等で確認のこと。
- (6) 本研究コースのコア科目のうち、以下の「開講科目担当表」の「備考欄」に「注1」が付された科目は、同名の科目がロシア語学科生にとっての第一主専攻選択科目「ロシア語専門科目」（18年次生以前は「ロシア語研究科目」）としても開講されている。本研究コースのコア科目としてこれらの科目を履修したい場合は、「ロシア・ユーラシア研究コース」の時間割表に記載されている登録コードで登録すること。これらの科目を「ロシア語専門科目」（18年次生以前は「ロシア語研究科目」）として履修したい場合は、「ロシア語学科」の時間割表に記載されている登録コードで登録すること。「ロシア・ユーラシア研究コース」の科目として履修した科目を「ロシア語学科」の科目に移すこと（あるいはその逆）は認められない。

学部共通	英	ドイツ語	フランス語	イスパハラ語	ロシア語	ポルトガル語	北米研究	ヨーロッパ	ロシア・ユーラシア	言語研究	アジア	中東・アフリ	国際政治論	市民社会
------	---	------	-------	--------	------	--------	------	-------	-----------	------	-----	--------	-------	------

- (7) コア科目、演習科目における各科目群のサブカテゴリー「共通科目」「人文科学系科目」「社会科学系科目」は、学習を進める際の目安である。したがって、履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。なお、「共通科目」は人文科学および社会科学の双方にまたがる科目であることを意味する。

① 第二主専攻として履修する場合に必要な単位と科目

(1) 必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
<u>卒業論文・卒業研究</u>	<u>6単位</u>
合計	36単位

*第二主専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目の3科目6単位は、ロシア・ユーラシア研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。また、この2科目は原則として、同一担当者の科目を履修すること。

演習科目の履修に関しては、履修条件が設けられているため、よく注意すること。

*詳細については、「ゼミガイダンス」やLoyola掲示板（学科・専攻別）等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

- (1) 卒業論文・卒業研究の履修要件：本研究コースを第二主専攻として登録している場合に限り、履修できる。副専攻として登録している場合には、卒業論文・卒業研究の履修はできないので注意すること。なお、副専攻から第二主専攻への専攻変更が認められた場合には、履修が可能となる。より詳細な説明が「外国語学部について」pp.531～535にあるので、必ず熟読すること。

- (2) 外国語学部における卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：縦長A4版・横書き

執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談の上、外国語での執筆も可能である。

分量：日本語で執筆する場合20,000字以上40,000字以下、英語で執筆する場合10,000語以上20,000語以下、その他の言語で執筆する場合は上記に相当する量を基準とする。いずれも、表紙、目次、注記、図表、文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については、指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を日本語で執筆する場合は外国語（A4版1枚程度）、外国語で執筆する場合は、日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。

*詳細は、Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細は、Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合に必要な単位と科目

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合 計	16単位

*副専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目の3科目6単位は、ロシア・ユーラシア研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究 コース
ヨーロッパ 研究コース
ラテンアメリ カ研究コース
ロシア・ ユーラシア 研究コース
言語研究 コース
アジア 研究コース
中東・アフリ カ研究コース
国際政治論 研究コース
市民社会・ 国際協力論 研究コース

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690139	ARE204-50j00	ロシア・ユーラシア文化入門1	2	春	村田真一	1~4		注1
	571004	ARE201-50j00	ロシア・ユーラシア文化入門2	2	秋	村田真一	1~4		
	690140	ARE205-50m00	ロシア・ユーラシア地域研究入門1	2	春	湯浅剛	1~4		注1
	572004	ARE202-50m00	ロシア・ユーラシア地域研究入門2	2	秋	湯浅剛	1~4		
	575030	AEU207-50m00	中東欧地域研究入門	2	春	*末澤恵美	1~4		注2
	579479	ARE203-50m00	中央アジア地域研究入門	2	秋	*熊倉潤	1~4		注2

注1 ロシア語学科の同名科目との合併科目。ロシア語学科生は、この科目をロシア・ユーラシア研究コースの科目として履修することはできない。

注2 外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・歴史入門	2	秋	コーディネータ 飯島真里子	1・2		輪講, [120名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*小田マサノリ	1~4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田研作	1・2	○	[200名]
	099566	ARS101-02m00	地域研究の最前線	2	春	コーディネータ 安達祐子	1~4		全学共通科目, 輪講, [120名], 一部の回で英語使用の場合あり

注1 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択科目	【人文科学系科目】									
	690300	RUS313-50m00	(隔) ロシア語史	2	春	*中澤敦夫	2~4		春学期集中	
	690199	ARE316-50m00	(隔) ロシア文学	2	秋	*粕谷典子	2~4			
	575408	ARE307-50j00	(隔) ロシア史1	2	春	*草野佳矢子	2~4			
	575409	ARE308-50j00	(隔) ロシア史2	2	秋	*草野佳矢子	2~4			
	575303	ARE306-50j00	(隔) ロシア文化史	2	休講		2~4			
	575111	ARE301-50j00	(隔) ロシア芸術(音楽)A	2	休講		2~4			
	575131	ARE302-50j00	(隔) ロシア芸術(音楽)B	2	秋	*大嶋かず路	2~4			
	575260	ARE305-50m00	(隔) ロシア演劇A	2	休講	村田真一	2~4			
	575240	ARE303-50m00	(隔) ロシア演劇B-1	2	春	村田真一	3・4			
	575250	ARE304-50m00	(隔) ロシア演劇B-2	2	秋	村田真一	3・4			
	690129	RUS305-50m00	(重) ロシア語原書講読1	2	春	*井上幸義	3・4		注1	
	690130	RUS306-50m00	(重) ロシア語原書講読2	2	秋	*井上幸義	3・4		注1	
	690171	RUS307-50m00	(重) 現代ロシア語研究1A	1	1Q	*佐藤貴之	3・4		注1	
	690172	RUS308-50m00	(重) 現代ロシア語研究1B	1	2Q	*佐藤貴之	3・4		注1	
	690173	RUS309-50m00	(重) 現代ロシア語研究2A	1	3Q	*佐藤貴之	3・4		注1	
	690174	RUS310-50m00	(重) 現代ロシア語研究2B	1	4Q	*佐藤貴之	3・4		注1	
	690175	RUS311-50m00	(重) ロシア語文献研究B-1A	1	1Q	阿出川修嘉	3・4		注1	
	690176	RUS312-50m00	(重) ロシア語文献研究B-1B	1	2Q	阿出川修嘉	3・4		注1	
	【社会科学系科目】									
	579101	ARE309-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	春	湯浅剛	2~4			
	579102	ARE310-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	秋	湯浅剛	2~4			
	579105	ARE311-50m00	(隔) ロシア政治・外交B	2	休講	湯浅剛	2~4			
	579232	ARE312-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A	2	休講	湯浅剛	2~4			
	579242	ARE313-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B	2	秋	湯浅剛	2~4			
	579480	ARE314-50m00	ロシア・ユーラシア経済概論	2	春	安達祐子	2~4			
	579481	ARE315-50m00	(隔)(重) ロシア・ユーラシア経済特論	2	休講		2~4			
	690126	RUS303-50m00	(重) ロシア語文献研究A-1	2	春	*渡部直也	3・4		注1	
690127	RUS304-50m00	(重) ロシア語文献研究A-2	2	秋	*渡部直也	3・4		注1		

注1 ロシア語学科の同名科目との合併科目。ロシア語学科の学生は、基礎ロシア語Ⅱの単位を修得していないと履修できない。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	[人文科学系科目]								
	575333	RUS401-50m00	(重) 演習 (ロシア語学) 1	2	春	秋山真一	3・4		
	575334	RUS402-50m00	(重) 演習 (ロシア語学) 2	2	秋	秋山真一	3・4		
	575335	RUS405-50m00	(重) 演習 (ロシア語教育) 1	2	春	佐山豪太	3・4		
	575336	RUS406-50m00	(重) 演習 (ロシア語教育) 2	2	秋	佐山豪太	3・4		
	578425	ARE403-50m00	(重) 演習 (ロシア文学) 1	2	休講		3・4		
	578426	ARE404-50m00	(重) 演習 (ロシア文学) 2	2	休講		3・4		
	575324	ARE411-50m00	(重) 演習 (ロシア文化・文学) 1	2	春	村田真一	3・4		
	575325	ARE412-50m00	(重) 演習 (ロシア文化・文学) 2	2	秋	村田真一	3・4		
	578065	LGR401-50m00	(重) 演習 (ロシア語通訳・翻訳研究) 1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	
	578066	LGR402-50m00	(重) 演習 (ロシア語通訳・翻訳研究) 2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	
	[社会科学系科目]								
	579223	ARE405-50m00	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 1	2	春	湯浅剛	3・4		
	579224	ARE406-50m00	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 2	2	秋	湯浅剛	3・4		
	579225	ARE407-50m00	(重) 演習 (ロシア経済) 1	2	春	安達祐子	3・4		
	579226	ARE408-50m00	(重) 演習 (ロシア経済) 2	2	秋	安達祐子	3・4		
	579227	ARE409-50m00	(重) 演習 (ロシア社会) 1	2	休講	MUKHINA Varvara	3・4		
	579228	ARE410-50m00	(重) 演習 (ロシア社会) 2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4		

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690925	GRP404-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690925	GRP404-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパ
ラ語
ロシア語
ポルトガ
ル語
北米研
究
コー
ス
ヨーロ
ッパ
研究
コー
ス
ラテン
アメ
リ
カ研
究
コー
ス
ロシア
・
コー
ラシ
ア
・
コー
ス
言語研
究
コー
ス
アジ
ア
研究
コー
ス
中東・
アフ
リ
カ研
究
コー
ス
国際政
治論
研究
コー
ス
市民
社会
・
国際
協
力
研
究
コー
ス

言語研究コース

本研究コースは、以下の視点をもって言語について研究することを主たる目的とする。

- * 人間にのみ与えられている言語能力を科学的に研究することを通して人間精神（人間の心の仕組み）の本質に迫る。
- * 日本語および諸外国語に関する経験的・記述的研究を通して言語の普遍性と多様性を深く考える。
- * 社会、歴史、文化、教育などの様々な人間の営みにおける言語の機能・役割を考察する。

1. 言語研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」pp.531～535や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.533に説明があるので参照すること。

言語研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 「開講科目担当表」にあるすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし、「開講科目担当表」のコア科目の「備考欄」で注2及び注4～8が記された科目は、各学科とのクロスリスティング科目であり、開講曜日・時限は、それぞれ示された学科の時間割表(Loyola)を参照し、そこに記載された登録コードで登録すること。備考欄に(他)の記号のある科目については該当する他学部・他学科の時間割表を参照すること。
 1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて、履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり、参照先をまず確認する必要がある）
 2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
- (3) 2年次秋学期にLoyolaで言語研究コースを登録すること。
* 詳細については、「研究コースガイダンス」等で確認のこと。
- (4) 本研究コースのコア科目のうち、以下の「開講科目担当表」の「備考欄」で「注1」が付された科目は、同名の科目がロシア語学科生にとっての第一主専攻選択科目「ロシア語研究科目」としても開講されている。ロシア語学科生が本研究コースのコア科目としてこれらの科目を履修したい場合は、上記(2)にあるように、Loyolaの「言語研究コース」の時間割表に記載されている登録コードで登録すること。ロシア語学科生が、これらの科目を「ロシア語研究科目」として履修したい場合は、Loyolaの「ロシア語学科」の時間割表を参照し、そこに記載されている登録コードで登録すること。
- (5) コア科目、演習科目における各科目群のサブカテゴリー「理論言語学」「応用言語学」「言語聴覚障害学」「翻訳・通訳科目」は、極めて広範な言語研究の下位領域について、学習を進める際の目安としてまとめたものである。履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

① 第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	36単位

* 指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべて言語研究コースの科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。なお、本コースでは特に、1・2年次にコース共通導入科目「言語と人間Ⅰ」「言語と人間Ⅱ」の履修を強く勧める。

○演習科目

演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。

演習科目の履修に関しては、履修条件が設けられている場合があるので注意すること。詳細については、「ゼミガイダンス」やLoyola掲示板（学科・専攻別）等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：縦長A4版・横書き

執筆言語：指導教員と相談の上決定すること。

分量：日本語で執筆する場合、20,000字以上40,000字以下、英語で執筆する場合、10,000語以上20,000語以下、その他の言語で執筆する場合は、上記に相当する量を基準とする。いずれも、表紙、目次、注記、図表、文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については、指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を日本語で執筆する場合は、外国語（A4版1枚程度）、外国語で執筆する場合は、日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。使用する外国語に関しては、指導教員と相談すること。

* 詳細は、Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細は、Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合計	16単位

* 指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目で必要とされる3科目6単位は、すべて言語研究コースの科目群から履修することが望ましいが、1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。なお、本コースでは特に、1・2年次にコース共通導入科目「言語と人間Ⅰ」「言語と人間Ⅱ」の履修を

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究コース
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・アジア研究コース
言語研究
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論研究コース
国際市民社会論

強く勧める。

3. 日本語教授法履修証明について

日本語教授法履修証明は、本学において日本語教授法に関する一定の系統的な学習が修了したことを証明するものである。また、本履修証明の取得をもって、本学大学院言語科学研究科博士前期課程日本語教育学コースの出願資格を満たすことができる（詳細は大学院入試要項を確認のこと）。

① 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 交付希望者は、「日本語教授法履修証明申請書」に記入し、3月卒業の場合は同年1月末日までに、9月卒業の場合は同年7月末日までに外国語学部事務室まで提出すること。用紙はLoyola掲示板(学科・専攻別)にて配布する。
- (3) 「日本語教授法履修証明」は卒業式当日に発行され、学科別集会で交付される。出席できない場合は、外国語学部事務室まで郵送希望の連絡をすること。
- (4) 「日本語教授法履修証明」の発行は一度に限る。

② 履修証明取得に必要な単位と学科

必修科目		4単位
選択必修科目	I 8単位	16単位
	II 8単位	
選択科目		4単位
合計		24単位

*外国語学部以外の学生も上記の条件を満たせば日本語教授法履修証明を取得できる。

③ 科目

(1) 必修科目(4単位)

日本語教育入門1	2
日本語教育入門2	2

*上記2科目は2年次終了までに履修することを強く推奨する。

(2) 選択必修科目(16単位)

I 日本語教育学科目群から4科目(8単位)、II 日本語教授法科目群から4科目(8単位)をそれぞれ履修すること。ただし同じ科目名の1, 2は必ず合わせて履修すること。

I 日本語教育学科目群		II 日本語教授法科目群	
日本語教育学A(文法)1	2	日本語教授法A(初級)1	2
日本語教育学A(文法)2	2	日本語教授法A(初級)2	2
日本語教育学B(言語習得)1	2	日本語教授法B(中上級)1	2
日本語教育学B(言語習得)2	2	日本語教授法B(中上級)2	2
日本語教育学C(社会言語学)1	2	日本語教授法C(技能別)1	2
日本語教育学C(社会言語学)2	2	日本語教授法C(技能別)2	2

(3) 選択科目(4単位)

上記I・II科目群のうち選択必修科目としなかった2科目、または以下の科目のうち2科目を履修すること。ただし同じ科目名の1, 2は必ず合わせて履修すること。

言語学概論1	2
言語学概論2	2
日本語学概説1	2
日本語学概説2	2
応用言語学研究入門1	2
応用言語学研究入門2	2

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	660105	LNG204-50j00	言語学概論1	2	休講	加藤孝臣	1~4		
	660106	LNG205-50j00	言語学概論2	2	休講	加藤孝臣	1~4		
	661005	LNG206-50j00	日本語学概説1	2	春	加藤孝臣	1~4		[120名]
	661006	LNG207-50j00	日本語学概説2	2	秋	加藤孝臣	1~4		[120名]
	501270	LNG202-50e00	INTRODUCTION TO THE STUDY OF LANGUAGE 1	2	春	和泉伸一	1~4	○	
	501271	LNG203-50e00	INTRODUCTION TO THE STUDY OF LANGUAGE 2	2	秋	和泉伸一	1~4	○	
	671111	LNG208-50j00	応用言語研究入門1	2	春	渡部良典	1~4		[150名]
	671121	LNG209-50j00	応用言語研究入門2	2	秋	渡部良典	1~4		[150名]

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島真里子	1・2		輪講, [120名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*小田マサノリ	1~4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田研作	1・2	○	[200名]
	099566	ARS101-02m00	地域研究の最前線	2	春	コーディネータ 安達祐子	1~4		全学共通科目, 輪講, [120名], 一部の回で英語使用の場合あり

注1 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	【理論言語学】								
	650302	LNG322-50j00	一般音声学1	2	春	*前川喜久雄	2~4		
	650303	LNG323-50j00	一般音声学2	2	秋	*前川喜久雄	2~4		
	503804	LNG310-50j00	英語音声学	2	秋	北原真冬	2~4		[66名]
	690191	LGG306-50m00	(隔) ドイツ語音声学入門	2	春	*藤沢 David	2~4		
	660222	LNG326-50j00	文法論1	2	休講	福井直樹	2~4		
	660223	LNG327-50j00	文法論2	2	休講	福井直樹	2~4		
	660231	LNG328-50j00	音韻論1	2	春	北原真冬	2~4		
	660232	LNG329-50j00	音韻論2	2	休講	北原真冬	2~4		
	660404	LNG330-50j00	意味論1	2	春	加藤孝臣	2~4		[60名]
	660405	LNG331-50j00	意味論2	2	秋	加藤孝臣	2~4		[60名]
	523201	LNG317-50e00	GRAMMATICAL THEORY A	2	秋	大塚祐子	2~4	○	[50名], 旧「GRAMMATICAL THEORY」
	523202	LNG318-50e00	(隔) GRAMMATICAL THEORY B	2	休講	大塚祐子	2~4	○	
	671411	LNG338-50j00	比較文法論(日英語比較)	2	秋	*成田広樹	2~4		
	662120	LNG333-50j00	言語学史1	2	春	高橋亮介	2~4		
	662121	LNG334-50j00	(隔) 言語学史2	2	秋	高橋亮介	2~4		
	660107	LNG324-50j00	言語と認知1	2	休講		2~4		
	660108	LNG325-50j00	言語と認知2	2	休講		2~4		
	539301	LGG305-50j00	ドイツ文法	2	秋	高橋亮介	2~4		旧「ドイツ文法1」「同2」
	585100	LGP300-56j00	日ポ対照研究	2	秋	市之瀬 敦	3・4		
	548587	LGF301-50f00	(隔) フランス語学の諸問題A	2	休講	TUCHAIS Simon	2~4	○	
	548588	LGF302-50f00	(隔) フランス語学の諸問題B	2	休講	TUCHAIS Simon	2~4	○	
	548589	LGF303-50f00	(隔)(重) フランス語学の諸問題C	2	休講	TUCHAIS Simon	2~4	○	
	554610	LGH301-50j00	西語学概論	2	休講	西村君代	2~4		
	588621	LGP301-50j00	ポルトガル語統語論	2	春	*黒澤直俊	2~4		
	672014	LNG341-50j00	言語学特殊講義1(ロマンス語研究)	2	春	*小川定義	2~4		
	672015	LNG342-50j00	言語学特殊講義2(ロマンス語研究)	2	秋	*小川定義	2~4		
	690135	LGR304-50j00	(重) ロシア語文法研究1	2	春	秋山真一	3・4		注1
	690136	LGR305-50j00	(重) ロシア語文法研究2	2	秋	秋山真一	3・4		注1

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパ
ラ語
ロシア語
ポルトガ
ル語
北米研究
コース
ヨーロッパ
研究コース
ラテンア
メリ
コ
ロシア
ア
言語研究
コース
アジア
研究コース
中東・ア
フリ
カ研究
コース
国際政治
論
研究
コース
市民協
会
力
論

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担 当 者	年次	外 国 語	備 考
選 択 科 目	690300	RUS313-50m00	(隔) ロシア語史	2	春	*中 澤 敦 夫	2~4		春学期集中
	671203	LNG336-50j00	(隔) 日本語史1	2	春	豊 島 正 之	2~4		
	671204	LNG337-50j00	(隔) 日本語史2	2	秋	豊 島 正 之	2~4		
	154032	PSY226-82j00	認知心理学Ⅰ (知覚・認知心理学)	2	春	道 又 爾	2~4		(他)心理学科, [180名], 旧「認知心理学Ⅰ」
	154022	PSY328-82j00	認知心理学Ⅱ	2	秋	道 又 爾	2~4		(他)心理学科, [180名], 原則として「認知心理学Ⅰ(知覚・認知心理学)」, あるいは「認知心理学Ⅰ」を既に履修していること
[応用言語学]									
	662306	LNG335-50j00	言語処理入門	2	休講		2~4		
	501294	LNG303-50e00	(重) BILINGUAL EDUCATION	4	休講		2~4	○	
	501297	LNG306-50e00	SECOND LANGUAGE ACQUISITION 1	2	春	和 泉 伸 一	2~4	○	
	501298	LNG307-50e00	SECOND LANGUAGE ACQUISITION 2	2	秋	和 泉 伸 一	2~4	○	
	501280	LNG301-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 1	2	休講	坂 本 光 代	3・4	○	注2
	501281	LNG302-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 2	2	休講	坂 本 光 代	3・4	○	注2
	501295	LNG304-50e00	(重) INTERCULTURAL INTERACTION 1	2	春	FAIRBROTHER Lisa	2~4	○	注2
	501296	LNG305-50e00	(隔) (重) INTERCULTURAL INTERACTION 2	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2~4	○	注2
	522006	LNG315-50e00	SOCIOLINGUISTICS 1	2	春	FURUKAWA Gavin	2~4	○	
	522007	LNG316-50e00	(隔) SOCIOLINGUISTICS 2	2	秋	FURUKAWA Gavin	2~4	○	
	501340	ANA308-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 1	2	春	出 口 真 紀 子	2~4	○	注2, 16年次生以前の学生のみ履修可
	501341	ANA309-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 2	2	秋	出 口 真 紀 子	2~4	○	注2, 16年次生以前の学生のみ履修可
	538701	LNG319-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	春	*HEIN Patrick	2~4	○	ドイツ文学科との合併科目, 注3
	538702	LNG320-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション2	2	秋	*米 山 かおる	2~4	○	注3
	537511	AEU312-50j00	(隔) (重) ヨーロッパの社会と言語A	2	休講	木村 護郎クリストフ	2~4		
	547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2	秋	*佐 野 彩	2~4		[80名], 外国語学部生優先
	547211	AEU325-50m00	フランス語圏の社会と言語	2	春	*佐 野 彩	2~4		[70名], 外国語学部生優先
	537509	AEU311-50m00	(隔) (重) ドイツ語圏の社会と言語	2	休講	木村 護郎クリストフ	2~4		
	554620	LGH302-50h00	(隔) 西語学特論A	2	休講	AROZ Aingeru	3・4	○	
	554630	LGH303-50h00	(隔) 西語学特論B	2	秋	AROZ Aingeru	3・4	○	
	588632	AEU348-50m00	(隔) イベリア半島の社会と言語	2	休講		2~4		
	588633	LGP303-50j00	ポルトガル語とクレオール	2	春	市之瀬 敦	2~4		
	585200	AEU344-50m00	マカオの言葉と文化	2	秋	*内 藤 理 佳	2~4		[60名], 外国語学部生優先
	585300	LNG321-50j00	言語接触と日本語	2	秋	GIBO Lucila	2~4		
	501259	LGE213-51j00	英語科教育法A	2	春	渡 部 良 典	2~4		[40名], 注4
	501375	LGE216-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH B	2	春	佐 藤 敬 典	2~4	○	注4, 旧「英語科教育法B」
	501261	LGE214-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH C	2	春	和 泉 伸 一	2~4	○	[36名], 注4
	501349	LGE215-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH D	2	秋	MACINTYRE Robert	2~4	○	[40名], 注4
	501376	LGE217-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH E	2	秋	峰 松 愛 子	3・4	○	[30名], 注4, 旧「METHODS IN TEACHING ENGLISH E (4単位)」
	538912	LGG201-52j00	ドイツ語科教育法A-1	2	春	中 井 真 之	2~4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅰ」との合併科目
	538913	LGG202-52j00	ドイツ語科教育法A-2	2	秋	中 井 真 之	2~4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅱ」との合併科目
	538914	LGG203-52j00	(隔) ドイツ語科教育法B	2	秋	LIPSKY Angela	2~4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅲ」との合併科目
	538915	LGG204-52j00	(隔) ドイツ語科教育法C	2	休講	LIPSKY Angela	2~4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅳ」との合併科目
	547342	TCP201-53m00	フランス語科教育法A	2	春	*室 井 幾 世 子	2~4		注5
	547343	TCP301-53m00	フランス語科教育法B	2	春	原 田 早 苗	2~4		注5
	547344	TCP302-53m00	フランス語科教育法C	2	秋	*常 盤 僚 子	2~4		注5
	547345	TCP303-53m00	フランス語科教育法D	2	秋	原 田 早 苗	2~4		注5
	554121	TCP301-54m00	イスパニア語科教育法A	2	春	*大 森 洋 子	3・4		注6
	554122	TCP302-54m00	イスパニア語科教育法B	2	秋	*大 森 洋 子	3・4		注6
	576156	RUS204-55j00	ロシア語科教育法A	2	春	佐 山 豪 太	2~4		注7
	576157	RUS205-55j00	ロシア語科教育法B	2	秋	佐 山 豪 太	2~4		注7
	586006	LGP201-56j00	ポルトガル語科教育法A	2	春	GIBO Lucila	2~4		注8
	586007	LGP202-56j00	ポルトガル語科教育法B	2	秋	*拝 野 寿 美 子	2~4		注8
	660109	LGJ301-50j00	日本語教育入門1	2	春	清 水 崇 文	2~4		
	660110	LGJ302-50j00	日本語教育入門2	2	秋	清 水 崇 文	2~4		
	660111	LGJ303-50j00	日本語教育学A (文法) 1	2	春	村 田 水 恵	2~4		
	660112	LGJ304-50j00	日本語教育学A (文法) 2	2	秋	村 田 水 恵	2~4		
	660113	LGJ305-50j00	日本語教育学B (言語習得) 1	2	春	小 柳 かおる	2~4		
	660114	LGJ306-50j00	日本語教育学B (言語習得) 2	2	秋	小 柳 かおる	2~4		
	660115	LGJ307-50j00	日本語教育学C (社会言語学) 1	2	春	清 水 崇 文	2~4		
	660116	LGJ308-50j00	日本語教育学C (社会言語学) 2	2	秋	清 水 崇 文	2~4		
	660117	LGJ309-50j00	日本語教授法A (初級) 1	2	春	峯 布 由 紀	2~4		
	660118	LGJ310-50j00	日本語教授法A (初級) 2	2	秋	峯 布 由 紀	2~4		
	660119	LGJ311-50j00	日本語教授法B (中上級) 1	2	春	峯 布 由 紀	2~4		
	660120	LGJ312-50j00	日本語教授法B (中上級) 2	2	秋	峯 布 由 紀	2~4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択科目	660121	LJ313-50j00	日本語教授法C(技能別)1	2	春	小柳 かおる	2~4			
	660122	LJ314-50j00	日本語教授法C(技能別)2	2	秋	小柳 かおる	2~4			
	[言語聴覚障害学]									
	652131	LGC301-50j00	言語聴覚障害学概論	2	春	コーディネータ 原 恵子	2~4		輪講	
	672101	LGC302-50j00	言語聴覚障害学特殊講義A (失語症)	2	休講	吉畑 博代	2~4			
	672151	LGC303-50j00	言語聴覚障害学特殊講義B (言語発達遅滞)	2	秋	コーディネータ 原 恵子	2~4		輪講	
	[翻訳・通訳科目]									
	660810	LNG332-50j00	翻訳論	4	春	*河野 万里子 他	2~4		輪講, [60名]	
	534623	LGG303-50j00	(隔) (重) 独日翻訳入門A	2	休講	浅見 昇吾	2~4		注3	
	534624	LGG304-50j00	(隔) (重) 独日翻訳入門B	2	春	高橋 由美子	2~4		注3	
	690137	LGR306-50r00	(重) ロシア語アクティヴ・ コミュニケーション1	2	春	*GOTO Ksenia	3・4	○	注1	
	690138	LGR307-50r00	(重) ロシア語アクティヴ・ コミュニケーション2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4	○	注1	
	671511	LNG339-50j00	英語通訳基礎1	2	春	*安 保 尚子	2・3		[25名]	
	671512	LNG340-50j00	英語通訳基礎2	2	秋	*安 保 尚子	2・3		[25名]	
	671905	LGF304-50j00	(隔) フランス語通訳入門	2	春	*宇都宮 彰子 *寺嶋 美穂	3・4		輪講	
	501302	LNG308-50e00	INTRODUCTION TO INTERPRETING A-1	2	春	*国井 信一	2~4	○	[40名]	
	501303	LNG309-50e00	INTRODUCTION TO INTERPRETING A-2	2	秋	*国井 信一	2~4	○	[40名]	
	508511	LNG311-50j00	通訳入門B-1	2	春	*国井 信一	2~4		[40名]	
	508512	LNG312-50j00	通訳入門B-2	2	秋	*国井 信一	2~4		[40名]	
	508513	LNG313-50j00	通訳入門C-1	2	春	*高橋 絹子	2~4		(34名), 注9	
	508514	LNG314-50j00	通訳入門C-2	2	秋	*高橋 絹子	2~4		(34名), 注9	
	534621	LGG301-50j00	(隔) (重) ドイツ語通訳入門A	2	春	*中山 純	3・4		(32名), ドイツ文学科「ドイツ語学研究Ⅲb」との 合併科目, 注9	
	534622	LGG302-50j00	(隔) (重) ドイツ語通訳入門B	2	休講	*中山 純	3・4		(32名) ドイツ文学科「ドイツ語学研究Ⅲc」との 合併科目, 注9	
	558910	LGH304-50j00	イスパニア語通訳入門	2	春	*吉田 理加	3・4		[30名]	
	690198	LGR315-55m00	(重) ロシア語通訳法	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	注1	
	690151	LGR310-50m00	(重) ロシア語翻訳基礎研究1	2	春	*GOTO Ksenia	3・4		注1	
	690152	LGR311-50m00	(重) ロシア語翻訳基礎研究2	2	秋	*GOTO Ksenia	3・4		注1	
	690153	LGR312-50m00	(重) ロシア語翻訳研究1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	注1	
	690154	LGR313-50m00	(重) ロシア語翻訳研究2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	注1	
	690177	LGR314-50m00	(重) ロシア語表現法	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	注1	
	588630	LGP302-50j00	(隔) 日ポ翻訳通訳入門	2	秋	TOIDA Helena	3・4		旧「ポルトガル語翻訳通訳入門」	
	JPN405	JPN405-01j00	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE :THEORY AND PRACTICE 1	4	春	*香取 芳和	1~4		(他) 言語教育研究センター, 注10	
	JPN406	JPN406-01j00	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE :THEORY AND PRACTICE 2	4	秋	*香取 芳和	1~4		(他) 言語教育研究センター, 注10	
	JPN407	JPN407-01j00	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH :THEORY AND PRACTICE	4	春	*篠田 愛理	1~4		(他) 言語教育研究センター, 注10	
JPN407	JPN407-01j00	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH :THEORY AND PRACTICE	4	秋	*篠田 愛理	1~4		(他) 言語教育研究センター, 注10		

注1 ロシア語学科の同名科目との合併科目

注2 英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は、これらを言語研究コースの科目とすることはできない。

注3 ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目

注4 英語学科とのクロスリスティング科目

注5 フランス語学科とのクロスリスティング科目

注6 イスパニア語学科とのクロスリスティング科目

注7 ロシア語学科とのクロスリスティング科目

注8 ポルトガル語学科とのクロスリスティング科目

注9 初回授業時に定員以上の受講希望者がいた場合は、授業内抽選とする。

注10 言語教育研究センター開講科目。履修にあたっては、「語学科目について」「日本語」(pp.148~152)に従うこと。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ
ラテンアメリカ
ロシア・
言語研究
アジア
中東・アフリ
国際政治論
市民社会・

【演習科目】

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	[理論言語学]								
	670926	LNG408-50j00	(重) 演習(文法論・意味論) 1	2	春	福井直樹	3・4		
	670927	LNG409-50j00	(重) 演習(文法論・意味論) 2	2	秋	福井直樹	3・4		
	670923	LNG405-50j00	(重) 演習(日本語学) 1	2	休講	加藤孝臣	3・4		
	670924	LNG406-50j00	(重) 演習(日本語学) 2	2	休講	加藤孝臣	3・4		
	670925	LNG407-50j00	(重) 演習(音声学・音韻論) 1	2	春	北原真冬	3・4		
	670928	LNG410-50j00	(重) 演習(音声学・音韻論) 2	2	秋	北原真冬	3・4		
	501373	LNG403-50e00	(重) SEMINAR (FORMAL SYNTAX) 1	2	春	大塚祐子	3・4	○	
	501374	LNG404-50e00	(重) SEMINAR (FORMAL SYNTAX) 2	2	秋	大塚祐子	3・4	○	
	530530	LGG401-50j00	(重) 演習(語の意味と語法) 1	2	春	高橋亮介	3・4		注1
	530540	LGG402-50j00	(重) 演習(語の意味と語法) 2	2	秋	高橋亮介	3・4		注1
	546923	LGF401-50f00	(重) 演習(フランス語学) 1	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4	○	
	546924	LGF402-50f00	(重) 演習(フランス語学) 2	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4	○	
	554708	LGH403-50j00	(重) 演習(西語学B) 1	2	休講	西村君代	3・4		
	554709	LGH404-50j00	(重) 演習(西語学B) 2	2	休講	西村君代	3・4		
	575333	RUS401-50m00	(重) 演習(ロシア語学) 1	2	春	秋山真一	3・4		
	575334	RUS402-50m00	(重) 演習(ロシア語学) 2	2	秋	秋山真一	3・4		
	[応用言語学]								
	670962	LGE403-50e00	(重) SEMINAR (APPLIED LINGUISTICS) 1	2	春	和泉伸一	3・4	○	
	670963	LGE404-50e00	(重) SEMINAR (APPLIED LINGUISTICS) 2	2	秋	和泉伸一	3・4	○	
	501310	LNG401-50e00	(重) SEMINAR (SOCIOLINGUISTICS) 1	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4	○	
	501311	LNG402-50e00	(重) SEMINAR (SOCIOLINGUISTICS) 2	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	3・4	○	
	670965	LGE406-50j00	(重) 演習(外国語教育学) 1	2	春	渡部良典	3・4		
	670964	LGE405-50j00	(重) 演習(外国語教育学) 2	2	秋	渡部良典	3・4		
	501308	LGE401-50e00	(重) SEMINAR (CRITICAL APPLIED LINGUISTICS) 1	2	休講	坂本光代	3・4	○	
	501309	LGE402-50e00	(重) SEMINAR (CRITICAL APPLIED LINGUISTICS) 2	2	休講	坂本光代	3・4	○	
	501320	ANA401-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 1	2	春	出口真紀子	3・4	○	16年次生以前の学生のみ履修可
	501321	ANA402-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 2	2	秋	出口真紀子	3・4	○	16年次生以前の学生のみ履修可
	530570	LGG403-50g00	(重) 演習(応用言語学・日本におけるドイツ語教育) 1	2	春	LIPSKY Angela	3・4	○	注1
	530580	LGG404-50g00	(重) 演習(応用言語学・日本におけるドイツ語教育) 2	2	秋	LIPSKY Angela	3・4	○	注1
	547353	LGF403-50j00	(重) 演習(フランス語教育と異文化コミュニケーション) 1	2	春	原田早苗	3・4		
	547354	LGF404-50j00	(重) 演習(フランス語教育と異文化コミュニケーション) 2	2	秋	原田早苗	3・4		
	554706	LGH401-50h00	(重) 演習(西語学A) 1	2	春	AROZ Aingeru	3・4	○	
	554707	LGH402-50h00	(重) 演習(西語学A) 2	2	秋	AROZ Aingeru	3・4	○	
	575335	RUS405-50m00	(重) 演習(ロシア語教育) 1	2	春	佐山豪太	3・4		
	575336	RUS406-50m00	(重) 演習(ロシア語教育) 2	2	秋	佐山豪太	3・4		
	587443	LGP401-50j00	(重) 演習(ルゾフォニア研究) 1	2	春	市之瀬 敦	3・4		
	587444	LGP402-50j00	(重) 演習(ルゾフォニア研究) 2	2	秋	市之瀬 敦	3・4		

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	[言語聴覚障害学]								
	670960	LGC401-50j00	(重) 演習 (言語聴覚障害学) 1	2	休講	吉原 畑 博 代子 原 惠 子	3・4		同時担当
	670961	LGC402-50j00	(重) 演習 (言語聴覚障害学) 2	2	秋	吉原 畑 博 代子 原 惠 子	3・4		同時担当
	[翻訳・通訳科目]								
	578065	LGR401-50m00	(重) 演習 (ロシア語通訳・翻訳研究) 1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	
578066	LGR402-50m00	(重) 演習 (ロシア語通訳・翻訳研究) 2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○		

注1: ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	690920	GRP405-50j00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690920	GRP405-50j00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
コー
ス
ヨーロッパ
研究
コー
ス
ロシア
研究
コー
ス
言語研究
ア
研究
コー
ス
中東・アフリ
カ
研究
コー
ス
国際政治論
研究
コー
ス
国際市民社会
研究
コー
ス

アジア研究コース

本研究コースは、以下の事象をその研究の対象とする。

- * アジア地域の国ないしはサブリージョンに関わる事象
- * アジア地域全域に関わる事象
- * アジア地域の国ないしはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象
- * ASEANないしはASEANと構成国との関係に関わる事象

また、本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。

- * 「アジア」という概念とそれによって表される地域の地理的、歴史的成り立ちを正しく理解し、国境、国家といった既成の枠組みに捉われない柔軟な発想と俯瞰的視点を培う。
- * アジア地域の宗教、社会、文化、政治、経済などについて幅広く学び、教養を深める。
- * アジア地域に関わる歴史的、今日的事象について、確かな外国語運用能力に基づいた確かな調査と分析を行う力を養う。
- * アジア地域に対する包括的理解を深めると同時に、日本とアジアの歴史的関係性を常に自覚し、客観的、批判的研究態度を身につける。

1. アジア研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

*** 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。**

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」pp.531～535や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.533に説明があるので参照すること。

アジア研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし、備考欄に「(他)」の記号のある科目については、該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
 1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて、履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり、参照先をまず確認する必要がある）
 2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
- (3) 2年次秋学期にLoyolaでアジア研究コースを登録すること。

総合グローバル学科開講の演習科目の履修を希望する場合は、アジア研究コースを選択し、かつ「第二主専攻」として登録すること。「副専攻」として登録した場合は、当該演習科目の履修はできない。

* 詳細については、「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

①第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位

【2018年次生以降】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	36単位

【2014年次生～2017年次生】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	40単位

*指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目:その他」に充当される。

○導入科目

「東南アジア研究概説」「南アジア研究概説」「東アジア研究概説」のいずれか2単位を履修することを勧める。導入科目の3科目6単位は、アジア研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

アジア研究コースの演習科目のうち、総合グローバル学科開講の演習科目については、2年次秋学期に行われる選抜に合格した者のみが、履修することができる。外国語学部生には演習ごとに各学年最大3名の枠が付与されている。また、外国語学部開講の演習科目についても、履修条件が設けられている場合があるので注意すること。演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また、この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目であることが望ましい。(2014年次～2017年次生)

演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。演習科目は同一教員が担当する4科目8単位を修得することを強く勧める。(2018年次生以降)

*以上の詳細については、「ゼミガイダンス」やLoyola 掲示板(学科・専攻別)等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：縦長A4版・横書き

執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談のうえ、外国語での執筆も可能である。

分量：日本語で執筆する場合、20,000字以上40,000字以下、英語で執筆する場合、10,000語以上20,000語以下、その他の言語で執筆する場合は、上記に相当する量を基準とする。いずれも、表紙、目次、注記、図表、文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については、指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には、外国語(A4版1枚程度)、外国語で執筆する場合には、日本語(A4版1枚程度)の要約をそれぞれつけること。

*詳細は、Loyola 掲示板(学科・専攻別)にて通知する。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細は、Loyola 掲示板(学科・専攻別)にて通知する。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究コース
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・アジア研究コース
言語研究コース
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論研究コース
市民社会・国際協力論研究コース

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合 計	16単位

*指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目の3科目6単位は，アジア研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS50400	GST204-21j00	グローバル化の人類学	2	休講	赤堀 雅幸	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2	休講	根本 敬	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS51200	ANT213-21j00	フィールドワーク論	2	春	福武 慎太郎	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS60000	ASA230-21j00	東南アジア研究概説A	2	秋	久志本 裕子	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名], 旧「東南アジア研究概説」
	BGS20001	ASA233-21e00	BASICS OF SOUTHEAST ASIAN STUDIES B	2	春	久志本 裕子	1・2	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS51700	ASA231-21j00	南アジア研究概説	2	春	田中 雅子	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS51800	ASA232-21j00	東アジア研究概説	2	秋	渡辺 紫乃	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島 真里子	1・2		輪講, [120名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*小田 マサノリ	1~4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田 研作	1・2	○	[200名]
	099566	ARS101-02m00	地域研究の最前線	2	春	コーディネータ 安達 祐子	1~4		全学共通科目, 輪講, [120名], 一部の回で英語使用の場合あり

注1 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	【人文科学系科目】								
	501286	GST301-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 1	2	休講	飯島 真里子	2~4	○	注1
	501287	GST302-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 2	2	秋	飯島 真里子	2~4	○	注1
	522100	GST304-50j00	(隔) 海を越える女性史	2	秋	石井 紀子	2~4		
	501368	GST303-50j00	(隔) 食のグローバル・ヒストリー	2	休講	飯島 真里子	2~4		
	BGS54500	ASA300-21j00	東南アジア考古学	2	休講	丸井 雅子	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS54600	ASA301-21j00	東南アジア史 (前近代)	2	春	*松浦 史明	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS54700	ASA302-21j00	東南アジア史 (近現代) 1	2	春	根本 敬	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS54701	ASA303-21j00	東南アジア史 (近現代) 2	2	休講	根本 敬	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS59300	ASA322-21j00	東南アジアのイスラームと社会	2	春	久志本 裕子	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS59400	ASA323-21j00	東南アジアの教育と文化	2	秋	久志本 裕子	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS55400	ASA312-21j00	南アジア史	2	春	*竹中 千春	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS55600	ASA314-21j00	アジア文化遺産研究	2	秋	丸井 雅子	2~4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57508	ASA402-21e00	ADVANCED STUDIES (CULTURES AND SOCIETIES OF ASIA)	2	秋	*米野 みちよ	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	【社会科学系科目】								
	690183	ANA317-50e00	NORTH AMERICA IN THE WORLD	2	春	廣田 秀孝	2~4	○	
	690145	ALA325-50m00	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena	2~4		輪講, 注2
	BGS55900	ASA317-21j00	アジアとグローバル企業	2	春	*平賀 富一	2~4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS57900	ASA318-21e00	SOCIETY AND POLITICS IN SOUTH ASIA	2	秋	AUGUSTINE Sali	2~4	○	(他) 総合グローバル学科

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
コース
ヨーロッパ
研究コース
ラテンアメリカ
研究コース
ロシア・
アジア・
研究
言語研究
コース
アジア
研究コース
中東・アフリ
カ研究コース
国際政治論
研究コース
市民社会・
国際政治論
研究コース

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	BCS57910	ASA319-21j00	アジアの人権問題	2	休講	AUGUSTINE Sali	2～4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BCS59100	ASA320-21j00	朝鮮半島の社会と文化	2	1Q	権 香 淑	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BCS59200	ASA321-21j00	東北アジア社会論	2	秋	権 香 淑	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BCS55500	ASA313-21j00	南アジア社会経済論	2	春	* 日下部 尚 徳	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BCS55700	ASA315-21j00	アジアの環境と開発	2	休講	福 武 慎太郎	2～4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BCS55800	ASA316-21j00	NGOと社会運動の人類学	2	休講	福 武 慎太郎	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BCS59500	ASA324-21j00	アジア政治研究	2	春	小 林 綾 子	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BCS53300	IRS320-21j00	中国政治外交1	2	春	渡 辺 紫 乃	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BCS53301	IRS321-21j00	中国政治外交2	2	秋	渡 辺 紫 乃	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BCS53900	ICP308-21j00	国際協力論1	2	春	田 中 雅 子	2～4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BCS53901	ICP309-21j00	国際協力論2	2	秋	田 中 雅 子	2～4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BCS57506	ASA400-21j00	特講 (文化財保存と国際協力)	2	休講	丸 井 雅 子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57517	ASA404-21e00	ADVANCED STUDIES (GLOBAL MIGRATION AND KOREANS IN JAPAN)	2	秋	権 香 淑	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	BCS25001	ASA401-21e00	ADVANCED STUDIES (CONTEMPORARY SOCIETIES OF ASIA)	2	秋	* 藤 村 瞳	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	BCS57510	ASA403-21j00	特講 (通地域研究)	2	秋	岸 川 毅	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論 (経 済学的アプローチ) 2	2	秋	下 川 雅 嗣	2～4		(他) 総合グローバル学科, 旧「国際政治経 済論2」
	BCS53000	IRS315-21j00	比較政治学1	2	休講	岸 川 毅	2～4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BCS53001	IRS316-21j00	比較政治学2	2	秋	岸 川 毅	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BCS60400	ICP318-21j00	グローバル化と教育	2	春	荻 巢 崇 世	2～4		(他) 総合グローバル学科, [30名]
	BCS60500	ICP319-21j00	途上国の教育課題と国際協力	2	秋	荻 巢 崇 世	2～4		(他) 総合グローバル学科, [30名]
BCS57520	ICP320-21j00	特講 (国際教育開発)	2	秋	荻 巢 崇 世	3・4		(他) 総合グローバル学科	
BCS20002	ICP321-21e00	EDUCATION FOR MINORITIES IN JAPAN	2	1Q	* 徳 永 智 子	2～4	○	(他) 総合グローバル学科	

注1 英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は、これらをアジア研究コースの科目とすることはできない。

注2 ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は、この科目をアジア研究コースの科目として履修することはできない。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	[人文科学系科目]								
	501334	GST405-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 1	2	春	飯島 真里子	3・4	○	
	501335	GST406-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 2	2	秋	飯島 真里子	3・4	○	
	BGS57630	ASA450-21j00	(重) 演習 (アジア研究A) 1	2	休講	丸井 雅子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57631	ASA451-21j00	(重) 演習 (アジア研究A) 2	2	秋	丸井 雅子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57634	ASA454-21j00	(重) 演習 (アジア研究C) 1	2	春	根本 敬	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57635	ASA455-21j00	(重) 演習 (アジア研究C) 2	2	休講	根本 敬	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57638	ASA458-21j00	(重) 演習 (アジア研究E) 1	2	春	権 香淑	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57639	ASA459-21j00	(重) 演習 (アジア研究E) 2	2	秋	権 香淑	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57640	ASA460-21e00	(重) SEMINAR (ASIAN STUDIES F) 1	2	春	AUGUSTINE Sali	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS57641	ASA461-21e00	(重) SEMINAR (ASIAN STUDIES F) 2	2	秋	AUGUSTINE Sali	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	[社会科学系科目]								
	BGS57632	ASA452-21j00	(重) 演習 (アジア研究B) 1	2	春	福武 慎太郎	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57633	ASA453-21j00	(重) 演習 (アジア研究B) 2	2	秋	福武 慎太郎	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57636	ASA456-21j00	(重) 演習 (アジア研究D) 1	2	春	久志本 裕子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57637	ASA457-21j00	(重) 演習 (アジア研究D) 2	2	秋	久志本 裕子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	501320	ANA401-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 1	2	春	出口 真紀子	3・4	○	
	501321	ANA402-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 2	2	秋	出口 真紀子	3・4	○	

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690917	GRP401-50j00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690917	GRP401-50j00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ
研究コース
ラテンアメリカ
研究コース
ロシア・
アジア・
言語研究
アジア
中東・アフリ
カ研究コース
国際政治論
研究コース
市民社会・
国際協力論

中東・アフリカ研究コース

本研究コースは、以下の事象をその研究の対象とする。

- * 中東地域・アフリカ地域の国あるいはサブリージョンに関わる事象
- * 中東地域全域あるいはアフリカ地域全域に関わる事象
- * 中東地域・アフリカ地域の国家間あるいはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象
- * 中東地域・アフリカ地域と国際社会との関係、あるいは他の地域との関係、比較に関わる事象

また、本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。

- * 中東地域・アフリカ地域について、その歴史的成り立ちと地域的特質を踏まえた総合的理解をめざす。
- * 中東地域・アフリカ地域の社会、文化、宗教、政治、経済などを幅広く学び、教養を深める。
- * 確かな外国語運用能力を活かしたフィールドワーク、文献調査などを通じ、既存の学問では十分説明できないような中東地域・アフリカ地域の事象に対しても、解明に資するような新たな知見を得ることに挑む。
- * 中東地域・アフリカ地域の研究を通じ、欧米や日本を相対化する視点を獲得することを意識し、また将来にわたり中東地域・アフリカ地域、さらにはこれら地域と日本との関係に貢献することをめざす。

1. 中東・アフリカ研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

*** 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。**

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」pp.531～535や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.533に説明があるので参照すること。

中東・アフリカ研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし、備考欄に「(他)」の記号のある科目については、該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
 1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて、履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり、参照先をまず確認する必要がある）
 2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
- (3) 2年次秋学期にLoyolaで中東・アフリカ研究コースを登録すること。

総合グローバル学科開講の演習科目の履修を希望する場合は、中東・アフリカ研究コースを選択し、かつ「第二主専攻」として登録すること。「副専攻」として登録した場合は、当該演習科目の履修はできない。

* 詳細については、「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

①第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位

【2018年次生以降】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	36単位

【2014年次生～2017年次生】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	40単位

*指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

「中東研究概説」「アフリカ研究概説」のいずれか2単位を履修することを勧める。

導入科目の3科目6単位は、中東・アフリカ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

中東・アフリカ研究コースの演習科目のうち、総合グローバル学科開講の演習科目については、2年次秋学期に行われる選抜に合格した者のみが履修することができる。外国語学部生には演習ごとに各学年最大3名の枠が付与されている。また、外国語学部開講の演習科目についても、履修条件が設けられている場合があるので注意すること。

演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また、この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目であることが望ましい。(2014年次～2017年次生)

演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。演習科目は同一教員が担当する4科目8単位を修得することを強く勧める。(2018年次生以降)

*詳細については、「ゼミガイダンス」やLoyola掲示板(学科・専攻別)等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：縦長A4判・横書き

執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談のうえ、外国語での執筆も可能である。

分量：日本語で執筆する場合、20,000字以上40,000字以下、外国語で執筆する場合、10,000語以上20,000語以下、その他の言語で執筆する場合は、上記に相当する量を基準とする。いずれも、表紙、目次、注記、図表、文献目録を除く本文の分量である。より具体的な書式については、指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には、外国語(A4版1枚程度)、外国語で執筆する場合には、日本語(A4版1枚程度)の要約を、それぞれつけること。

*詳細は、Loyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究コース
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・アジア研究コース
言語研究コース
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論研究コース
市民社会・国際協力論研究コース

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細は、Loyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合 計	16単位

*指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

「中東研究概説」「アフリカ研究概説」のいずれか2単位を履修することを勧める。

導入科目の3科目6単位は、中東・アフリカ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS50400	GST204-21j00	グローバル化の人類学	2	休講	赤堀雅幸	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS50600	GST206-21j00	グローバル化と宗教	2	春	赤堀雅幸	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS50900	GST209-21j00	平和学	2	春	都留康子	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS51200	ANT213-21j00	フィールドワーク論	2	春	福武慎太郎	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS51900	AME233-21j00	中東研究概説	2	春	辻上奈美江	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS51210	ANT214-21j00	環境と人間	2	春	戸田美佳子	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS52000	AAF234-21j00	アフリカ研究概説	2	春	戸田美佳子	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名], 旧「アフリカ研究概説1」, 「アフリカ研究概説2」

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島真里子	1・2		輪講, [120名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*小田マサノリ	1~4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田研作	1・2	○	[200名]
	099566	ARS101-02m00	地域研究の最前線	2	春	コーディネータ 安達祐子	1~4		全学共通科目, 輪講, [120名], 一部の回で英語使用の場合あり

注1 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS53000	IRS315-21j00	比較政治学1	2	休講	岸川毅	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS53001	IRS316-21j00	比較政治学2	2	秋	岸川毅	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS54102	ICP312-21j00	国際政治経済論 (経済学的アプローチ) 1	2	休講	下川雅嗣	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論1」
	BGS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論 (経済学的アプローチ) 2	2	秋	下川雅嗣	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論2」
	BGS54200	ICP314-21j00	開発経済学	4	春	高島亮	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS54300	ICP315-21j00	グローバル化と発展途上国	4	秋	高島亮	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS56000	AME300-21j00	中東イスラーム史(前近代)	2	春	*松尾有里子	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS56200	AME302-21j00	(隔) 中東政治論	2	春	澤江史子	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS57000	AME310-21j00	(隔) トルコ語圏研究	2	休講	澤江史子	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS58300	AME318-21e00	CONTEMPORARY SOCIETIES OF THE MIDDLE EAST	2	秋	辻上奈美江	2~4	○	(他)総合グローバル学科
	BGS56100	AME301-21j00	中東政治史	2	春	山口昭彦	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS20003	AME319-21e00	SOCIAL HISTORY OF THE MIDDLE EAST	2	秋	山口昭彦	2~4	○	(他)総合グローバル学科
	BGS60300	AME320-21j00	シーア派社会論	2	秋	山口昭彦	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「現代シーア派社会論」
	BGS56600	AME306-21j00	民衆イスラーム論	2	春	赤堀雅幸	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS56700	AME307-21j00	(隔) イスラームとジェンダー	2	休講	赤堀雅幸	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS56800	AME308-21j00	中東イスラーム思想論	2	秋	*加藤瑞絵	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS56900	AME309-21j00	中東芸術論	2	秋	*小林一枝	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS57100	AAF311-21j00	アフリカ史	2	春	眞城百華	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS57200	AAF312-21j00	アフリカ政治論	2	秋	眞城百華	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS58200	AAF317-21j00	アフリカ・ジェンダー論	2	秋	眞城百華	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS58000	AAF315-21j00	アフリカ社会論	2	春	戸田美佳子	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS58100	AAF316-21e00	LIFE AND CULTURE IN AFRICA	2	秋	戸田美佳子	2~4	○	(他)総合グローバル学科
	BGS57301	AAF313-21j00	アフリカ開発論	2	春	*森下拓道	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「アフリカ国際協力論」
	BGS57400	AAF314-21j00	アフリカ社会経済論	2	秋	*一條洋子	2~4		(他)総合グローバル学科

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	BGS20004	AAF320-21e00	AFRICA'S DEVELOPMENT AID	2	春	TSHIKENDWA Ghislain Matadi	2~4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS20005	AAF321-21e00	ANTHROPOLOGY OF SUFFERINGS AND HOPES IN AFRICA	2	春	TSHIKENDWA Ghislain Matadi	2~4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS57519	AAF403-21j00	特講 (アフリカの家族と親族)	2	秋	*椎野若菜	2~4		(他) 総合グローバル学科
	549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2	秋	高橋 暁生	2~4		[100名], 外国語学部生優先
	549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2	春	岩崎 えり奈	2~4		
	549415	ARS302-50m00	(隔)(重) 北アフリカ社会開発論	2	秋	岩崎 えり奈	2~4		
	690146	AEU351-50j00	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢澤 達宏	2~4		注1
	584840	ALA312-50m00	アフロ・ブラジル文化論	2	秋	矢澤 達宏	2~4		
	588622	AAF301-50m00	(隔)(重) 現代アフリカ研究特講	2	休講	矢澤 達宏	2~4		
	BGS57512	AAF401-21j00	特講 (アフリカの社会と文化)	2	秋	戸田 美佳子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57513	AAF402-21j00	特講 (現代アフリカ)	2	春	*佐藤 千鶴子	3・4		(他) 総合グローバル学科
270128	NRS112-85j00	異文化理解と医療保健活動	2	春	吉野 八重	1		(他) 看護学科, 輪講, [100名]	

注1 ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は、この科目を中東・アフリカ研究コースの科目として履修することはできない。

【演習科目】

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	BGS57642	AME450-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 1	2	春	辻上 奈美江	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57643	AME451-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 2	2	秋	辻上 奈美江	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57644	AME452-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 1	2	春	赤堀 雅幸	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57645	AME453-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 2	2	休講	赤堀 雅幸	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57646	AME454-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 1	2	春	山口 昭彦	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57647	AME455-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 2	2	秋	山口 昭彦	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57648	AME456-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 1	2	春	澤江 史子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57649	AME457-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 2	2	秋	澤江 史子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57650	AAF458-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 1	2	春	眞城 百華	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57651	AAF459-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 2	2	秋	眞城 百華	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57652	AAF460-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究F) 1	2	春	戸田 美佳子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57653	AAF461-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究F) 2	2	秋	戸田 美佳子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	549465	AEU421-50j00	(重) 演習 (フランス語圏の歴史) 1	2	春	高橋 暁生	3・4		
	549466	AEU422-50j00	(重) 演習 (フランス語圏の歴史) 2	2	秋	高橋 暁生	3・4		
	587443	LGP401-50j00	(重) 演習 (ルソフォニア研究) 1	2	春	市之瀬 敦	3・4		
	587444	LGP402-50j00	(重) 演習 (ルソフォニア研究) 2	2	秋	市之瀬 敦	3・4		
	587447	ALA411-50m00	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 1	2	春	矢澤 達宏	3・4		
	587448	ALA412-50m00	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 2	2	秋	矢澤 達宏	3・4		
	549463	ARS401-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 1	2	春	岩崎 えり奈	3・4		
	549464	ARS402-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 2	2	秋	岩崎 えり奈	3・4		

【卒業論文・卒業研究・専門論文】

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選択科目	690921	GRP408-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690921	GRP408-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

国際政治論研究コース

本研究コースは、以下の事象をその研究の対象とする。

- * グローバル化が進行する中できわめて複雑化した世界を理解するツールとしての国際政治・国際関係論
- * 国際政治論とそれに隣接する諸分野（国際経済、国際政治史など）や国内的事象との連関
- * 第一主専攻とする地域の事象と関連づけたうえでの国際政治・国際関係の理解

また、本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。

- * 国際政治のダイナミズムを理解し、分析するうえで必要となる基本的な概念や理論、歴史を理解すること。
- * そのうえで、自由かつ果敢な発想を発展させ、既存の知識や視角を乗り越えるようなチャレンジングな知的活力を培うこと。
- * 各自が専門とする地域と国際政治とのあいだを知的に自由に往復し、柔軟かつ幅広い視座を身につけること。
- * 国際政治の研究を通して、自らが国際社会の一員であることを認識し、主体性、積極性を備えた職業人、知識人として社会に貢献することを意識すること。

1. 国際政治論研究コースの開講科目は、次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」pp.531～535や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.533に説明があるので参照すること。

国際政治論研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
- (2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし、備考欄に「(他)」の記号のある科目については、該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
 1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて、履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり、参照先をまず確認する必要がある）
 2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し、そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
- (3) 2年次秋学期にLoyolaで国際政治論研究コースを登録すること。
総合グローバル学科開講の演習科目の履修を希望する場合は、国際政治論研究コースを選択し、かつ「第二主専攻」として届けること。
「副専攻」として登録した場合は、当該演習科目の履修はできない。
* 詳細については、「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

学部共通	英語	ドイツ語	フランス語	イスパハラ語	ロシア語	ポルトガル語	北米研究コース	ヨーロッパ研究コース	ラテンアメリカ研究コース	ロシア・アジア研究コース	言語研究コース	アジア研究コース	中東・アフリカ研究コース	国際政治論研究コース	市民社会・国際協力論
------	----	------	-------	--------	------	--------	---------	------------	--------------	--------------	---------	----------	--------------	------------	------------

①第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位

【2018年次生以降】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
<u>卒業論文・卒業研究</u>	<u>6単位</u>
合計	36単位

【2014年次生～2017年次生】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
<u>卒業論文・卒業研究</u>	<u>6単位</u>
合計	40単位

*指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

「国際関係論概説」「国際関係論入門」2科目4単位を履修することを強く勧める。

導入科目の3科目6単位は、国際政治論研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

国際政治論研究コースの演習科目のうち、総合グローバル学科開講の演習科目については、2年次秋学期に行われる選抜に合格した者のみが履修することができる。外国語学部生には演習ごとに各学年最大3名の枠が付与されている。また、外国語学部開講の演習科目についても、履修条件が設けられている場合があるので注意すること。

演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また、この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目であることが望ましい。(2014年次～2017年次生)

演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。演習科目は同一教員が担当する4科目8単位を修得することを強く勧める。(2018年次生以降)

*詳細については、「ゼミガイダンス」やLoyola掲示板(学科・専攻別)等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：縦長A4版・横書き

執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談の上、外国語での執筆も可能である。

分量：日本語で執筆する場合、20,000字以上40,000字以下、英語で執筆する場合、10,000語以上20,000語以下、その他の言語で執筆する場合は、上記に相当する量を基準とする。いずれも、表紙、目次、注記、図表、文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については、指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には、外国語(A4版1枚程度)、外国語で執筆する場合には、日本語(A4版1枚程度)の要約をそれぞれつけること。

*詳細は、Loyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細は、Loyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合計	16単位

*指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目の3科目6単位は、国際政治論研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究 コース
ヨーロッパ 研究コース
ラテンアメリカ 研究コース
ロシア・ ユーラシア 研究コース
言語研究 コース
アジア 研究コース
中東・アフリ カ研究コース
国際政治論 研究コース
市民社会 国際協力論 研究コース

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690101	IRS201-50j00	国際関係論入門	2	春	*長村裕佳子	1・2		注1
	690120	IRS202-50j00	国際関係論概説	2	秋	*長村裕佳子	1・2		注1
	BGS50100	GST200-21j00	グローバル化と政治学	2	休講	岸川毅	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS50300	GST203-21j00	グローバル社会学	2	春	*八尾祥平	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2	休講	根本敬	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS50900	GST209-21j00	平和学	2	春	都留康子	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]

注1 外国語学部生のみ履修可

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島真里子	1・2		輪講, [120名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*小田マサノリ	1~4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田研作	1・2	○	[200名]
	099566	ARS101-02m00	地域研究の最前線	2	春	コーディネータ 安達祐子	1~4		全学共通科目, 輪講, [120名], 一部の回で英語使用の場合あり

注1 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	【理論・国際系科目】								
	BGS58400	IRS322-21j00	国際政治学	2	春	渡辺紫乃	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS58500	IRS323-21e00	THEORY OF INTERNATIONAL POLITICS	2	秋	鈴木一敏	2~4	○	(他)総合グローバル学科
	BGS58600	IRS324-21j00	国際政治経済論(政治学的アプローチ)1	2	春	鈴木一敏	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS58700	IRS325-21j00	国際政治経済論(政治学的アプローチ)2	2	秋	鈴木一敏	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS59700	IRS216-21e00	INTERNATIONAL POLITICS: THEORY AND PRACTICE	2	秋	小林綾子	2~4	○	(他)総合グローバル学科
	BGS59800	IRS217-21e00	INTERNATIONAL ORGANIZATION: THEORY AND PRACTICE	2	春	小林綾子	2~4	○	(他)総合グローバル学科
	BGS52400	IRS304-21j00	外交政策1	2	春	樋渡由美	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS52401	IRS305-21j00	外交政策2	2	秋	樋渡由美	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS52500	IRS306-21j00	国際政治史1	2	春	宮城大蔵	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS52501	IRS307-21j00	国際政治史2	2	秋	宮城大蔵	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS52600	IRS308-21j00	日本外交論	2	秋	宮城大蔵	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS52702	IRS309-21j00	グローバル・ガバナンス論3	2	春	都留康子	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際制度論1」
	BGS52703	IRS310-21j00	グローバル・ガバナンス論4	2	休講	都留康子	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際制度論2」
	BGS58900	IRS326-21j00	紛争解決	2	春	小林綾子	2~4		(他)総合グローバル学科, [80名]
	BGS59000	IRS327-21j00	平和研究	2	秋	小林綾子	2~4		(他)総合グローバル学科, [80名]
	BGS53000	IRS315-21j00	比較政治学1	2	休講	岸川毅	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS53001	IRS316-21j00	比較政治学2	2	秋	岸川毅	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS53400	ICP300-21j00	グローバル化と市民社会1	2	春	稲葉奈々子	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS53401	ICP301-21j00	グローバル化と市民社会2	2	休講	稲葉奈々子	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS53500	ICP302-21j00	比較社会学	2	秋	稲葉奈々子	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS53600	ICP303-21j00	国際社会学1	2	春	蘭信三	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS53601	ICP304-21j00	国際社会学2	2	秋	蘭信三	2~4		(他)総合グローバル学科

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	
選択科目	BCS53900	ICP308-21j00	国際協力論1	2	春	田中雅子	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]	
	BCS53901	ICP309-21j00	国際協力論2	2	秋	田中雅子	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]	
	BCS54102	ICP312-21j00	国際政治経済論(経済学的アプローチ)1	2	休講	下川雅嗣	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論1」	
	BCS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論(経済学的アプローチ)2	2	秋	下川雅嗣	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論2」	
	BCS54200	ICP314-21j00	開発経済学	4	春	高島亮	2~4		(他)総合グローバル学科	
	BCS54300	ICP315-21j00	グローバル化と発展途上国	4	秋	高島亮	2~4		(他)総合グローバル学科	
	332910	INL201-30j00	国際法総論	4	春	兼原敦子	2		(他)法学部	
	336311	INL202-30j00	国際法各論	2	秋	兼原敦子	2		(他)法学部	
	BCS57505	ICP401-21e00	ADVANCED STUDIES (INTERNATIONAL ORGANIZATION B)	2	春	荻巣崇世	3・4	○	(他)総合グローバル学科	
	BCS57515	IRS405-21e00	ADVANCED STUDIES (INTERNATIONAL ORGANIZATION C)	2	春	小林綾子	3・4	○	(他)総合グローバル学科	
	BCS57514	IRS404-21j00	特講(現代日本政治)	2	秋	*高安健将	3・4		(他)総合グローバル学科	
	BCS57516	IRS406-21j00	ADVANCED STUDIES (INTERNATIONAL HUMAN RIGHTS)	2	秋	小林綾子	3・4	○	(他)総合グローバル学科	
	[地域系科目]									
	BCS53100	IRS317-21j00	アメリカ政治外交1	2	春	前嶋和弘	2~4		(他)総合グローバル学科	
	BCS53101	IRS318-21j00	アメリカ政治外交2	2	秋	前嶋和弘	2~4		(他)総合グローバル学科	
	BCS53200	IRS319-21j00	アメリカ研究	2	休講	前嶋和弘	2~4		(他)総合グローバル学科	
	BCS53300	IRS320-21j00	中国政治外交1	2	春	渡辺紫乃	2~4		(他)総合グローバル学科	
	BCS53301	IRS321-21j00	中国政治外交2	2	秋	渡辺紫乃	2~4		(他)総合グローバル学科	
	BCS59500	ASA324-21j00	アジア政治研究	2	春	小林綾子	2~4		(他)総合グローバル学科	
	BCS57200	AAF312-21j00	アフリカ政治論	2	秋	眞城百華	2~4		(他)総合グローバル学科	
	BCS57301	AAF313-21j00	アフリカ開発論	2	春	*森下拓道	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「アフリカ国際協力論」	
	BCS56100	AME301-21j00	中東政治史	2	春	山口昭彦	2~4		(他)総合グローバル学科	
	BCS56200	AME302-21j00	(隔)中東政治論	2	春	澤江史子	2~4		(他)総合グローバル学科	
	690186	ALA326-50m00	(隔)ラミ政治社会特論A	2	休講	幡谷則子	2~4			
	690187	ALA327-50m00	(隔)(重)ラミ政治社会特論B	2	秋	幡谷則子	2~4			
	588625	ALA317-50m00	ブラジル政治概論	2	春	子安昭子	2~4		旧「ブラジル政治論」	
	588624	ALA316-50m00	(隔)特講現代ブラジル国際関係	2	秋	子安昭子	2~4		旧「現代ブラジル国際関係研究」	
	579101	ARE309-50m00	(隔)ロシア政治・外交A-1	2	春	湯浅剛	2~4			
	579102	ARE310-50m00	(隔)ロシア政治・外交A-2	2	秋	湯浅剛	2~4			
	579105	ARE311-50m00	(隔)ロシア政治・外交B	2	休講	湯浅剛	2~4		旧「ロシア政治・外交B-1」「同B-2」	
	579232	ARE312-50m00	(隔)ロシア・ユーラシアの国際関係A	2	休講	湯浅剛	2~4		旧「ロシア・ユーラシアの国際関係A-1」「同A-2」	
	579242	ARE313-50m00	(隔)ロシア・ユーラシアの国際関係B	2	秋	湯浅剛	2~4		旧「ロシア・ユーラシアの国際関係B-1」「同B-2」	
	537919	AEU313-50j00	(隔)(重)ヨーロッパ政治経済論	2	休講	河崎健	2~4		[200名]	
BCS60100	IRS328-21j00	EUと地域主義	2	春	中内政貴	2~4		(他)総合グローバル学科		
BCS60200	IRS329-21j00	EUと紛争解決	2	秋	中内政貴	2~4		(他)総合グローバル学科		
538308	AEU314-50j00	EU-法と社会	2	秋	*吉田元子	2~4				
690178	AEU352-50m00	フランス政治研究	2	春	SERVERIN Simon	3・4				
690194	POL301-50m00	(重)フランス国際関係論	2	春	小島真智子	3・4				
539307	AEU323-50j00	(隔)(重)ドイツ政治研究	2	秋	河崎健	2~4		旧「ドイツ政治研究1」「同2」		
549416	AEU335-50f00	経済学概論~フランスとヨーロッパ	2	春	MONFORT Brieuc	3・4	○			
548456	AEU332-50j00	EUの現在と過去	2	春	*若林広	2~4				
588622	AAF301-50m00	(隔)(重)現代アフリカ研究特講	2	休講	矢澤達宏	2~4				
523400	ANA314-50j00	難民とアメリカ	4	秋	*佐原彩子	2~4				
BCS57503	IRS403-21j00	特講(EU研究)	2	春	*佐藤俊輔	3・4		(他)総合グローバル学科		
BCS25000	IRS407-21e00	ADVANCED STUDIES (DEMOCRACY AND CONFLICT)	2	春	中内政貴	3・4	○	(他)総合グローバル学科		
BCS57513	AAF402-21j00	特講(現代アフリカ)	2	春	*佐藤千鶴子	3・4		(他)総合グローバル学科		

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究コース
ヨーロッパ研究コース
ラテンアメリカ研究コース
ロシア・アジア・コーリアス研究
言語研究コース
アジア研究コース
中東・アフリカ研究コース
国際政治論研究コース
市民社会・国際協力論

【演習科目】

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	【理論・国際系科目】								
	BCS57658	IRS468-21j00	(重) 演習 (国際政治経済論・政治学的アプローチ) 1	2	春	鈴木 一 敏	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57659	IRS469-21j00	(重) 演習 (国際政治経済論・政治学的アプローチ) 2	2	秋	鈴木 一 敏	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57604	IRS454-21j00	(重) 演習 (外交政策) 1	2	春	樋 渡 由 美	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57605	IRS455-21j00	(重) 演習 (外交政策) 2	2	秋	樋 渡 由 美	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57606	IRS456-21j00	(重) 演習 (国際政治史) 1	2	春	宮 城 大 蔵	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57607	IRS457-21j00	(重) 演習 (国際政治史) 2	2	秋	宮 城 大 蔵	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57656	IRS458-21j00	(重) 演習 (グローバル・ガバナンス論) 1	2	春	都 留 康 子	3・4		(他) 総合グローバル学科, 旧「演習 (国際制度論) 1」
	BCS57657	IRS459-21j00	(重) 演習 (グローバル・ガバナンス論) 2	2	休講	都 留 康 子	3・4		(他) 総合グローバル学科, 旧「演習 (国際制度論) 2」
	BCS57610	IRS460-21j00	(重) 演習 (比較政治学) 1	2	休講	岸 川 毅	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57611	IRS461-21j00	(重) 演習 (比較政治学) 2	2	秋	岸 川 毅	3・4		(他) 総合グローバル学科
	【地域系科目】								
	BCS57614	IRS464-21j00	(重) 演習 (アメリカ政治外交) 1	2	春	前 嶋 和 弘	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57615	IRS465-21j00	(重) 演習 (アメリカ政治外交) 2	2	秋	前 嶋 和 弘	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57616	IRS466-21j00	(重) 演習 (中国政治外交) 1	2	春	渡 辺 紫 乃	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57617	IRS467-21j00	(重) 演習 (中国政治外交) 2	2	秋	渡 辺 紫 乃	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57660	IRS470-21j00	(重) 演習 (EUと紛争解決) 1	2	春	中 内 政 貴	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BCS57661	IRS471-21j00	(重) 演習 (EUと紛争解決) 2	2	秋	中 内 政 貴	3・4		(他) 総合グローバル学科
	559034	ALA407-50m00	(重) 演習 (ラ米社会研究) 1	2	春	幡 谷 則 子	3・4		
	559035	ALA408-50m00	(重) 演習 (ラ米社会研究) 2	2	秋	幡 谷 則 子	3・4		
	587449	ALA413-50m00	(重) 演習 (ブラジル政治経済研究) 1	2	春	子 安 昭 子	3・4		
	587450	ALA414-50m00	(重) 演習 (ブラジル政治経済研究) 2	2	秋	子 安 昭 子	3・4		
	587447	ALA411-50m00	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 1	2	春	矢 澤 達 宏	3・4		
	587448	ALA412-50m00	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 2	2	秋	矢 澤 達 宏	3・4		
	579223	ARE405-50m00	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 1	2	春	湯 浅 剛	3・4		
	579224	ARE406-50m00	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 2	2	秋	湯 浅 剛	3・4		
	537217	AEU438-50j00	(重) 演習 (日本とヨーロッパの政治) 1	2	春	河 崎 健	3・4		注1, 旧「演習 (日独比較政治) 1」
	537218	AEU439-50j00	(重) 演習 (日本とヨーロッパの政治) 2	2	秋	河 崎 健	3・4		注1, 旧「演習 (日独比較政治) 2」
	549469	AEU423-50f00	(重) 演習 (経済学) 1	2	春	MONFORT Briec	3・4	○	
	549470	AEU424-50f00	(重) 演習 (経済学) 2	2	秋	MONFORT Briec	3・4	○	
	690179	AEU433-50m00	(重) 演習 (日仏比較政治) 1	2	春	SERVERIN Simon	3・4		
	690180	AEU434-50m00	(重) 演習 (日仏比較政治) 2	2	秋	SERVERIN Simon	3・4		
	548365	POL401-50m00	(重) 演習 (フランス国際政治) 1	2	春	小 島 真智子	3・4		
548366	POL402-50m00	(重) 演習 (フランス国際政治) 2	2	秋	小 島 真智子	3・4			

注1 ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目 コード	ナンバリング	授業科目	単 位	開 講 期	担当者	年次	外 国 語	備考
選 択 科 目	690924	GRP406-50j00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690924	GRP406-50j00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

市民社会・国際協力論研究コース

本研究コースは、以下の事象をその研究の対象とする。

- * 国際政治経済：経済のグローバル化，貧困・開発・発展，経済的格差など
- * 開発経済：開発に関わる経済状況の変化と人々の生活など
- * グローバル市民社会：ボランティア活動，社会運動，人々の自発的な活動など
- * 国際社会：移民，残留帰国者，難民など
- * 国際協力：経済開発，社会開発，開発援助，NGO，ジェンダーなど
- * 国際教育開発：途上国の教育政策，教育開発，その評価手法など

また，本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。

- * 人びとの生活の現状，そしてそれがどのような条件のもとで営まれているか，客観的に理解する能力を養う。
- * グローバル世界の様々な問題を理解し，その構造的要因を探求・分析していく能力を養う。
- * 人びとの生活が困難な状態にある場合，その解決策を模索する力を養う。
- * 世界各地の人々の生活や考え方に対して敏感になる感性を養う。
- * 困難を外から眺めるのみならず，その解決のために動ける人を育てる。

1. 市民社会・国際協力論研究コースの開講科目は，次のように分類される

- I 導入科目
- II コア科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

* 以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

- * 必ず「外国語学部について」pp.531～535や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、「外国語学部について」p.533に説明があるので参照すること。

市民社会・国際協力論研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

- (1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
 - (2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし，備考欄に「(他)」の記号のある科目については，該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
 1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある）
 2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
 - (3) 2年次秋学期にLoyolaで市民社会・国際協力論研究コースを登録すること。
- 総合グローバル学科開講の演習科目の履修を希望する場合は，市民社会・国際協力論研究コースを選択し，かつ「第二主専攻」として登録すること。「副専攻」として登録した場合は，当該演習科目の履修はできない。
- * 詳細については，「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

学部共通	英語	ドイツ語	フランス語	イスパハラ語	ロシア語	ポルトガル語	北米研究コース	ヨーロッパ研究コース	ラテンアメリカ研究コース	ロシア・アジア研究コース	言語研究	アジア研究コース	中東・アフリカ研究コース	国際政治論研究コース	市民社会・国際協力論
------	----	------	-------	--------	------	--------	---------	------------	--------------	--------------	------	----------	--------------	------------	------------

①第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位

【2018年次生以降】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
<u>卒業論文・卒業研究</u>	<u>6単位</u>
合計	36単位

【2014年次生～2017年次生】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
<u>卒業論文・卒業研究</u>	<u>6単位</u>
合計	40単位

*指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目:その他」に充当される。

○導入科目

「市民社会・国際協力論概説」「市民が関わる国際協力」の2科目4単位を履修することを強く勧める。

導入科目の3科目6単位は、市民社会・国際協力論研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

市民社会・国際協力論研究コースの演習科目のうち、総合グローバル学科開講の演習科目については、2年次秋学期に行われる選抜に合格した者のみが履修することができる。外国語学部生には演習ごとに各学年最大3名の枠が付与されている。また、外国語学部開講の演習科目についても、履修条件が設けられている場合があるので注意すること。

演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また、この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目であることが望ましい。(2014年次～2017年次生)

演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。演習科目は同一教員が担当する4科目8単位を修得することを強く勧める。(2018年次生以降)

*詳細については、「ゼミガイダンス」やLoyola掲示板(学科・専攻別)等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は、以下の通りである。

規格：縦長A4版・横書き

執筆言語：日本語、あるいは指導教員と相談のうえ、外国語での執筆も可能である。

分量：日本語で執筆する場合、20,000字以上40,000字以下、英語で執筆する場合、10,000語以上20,000語以下、その他の言語で執筆する場合は、上記に相当する量を基準とする。いずれも、表紙、目次、注記、図表、文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については、指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には、外国語(A4版1枚程度)、外国語で執筆する場合には、日本語(A4版1枚程度)の要約をそれぞれつけること。

*詳細は、Loyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細は、Loyola掲示板(学科・専攻別)にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合計	16単位

*指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合、その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

「市民社会・国際協力論概説」「市民が関わる国際協力」の2科目4単位を履修することを強く勧める。

導入科目の3科目6単位は、市民社会・国際協力論研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが、2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究 コース
ヨーロッパ 研究コース
ラテンアメリカ 研究コース
ロシア・ アジア・ 研究コース
言語研究 コース
アジア 研究コース
中東・アフリ カ研究コース
国際政治論 研究コース
市民社会・ 国際協力論 研究コース

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690121	ICP102-50j00	市民社会・国際協力論概説	2	春	*日下部 尚 徳	1・2		注1
	690104	ICP101-50j00	市民が関わる国際協力	2	秋	コーディネータ 田村 梨花	1・2		輪講, 注1
	BGS50200	GST201-21j00	グローバル化と経済学1	2	春	*矢野 誠	1・2		(他)総合グローバル学科, 春学期集中
	BGS50201	GST202-21e00	GLOBALIZATION AND ECONOMICS 2	2	秋	高島 亮	1・2	○	(他)総合グローバル学科
	BGS50300	GST203-21j00	グローバル社会学	2	春	*八尾 祥平	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2	休講	根本 敬	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS50600	GST206-21j00	グローバル化と宗教	2	春	赤堀 雅幸	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS50700	GST207-21j00	グローバル化と情報	2	秋	*丁 智恵	1・2		(他)総合グローバル学科, [190名]

注1 外国語学部生, 2年次以降のGCP(国際協力)履修者のみ受講可。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島 真里子	1・2		輪講, [120名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*小田 マサノリ	1~4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1~4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田 研作	1・2	○	[200名]
	099566	ARS101-02m00	地域研究の最前線	2	春	コーディネータ 安達 祐子	1~4		全学共通科目, 輪講, [120名], 一部の回で英語使用の場合あり

注1 外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2	春	岩崎 えり奈	2~4		
	549415	ARS302-50m00	(隔)(重) 北アフリカ社会開発論	2	秋	岩崎 えり奈	2~4		
	549417	AEU336-50j00	(隔)(重) 福祉国家とジェンダー	2	休講	牧 陽子	2~4		
	690186	ALA326-50m00	(隔) ラ米政治社会特論A	2	休講	幡谷 則子	2~4		
	690187	ALA327-50m00	(隔)(重) ラ米政治社会特論B	2	秋	幡谷 則子	2~4		
	558801	ALA302-50m00	ラ米経済概論	2	春	谷 洋之	2~4		
	588730	ALA323-50m00	ブラジル社会開発協力	2	秋	*蛭山 はるみ	2~4		[80名]
	588627	ALA318-50m00	(隔) 特講ブラジル社会開発論	2	秋	田村 梨花	2~4		旧「ブラジルの教育と開発」
	588628	ALA319-50m00	ブラジル社会概論	2	春	田村 梨花	2~4		
	588622	AAF301-50m00	(隔)(重) 現代アフリカ研究特講	2	休講	矢澤 達宏	2~4		
	270128	NRS112-85j00	異文化理解と医療保健活動	2	春	吉野 八重	1		(他)看護学科, 輪講, [100名]
	BGS53400	ICP300-21j00	グローバルゼーションと市民社会1	2	春	稲葉 奈々子	2~4		(他)総合グローバル学科, [100名]
	BGS53401	ICP301-21j00	グローバルゼーションと市民社会2	2	休講	稲葉 奈々子	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS53600	ICP303-21j00	国際社会学1	2	春	蘭 信三	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS53601	ICP304-21j00	国際社会学2	2	秋	蘭 信三	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS53700	ICP305-21j00	フィールドワークの技法と実践	2	春	蘭 信三	2~4		(他)総合グローバル学科, [50名]
	BGS53800	ICP306-21j00	グローバル化と文化1	2	春	*小田 マサノリ	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS53801	ICP307-21j00	グローバル化と文化2	2	秋	*小田 マサノリ	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS60400	ICP318-21j00	グローバルゼーションと教育	2	春	荻巣 崇世	2~4		(他)総合グローバル学科, [30名]
	BGS60500	ICP319-21j00	途上国の教育課題と国際協力	2	秋	荻巣 崇世	2~4		(他)総合グローバル学科, [30名]
BGS57520	ICP320-21j00	特講(国際教育開発)	2	秋	荻巣 崇世	2~4		(他)総合グローバル学科	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS57301	AAF313-21J00	アフリカ開発論	2	春	*森 下 拓 道	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「アフリカ国際協力論」
	BGS57400	AAF314-21J00	アフリカ社会経済論	2	秋	*一 條 洋 子	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS20004	AAF320-21e00	AFRICA'S DEVELOPMENT AID	2	春	TSHIKENDWA Ghislain Matadi	2~4	○	(他)総合グローバル学科
	BGS20005	AAF321-21e00	ANTHROPOLOGY OF SUFFERINGS AND HOPES IN AFRICA	2	春	TSHIKENDWA Ghislain Matadi	2~4	○	(他)総合グローバル学科
	BGS53900	ICP308-21J00	国際協力論1	2	春	田 中 雅 子	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS53901	ICP309-21J00	国際協力論2	2	秋	田 中 雅 子	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS54000	ICP310-21J00	国際経済学1	2	休講	下 川 雅 嗣	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS54001	ICP311-21J00	国際経済学2	2	秋	下 川 雅 嗣	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS54102	ICP312-21J00	国際政治経済論 (経済学的アプローチ) 1	2	休講	下 川 雅 嗣	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論1」
	BGS54103	ICP313-21J00	国際政治経済論 (経済学的アプローチ) 2	2	秋	下 川 雅 嗣	2~4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論2」
	BGS54200	ICP314-21J00	開発経済学	4	春	高 島 亮	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS54300	ICP315-21J00	グローバル化と発展途上国	4	秋	高 島 亮	2~4		(他)総合グローバル学科
	BGS54400	ICP316-21J00	国際教育開発論1	2	春	荻 巢 崇 世	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS54401	ICP317-21J00	国際教育開発論2	2	秋	荻 巢 崇 世	2~4		(他)総合グローバル学科, [190名]
BGS20002	ICP321-21e00	EDUCATION FOR MINORITIES IN JAPAN	2	1Q	*徳 永 智 子	2~4	○	(他)総合グローバル学科	
BGS57505	ICP401-21e00	ADVANCED STUDIES (INTERNATIONAL ORGANIZATION B)	2	春	荻 巢 崇 世	3・4	○	(他)総合グローバル学科	
BGS57513	AAF402-21J00	特講 (現代アフリカ)	2	春	*佐 藤 千 鶴 子	3・4		(他)総合グローバル学科	

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	559034	ALA407-50m00	(重) 演習 (ラ米社会研究) 1	2	春	幡 谷 則 子	3・4		
	559035	ALA408-50m00	(重) 演習 (ラ米社会研究) 2	2	秋	幡 谷 則 子	3・4		
	587451	ALA415-50m00	(重) 演習 (ブラジル社会研究) 1	2	春	田 村 梨 花	3・4		
	587452	ALA416-50m00	(重) 演習 (ブラジル社会研究) 2	2	秋	田 村 梨 花	3・4		
	537207	AEU409-50m00	(重) 演習 (日独社会研究) 1	2	春	木村 護郎 クリストフ	3・4		注1
	537208	AEU410-50m00	(重) 演習 (日独社会研究) 2	2	休講	木村 護郎 クリストフ	3・4	○	注1
	549463	ARS401-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 1	2	春	岩 崎 えり奈	3・4		
	549464	ARS402-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 2	2	秋	岩 崎 えり奈	3・4		
	549471	AEU425-50m00	(重) 演習 (日仏社会研究) 1	2	春	牧 陽 子	3・4		旧「演習 (フランス社会研究) 1」
	549472	AEU426-50m00	(重) 演習 (日仏社会研究) 2	2	秋	牧 陽 子	3・4		旧「演習 (フランス社会研究) 2」
	BGS57654	ICP450-21J00	(重) 演習 (国際政治経済論・経済学的アプローチ) 1	2	休講	下 川 雅 嗣	3・4		(他)総合グローバル学科, 旧「演習 (国際政治経済論) 1」
	BGS57655	ICP451-21J00	(重) 演習 (国際政治経済論・経済学的アプローチ) 2	2	秋	下 川 雅 嗣	3・4		(他)総合グローバル学科, 旧「演習 (国際政治経済論) 2」
	BGS57620	ICP452-21J00	(重) 演習 (開発経済学) 1	2	春	高 島 亮	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57621	ICP453-21J00	(重) 演習 (開発経済学) 2	2	秋	高 島 亮	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57622	ICP454-21J00	(重) 演習 (国際社会学) 1	2	春	蘭 信 三	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57623	ICP455-21J00	(重) 演習 (国際社会学) 2	2	秋	蘭 信 三	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57624	ICP456-21J00	(重) 演習 (グローバル市民社会論) 1	2	春	稲 葉 奈々子	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57625	ICP457-21J00	(重) 演習 (グローバル市民社会論) 2	2	秋	稲 葉 奈々子	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57626	ICP458-21J00	(重) 演習 (国際協力論) 1	2	春	田 中 雅 子	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57627	ICP459-21J00	(重) 演習 (国際協力論) 2	2	秋	田 中 雅 子	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57628	ICP460-21J00	(重) 演習 (国際教育開発論) 1	2	春	丸 山 英 樹	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57629	ICP461-21J00	(重) 演習 (国際教育開発論) 2	2	秋	丸 山 英 樹	3・4		(他)総合グローバル学科

注1 ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目

【卒業論文・卒業研究・専門論文】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690918	GRP407-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690918	GRP407-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパハラ語
ロシア語
ポルトガル語
北米研究
ヨーロッパ
研究コース
ラテンアメリカ
研究コース
ロシア・アジア
言語研究
アジア
研究コース
中東・アフリ
カ研究コース
国際政治論
研究コース
市民社会
国際協力
研究会